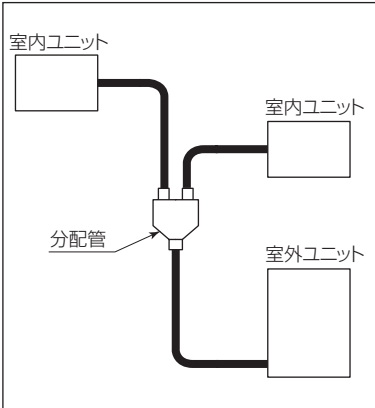


# 分配管 (同時ツイン用)

● SDD-50SR7

## 使用目的 / 用途



●“分配管”は、室内ユニットを同時運転タイプ（ツイン：2台）組み合わせ時に使用する分岐管です。

室外ユニット	室内ユニット能力 (50 : 50)	室外ユニット	室内ユニット能力 (50 : 50)
80形	40形 + 40形	140形	71形 + 71形
112形	56形 + 56形	160形	80形 + 80形

## 注意

- ・冷媒配管（現地手配）とジョイントは分岐管（本品）の拡管部に止まるまで挿入し、無酸化ロウ付にて接続してください。
- ・配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないように注意してください。

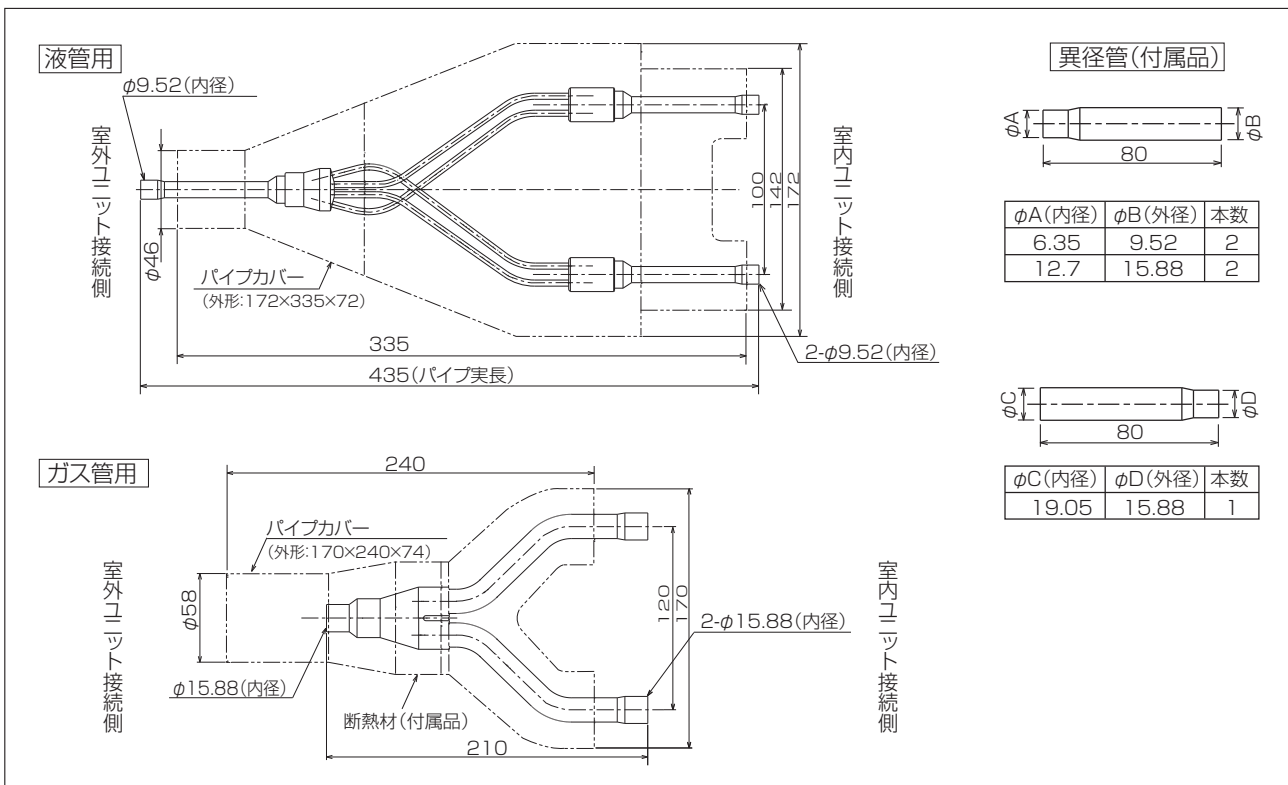
## 対象ユニット

- P80 ~ P160形  
〈室内ユニット能力比 50 : 50〉

## 仕様

形名	SDD-50SR7	
本体	分配比	室外ユニット容量を 50 : 50 に 2 分配
	分配管本数	液管用・ガス管用 各 1 本
	パイプ材質	リン脱酸銅 C1220T-OL (JIS H3300)
付属品	パイプカバー	発泡スチロール成型品 (液管・ガス管用 各 1 個)
	異径管	3 種類 5 本

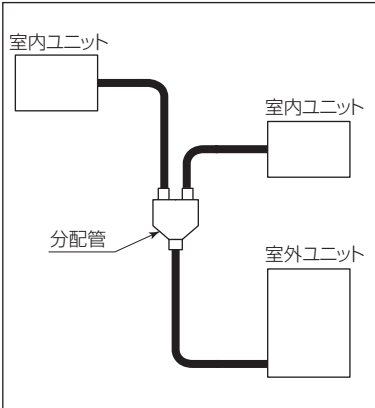
## 外形図 (単位 : mm)



# 分配管（同時ツイン用）

● SDD-50WR7

## 使用目的 / 用途



●“分配管”は、室内ユニットを同時運転タイプ（ツイン：2台）組み合わせ時に使用する分岐管です。

室外ユニット	室内ユニット能力 (50 : 50)
224形	112形+112形
280形	140形+140形

### 注意

- ・冷媒配管（現地手配）とジョイントは分岐管（本品）の拡管部に止まるまで挿入し、無酸化ロウ付にて接続してください。
- ・配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないように注意してください。

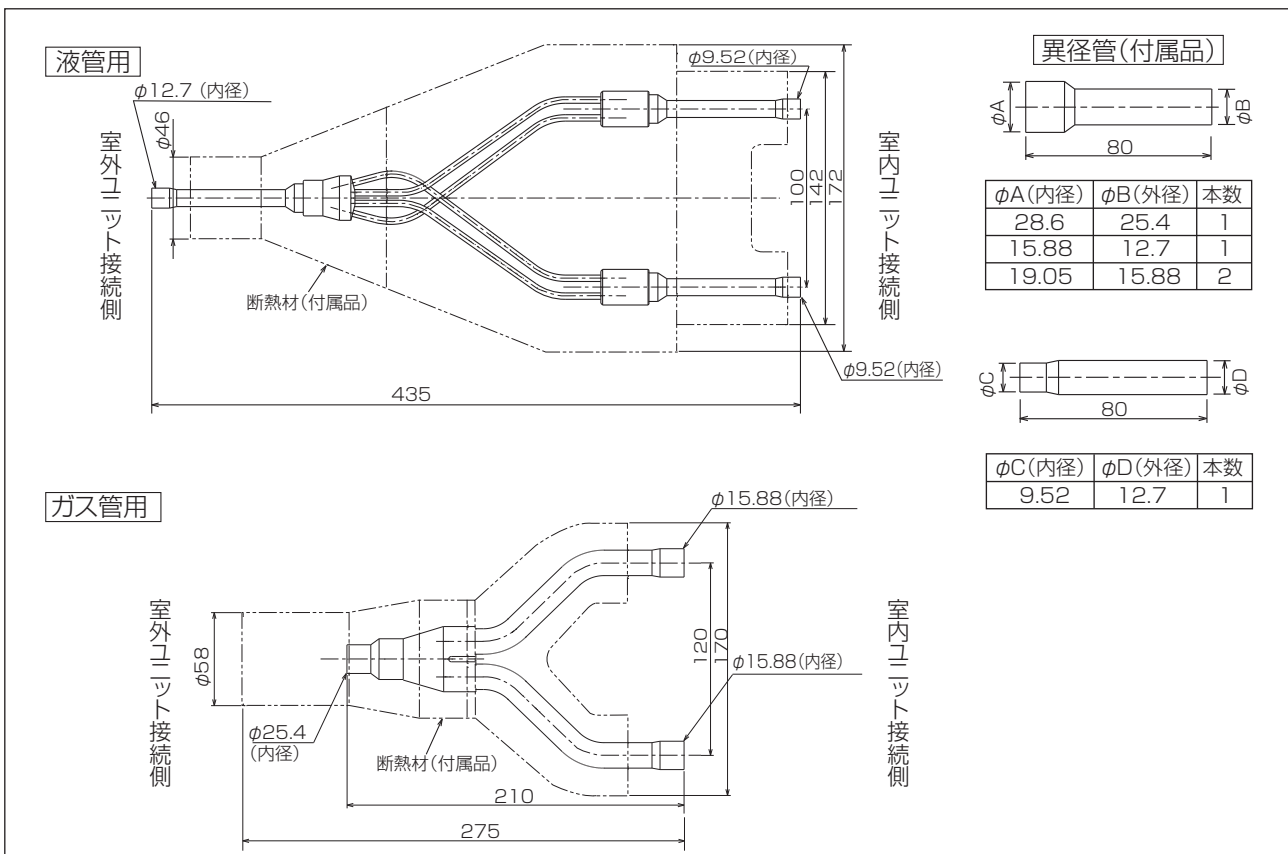
## 対象ユニット

- P224・P280形  
〈室内ユニット能力比 50 : 50〉

## 仕様

形名		SDD-50WR7
本体	分配比	室外ユニット容量を50 : 50に2分配
	分配管本数	液管用・ガス管用 各1本
	パイプ材質	リン脱酸銅 C1220T-0L (JIS H3300)
付属品	パイプカバー	発泡スチロール成型品 (液管・ガス管用 各1個)
	異径管	4種類 5本

## 外形図 (単位: mm)



MITSUBISHI

三菱電機パッケージエアコン別売部品

RG79N495H05

同時ツイン分配管取付説明書

SDD-50SR7形〔室内ユニット同容量ツイン 50:50〕…室外ユニット 80形～160形 (R410Aインバーター)  
SDD-50WR7形〔室内ユニット同容量ツイン 50:50〕…室外ユニット 224形・280形 (R410Aインバーター)

**安全のために必ず守ること** ※取付け前に本説明書と室内ユニット、室外ユニットの据付工事説明書をよくお読みください。

- 取付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実にこなしてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区別して説明しています。

<b>警告</b>	誤った取付けをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
<b>注意</b>	誤った取付けをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 取付け完了後、試運転を行ない異常がないことを確認すると共に、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法、お手入れの仕方等を説明し、本書をお渡しください。
- この取付説明書は取扱説明書と共に、お客様で保管していただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

<b>警告</b>	取付けは、販売店または専門業者に依頼する。 お客様自身で取付けをされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。	<b>警告</b>	設置工事終了後、冷媒が洩れていないことを確認する。 冷媒が室内に流れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。
<b>警告</b>	取付けは、この取付説明書に従って確実にこなす。 取付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。	<b>注意</b>	ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。 頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。
<b>警告</b>	作業中に冷媒ガスが洩れた場合は、換気する。 冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。	<b>注意</b>	冷媒配管は、JIS H 3300「銅及び銅合金継目無管」のC1220のりん脱酸銅を使用し、配管接続を確実にこなす。 配管接続に不備があると、アース接続が不十分となり感電の原因となります。
<b>警告</b>	据付工事は、冷媒R410A用に製造された専用ツール・配管部材を使用し、この据付工事説明書に従って確実にこなす。 使用しているHFC系R410A冷媒は、従来の冷媒に比べ圧力が約1.6倍高くなります。専用の配管部材を使用しなかったり、据付に不備があると破裂・けがの原因になり、また水漏れや感電・火災の原因になります。	<b>注意</b>	冷媒配管の断熱は結露しないように確実にこなす。 不完全な断熱工事を行なうと配管等表面が結露して、露タレ等が発生し、天井・床・その他、大切なものを濡らす原因となります。

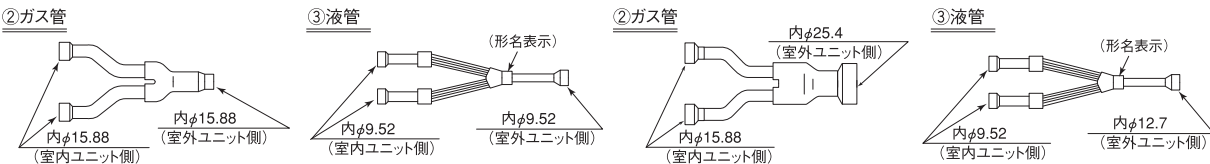
1 箱の中には次のものが入っています。作業を始める前にご確認ください。

①説明書 本紙 1枚	②ガス管 1ヶ	③液管 1ヶ	④パイプカバー ガス管用 1ヶ	⑤パイプカバー 液管用 1ヶ
⑥ジョイント		※本品以外に次のものを現地にて手配してください。 ① 断熱材シール用テープ ② 冷媒配管用延長パイプ		
50SR7 ⑦ 外φ9.52→内φ6.35…2ヶ ⑧ 外φ15.88→内φ12.7…2ヶ ⑨ 外φ15.88→内φ19.05…1ヶ		50WR7 ⑩ 外φ12.7→内φ9.52…1ヶ ⑪ 外φ12.7→内φ15.88…1ヶ ⑫ 外φ15.88→内φ19.05…2ヶ ⑬ 外φ25.4→内φ28.6…1ヶ		

●ガス管②、液管③の仕様は下図のとおりです。

■SDD-50SR7 (室外ユニット80形～160形の場合)

■SDD-50WR7 (室外ユニット224形・280形の場合)



2 配管サイズ・冷媒配管の制限

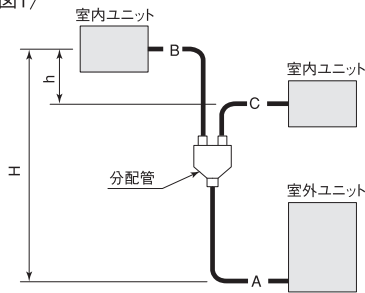
- ・室外ユニットにより冷媒配管長さ、室内ユニットの高低差の制限が異なりますのでご注意ください。
- ・室内外ユニットの高低差は、室内ユニットが室外ユニットに対し上でも下でも同じです。
- ・チャージレス配管長、冷媒追加チャージ量の詳細は本体製品付属の据付説明書に従ってください。
- ・英記号は〈図1〉と対応しています。

〈表1〉

室外ユニット能力	配管サイズ (mm)				配管実長 (m)				高低差 (m)		バンド数
	ガス管側		液管側		室内～室外	A+B+C	室内～室内	分岐後実長 (m) B, C	室内～室外	室内～室内	
	室外ユニット側	室内ユニット側	室外ユニット側	室内ユニット側							
80形	φ15.88 (5/8)	40～56形	φ9.52 (3/8)	—	50m以下	B-C =8m以下	20m以下	H=30m以下	h=1m以下	15以内	
112～160形		φ12.7 (1/2)									φ6.35 (1/4)
224形	φ25.4 (1)	71～140形	φ9.52 (3/8)	A+B=A+C=100m以下	120m以下	—	30m以下	H=40m以下	—	—	
280形		φ15.88 (5/8)									φ12.7 (1/2)

注1. 冷媒配管バンド数制限は、〈A+B〉〈A+C〉の範囲でそれぞれ8ヶ所以内、総数で15ヶ所以内としてください。

〈図1〉



●室外ユニット組合せパターンと使用ジョイント

〈表2〉

分配管形名	室外ユニット側	室内ユニット側	室内ユニット
SDD-50SR7	80形	40形×2	㉗ 外φ9.52→内φ6.35〔室内液管側〕× 2
	112形	56形×2	㉘ 外φ15.88→内φ12.7〔室内ガス管側〕× 2
	140形	71形×2	ジョイントは不要です。
SDD-50WR7	160形	80形×2	
	224形	112形×2	㉙ 外φ12.7→内φ9.52〔室外液管側〕× 1
	280形	140形×2	ジョイントは不要です。

※〔 〕内は取付位置を示す

3 配管接続

1. 下記のことにご注意して作業を行ってください。

- ・室内外ユニット組合せパターンと使用ジョイント〈表2〉の確認を必ず行ってください。
- ・冷媒配管長制限とそのベンド数制限〈表1〉を必ず守ってください。
- ・冷媒配管(現地手配)とジョイント⑥は分配管(本品)の拡管部に止まるまで挿入し、無酸化口ウ付けにて接続してください。
- ・分配管(本品)の取付時における方向についての制約はありません。
- ・配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないように注意してください。

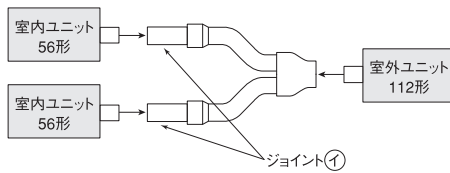
2. 配管接続

- ・使用機種能力によっては、付属のジョイント⑥が必要となりますので、〈表2〉を参照して選定し、冷媒配管を接続してください。
- ・分配管(液管)を曲げたり、広げたりしないでください。

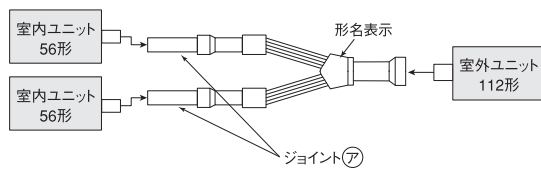
〈接続例〉

112形

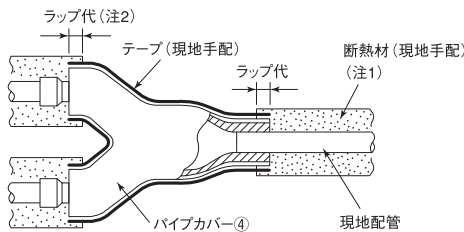
②ガス管



③液管



4 断熱工事



注1. 冷媒配管(現地手配)には全て断熱材を施工してください。また市販の断熱材を使用する場合は、耐熱性断熱材(厚さ12mm以上)を使用してください。

注2. パイプカバー④、⑤は高温にて若干収縮しますので、断熱材はラップ代を設けて施工してください。

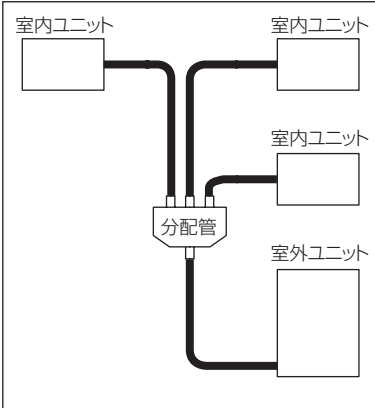
- ・ガス管②にパイプカバー④を合わせるように取付けてください。パイプカバー④の合わせ部は断熱材シール用テープ(現地手配)にてシールしてください。
- ・液管③もパイプカバー⑤を使用し、同様に処理してください。



# 分配管 (同時トリプル用)

● SDT-111R7

## 使用目的 / 用途



●“分配管”は、室内ユニットを同時運転タイプ（トリプル：3台）組み合わせ時に使用する分岐管です。

室外ユニット	室内ユニット能力 (33 : 33 : 33)
160形	56形 + 56形 + 56形
224形	80形 + 80形 + 80形

### 注意

- ・冷媒配管（現地手配）とジョイントは分岐管（本品）の拡管部に止まるまで挿入し、無酸化ロウ付にて接続してください。
- ・配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないように注意してください。

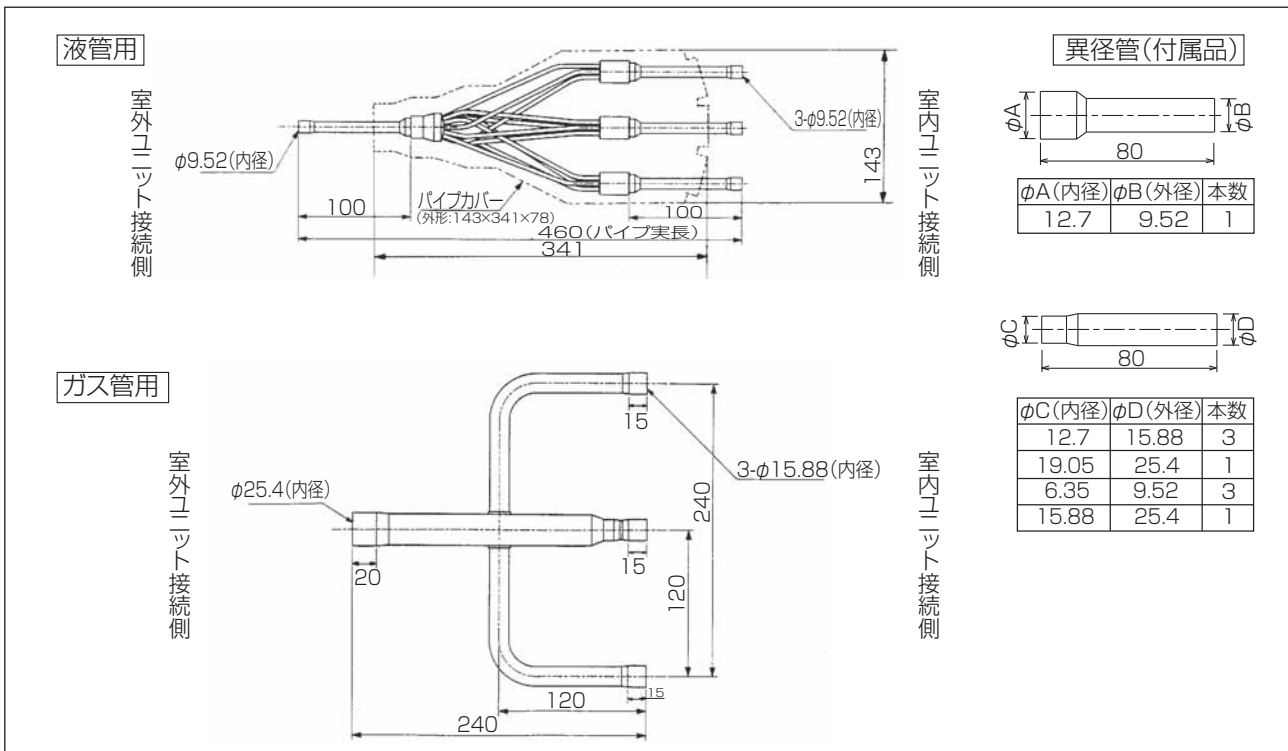
## 対象ユニット

- P160・P224形  
〈室内ユニット能力比 33 : 33 : 33〉

## 仕様

形名	SDT-111R7	
本体	分配比	室外ユニット容量を 33 : 33 : 33 に 3 分配
	分配管本数	液管用・ガス管用 各 1 本
	パイプ材質	リン脱酸銅 C1220T-OL (JIS H3300)
付属品	パイプカバー	発泡ポリエチレン成型品 (液管)・EPT スポンジゴムタイプ (ガス管用)
	異径管	5 種類 9 本

## 外形図 (単位 : mm)





RG79N496H05

三菱電機パッケージエアコン別売部品 同時トリプル分配管取付説明書

SDT-111R7〔室内ユニット同容量トリプル 33:33:33〕…室外ユニット 160形・224形 (R410Aインバーター)

**安全のために必ず守ること** ※取付け前に本説明書と室内ユニット、室外ユニットの据付工事説明書をよくお読みください。

- 取付は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区別して説明しています。

<b>警告</b>	誤った取付けをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
<b>注意</b>	誤った取付けをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

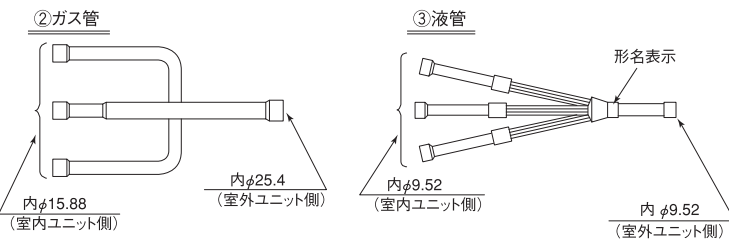
- 取付け完了後、試運転を行ない異常がないことを確認すると共に、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法、お手入れの仕方等を説明し、本書をお渡しください。
- この取付説明書は取扱説明書と共に、お客様で保管していただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

<b>警告</b>	取付けは、販売店または専門業者に依頼する。 お客様自身で取付けをされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。	<b>警告</b>	設置工事終了後、冷媒が洩れていないことを確認する。 冷媒が室内に流れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。
<b>警告</b>	取付けは、この取付説明書に従って確実にこなす。 取付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。	<b>注意</b>	ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。 頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。
<b>警告</b>	作業中に冷媒ガスが洩れた場合は、換気する。 冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。	<b>注意</b>	冷媒配管は、JIS H 3300「銅及び銅合金継ぎ目無管」のC1220のりん脱酸銅を使用し、配管接続を確実にこなす。 配管接続に不備があると、アース接続が不充分となり感電の原因となります。
<b>警告</b>	据付工事は、冷媒R410A用に製造された専用ツール・配管部材を使用し、この据付工事説明書に従って確実にこなす。 使用しているHFC系R410A冷媒は、従来の冷媒に比べ圧力が約1.6倍高くなります。専用の配管部材を使用しなかつたり、据付に不備があると破裂・けがの原因になり、また水漏れや感電・火災の原因になります。	<b>注意</b>	冷媒配管の断熱は結露しないように確実にこなす。 不完全な断熱工事を行なうと配管等表面が結露して、露タレ等が発生し、天井・床・その他、大切なものを濡らす原因となります。

**1 箱の中には下記のものが入っています。作業を始める前にご確認ください。**

①説明書 本紙1枚	②ガス管 1ヶ	③液管 1ヶ	④パイプカバー (ガス管) Vカット付 1ヶ	⑤⑥パイプカバー (ガス管) ⑤外φ50×250ℓ — 1ヶ ⑥外φ43×350ℓ — 2ヶ	⑦パイプカバー (液管) 2ヶ
⑧⑨パイプカバー ⑧外φ42×180ℓ — 1ヶ ⑨外φ38×200ℓ — 3ヶ	⑩バンド 8ヶ	⑪ジョイント 〈表1〉参照	※本品以外に次のものを現地にて手配してください。 ① 断熱材シール用テープ ② 冷媒配管用延長パイプ		

●ガス管②、液管③の仕様は下図のとおりです。



●ジョイント仕様と付属個数 〈表1〉

ジョイント管端サイズ (mm)	SDT-111R7
⑦ 外φ9.52→内φ6.35	3
⑧ 外φ15.88→内φ12.7	3
⑨ 外φ25.4→内φ15.88	1
⑩ 外φ25.4→内φ19.05	1
⑪ 外φ9.52→内φ12.7	1

〔ジョイントは旧配管サイズにも対応できるように多くの種類を付属しています。〕

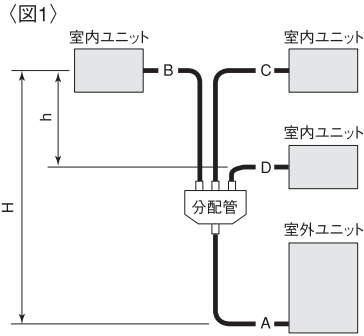
**2 配管サイズ・冷媒配管の制限**

- ・室外ユニットにより冷媒配管長さ、室内ユニットの高低差の制限が異なりますのでご注意ください。
- ・室内外ユニットの高低差は、室内ユニットが室外ユニットに対し上でも下でも同じです。
- ・チャージレス配管長、冷媒追加チャージ量の詳細は本体製品付属の据付説明書に従ってください。
- ・英記号は〈図1〉と対応しています。

〈表2〉

室外ユニット能力	配管サイズ (mm)				配管実長 (m)			高低差 (m)		バンド数	
	ガス管側		液管側		室内～室外	A+B+C+D	室内～室内	分岐後実長 (m) B, C, D	室内～室外		室内～室内
160形	φ15.88 (5/8)	56形 φ12.7 (1/2)	φ9.52 (3/8)	56形 φ6.35 (1/4)	—	75m以下	B-C   =   B-D   =   C-D   =	20m以下	H=30m以下	h=1m以下	15以内
224形	φ25.4 (1)	80形 φ15.88 (5/8)	φ9.52 (3/8)	80形 φ9.52 (3/8)	A+B= A+C= A+D= 100m以下	120m以下	8m以下	30m以下	H=40m以下		

注1. 冷媒配管バンド数制限は、〈A+B〉〈A+C〉〈A+D〉の範囲でそれぞれ8ヶ所以内、総数で15ヶ所以内としてください。



■ 室外ユニット組合せパターンと使用ジョイント (表3)

分配管形名	室外ユニット側	室内ユニット側	使用ジョイント
SDT-111R7	160形	56形×3	⑦外φ9.52→内φ6.35〔室内液管側〕×3 ①外φ15.88→内φ12.7〔室内ガス管側〕×3 ②外φ25.4→内φ15.88〔室外ガス管側〕×1
	224形	80形×3	ジョイントは不要です。

※〔 〕内は取付位置を示す。

3 配管接続

1. 下記のことに注意して作業を行ってください。

- ・室内外ユニット組合せパターンと使用ジョイント(表3)、配管サイズ(表2)及び使用するジョイント①の確認を必ず行ってください。
- ・冷媒配管長制限とそのバンド数制限(表2)を必ず守ってください。
- ・冷媒配管(現地手配)とジョイント①は分配管(本品)の拡管部に止まるまで挿入し、無酸化ロウ付けて接続してください。
- ・分配管(本品)の取付時における方向についての制約はありません。
- ・配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないように注意してください。

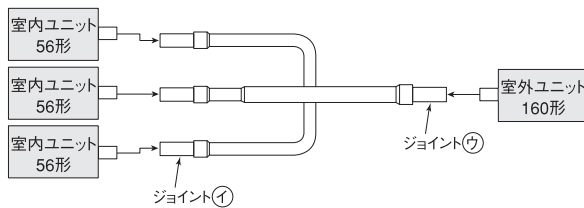
2. 配管接続

- ・使用機種能力によって、付属のジョイント①の使用数が異なりますので(表3)を参照して選定し、冷媒配管を接続してください。
- ・分配管(液管)を曲げたり、広げたりしないでください。

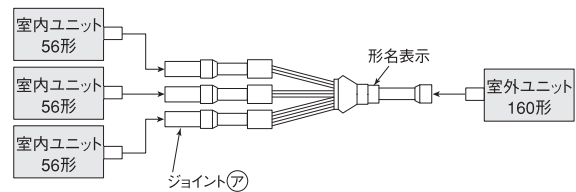
(接続例)

160形

②ガス管

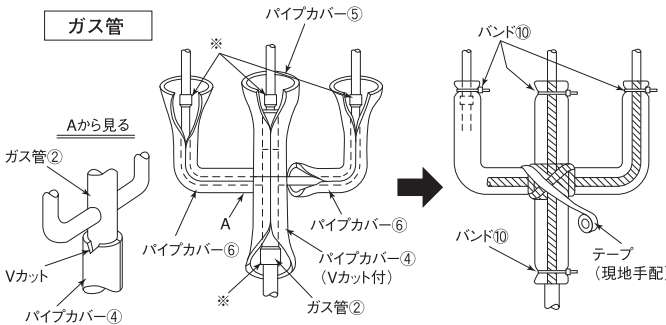


③液管



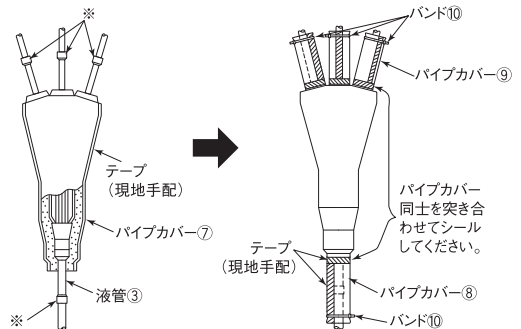
4 断熱工事

ガス管



- (1) 各パイプカバー④⑤⑥を上図のようにガス管②に隙間のないように巻きつけてください。また、パイプカバー④のVカット部は両サイドのパイプの根元へしっかり押しつけて取付けてください。
- (2) 各パイプカバー④⑤⑥の開放部を断熱材シール用テープ(現地手配)にてしっかりシールしてください。パイプの交差部は、たすき掛けにシール用テープを巻きつけて隙間のないようにしてください。
- (3) バンド⑩で各パイプカバーの端部を締めつけてください。

液管



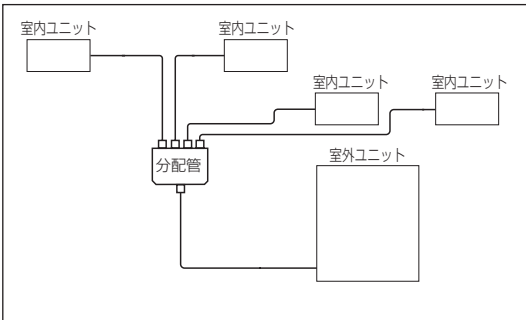
- (1) 液管③にパイプカバー⑦(2ヶ)を合わせるように取付けてください。パイプカバー⑦の合わせ部は断熱材シールテープ(現地手配)にてシールしてください。
- (2) パイプカバー⑧⑨を上図のように液管③に取付けて、断熱材シール用テープ(現地手配)にてしっかりシールしてください。
- (3) バンド⑩で各パイプカバーの端部を締めつけてください。

- 注1. 各パイプカバーの余分な長さは切断して使用してください。
2. 冷媒配管(現地手配)とガス管②及び液管③の接続部(※部)は各パイプカバーで確実に覆ってください。
3. 冷媒配管(現地手配)には全て断熱材を施工してください。また市販の断熱材を使用する場合は、耐熱性断熱材(厚さ12mm以上)を使用してください。

# 分配管（同時フォー用）

● SDF-1111R7

## 使用目的 / 用途



- “分配管”は、室内ユニットを同時運転タイプ（フォー：4台）組み合わせ時に使用する分岐管です。

室外ユニット	室内ユニット能力 (25 : 25 : 25 : 25)
224 形	56 形 + 56 形 + 56 形 + 56 形
280 形	71 形 + 71 形 + 71 形 + 71 形

## 注意

- ・冷媒配管（現地手配）とジョイントは分岐管（本品）の拡管部に止まるまで挿入し、無酸化ロウ付にて接続してください。
- ・配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないように注意してください。

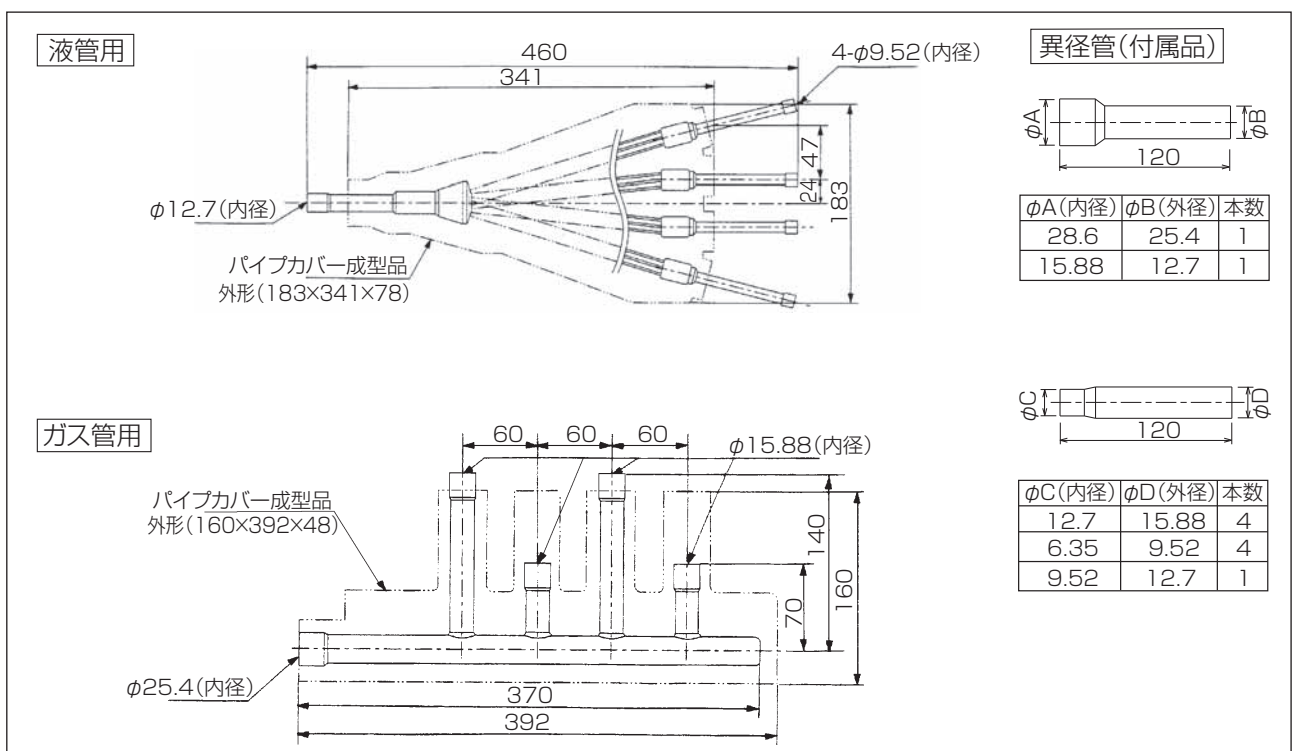
## 対象ユニット

- P224・P280 形  
〈室内ユニット能力比 25 : 25 : 25 : 25〉

## 仕様

形 名		SDF-1111R7
本 体	分 配 比	室外ユニット容量を 25 : 25 : 25 : 25 に 4 分配
	分配管本数	液管用・ガス管用 各 1 本
	パイプ材質	リン脱酸銅 C1220T-OL (JIS H3300)
付属品	パイプカバー	発泡ポリエチレン成型品 (液管・ガス管用 各 1 本)・EPT スポンジゴムタイプ (液管・ガス管用 各 4 本)
	異 径 管	5 種類 11 本
	バ ン ド	7 本

## 外形図 (単位: mm)



MITSUBISHI

RG79N497H05

三菱電機パッケージエアコン別売部品 同時フォー分配管取付説明書

SDF-1111R7形 [室内ユニット同容量フォー 25:25:25:25]…室外ユニット 224形・280形 (R410Aインバーター)

**安全のために必ず守ること** ※取付け前に本説明書と室内ユニット、室外ユニットの据付工事説明書をよくお読みください。

- 取付は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区別して説明しています。

<b>警告</b>	誤った取付けをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
<b>注意</b>	誤った取付けをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 取付け完了後、試運転を行ない異常がないことを確認すると共に、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法、お手入れの仕方等を説明し、本書をお渡しください。
- この取付説明書は取扱説明書と共に、お客様で保管していただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

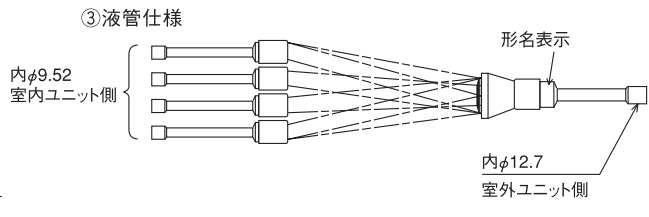
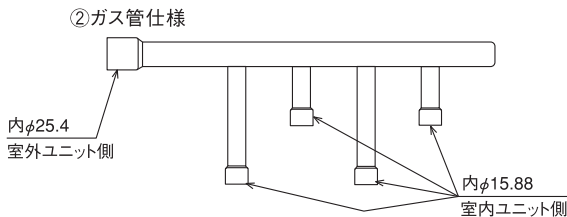
<b>警告</b>	取付けは、販売店または専門業者に依頼する。 お客様自身で取付けをされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。	<b>警告</b>	設置工事終了後、冷媒が洩れていないことを確認する。 冷媒が室内に洩れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。
<b>警告</b>	取付けは、この取付説明書に従って確実にこなす。 取付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。	<b>注意</b>	ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。 頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。
<b>警告</b>	作業中に冷媒ガスが洩れた場合は、換気する。 冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。	<b>注意</b>	冷媒配管は、JIS H 3300「銅及び銅合金継ぎ目無管」のC1220のりん脱酸銅を使用し、配管接続を確実にこなす。 配管接続に不備があると、アース接続が不十分となり感電の原因となります。
<b>警告</b>	据付工事は、冷媒R410A用に製造された専用ツール・配管部材を使用し、この据付工事説明書に従って確実にこなす。 使用しているHFC系R410A冷媒は、従来の冷媒に比べ圧力が約1.6倍高くなります。専用の配管部材を使用しなかったり、据付に不備があると破裂・けがの原因になり、また水漏れや感電・火災の原因になります。	<b>注意</b>	冷媒配管の断熱は結露しないように確実にこなす。 不完全な断熱工事を行なうと配管等表面が結露して、露タレ等が発生し、天井・床・その他、大切なものを濡らす原因となります。

1 付属部品の確認

※下記部品が付属しておりますので、取付け前に確認してください。

① 説明書 本紙 1枚	② ガス管 1ヶ	③ 液管 1ヶ	④ パイプカバー (ガス管) 1ヶ	⑤ パイプカバー (液管) 2ヶ	⑥⑦ パイプカバー ⑥外φ42×180L 1ヶ ⑦外φ38×200L 4ヶ	⑧ バンド 7ヶ
⑨ ジョイント ⑦外φ9.52→内φ6.35……………4ヶ ①外φ15.88→内φ12.7……………4ヶ ⑦外φ12.7→内φ9.52……………1ヶ ①外φ12.7→内φ15.88……………1ヶ ⑦外φ25.4→内φ28.6……………1ヶ ジョイントは旧配管サイズにも対応できるように、多くの種類を付属しております。				※本品以外に次のものを現地にて手配してください。 ⑨ 断熱材シール用テープ ⑩ 冷媒配管用延長パイプ		

●ガス管②、液管③の仕様は下図のとおりです。



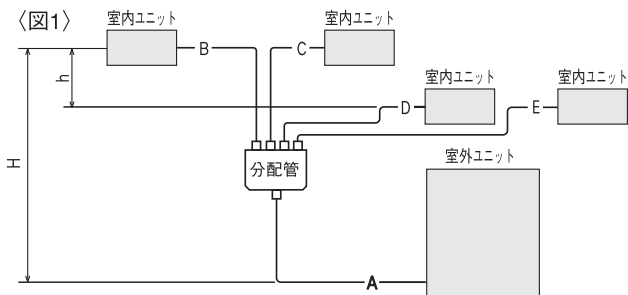
2 配管サイズ・冷媒配管制限

- ・室外ユニットにより冷媒配管長さ、室内ユニットの高低差の制限が異なりますのでご注意ください。
- ・室内外ユニットの高低差は、室内ユニットが室外ユニットに対し上でも下でも同じです。
- ・チャージレス配管長、冷媒追加チャージ量の詳細は本体製品付属の据付説明書に従ってください。
- ・英記号は〈図1〉と対応しています。

〈表1〉

室外ユニット能力	配管サイズ (mm)				配管実長 (m)			高低差 (m)		バンド数	
	ガス管側		液管側		室内～室外	A+B+C+D+E	室内～室内	分岐後実長 (m) B,C,D,E	室内～室外		室内～室内
224形	φ25.4 (1)	56形 φ12.7 (1/2)	φ9.52 (3/8)	56形 φ6.35 (1/4)	A+B= A+C= A+D= A+E= 100m以下	120m以下	B-C = B-D = B-E = C-D = C-E = E-D = 8m以下	30m以下	H=40m以下	h=1m以下	15以内
280形		71形 φ15.88 (5/8)	φ12.7 (1/2)	71形 φ9.52 (3/8)							

注1. 冷媒配管バンド数制限は〈A+B〉〈A+C〉〈A+D〉〈A+E〉の範囲でそれぞれ8ヶ所以内、総数で15ヶ所以内としてください。



●室外ユニット組合せパターンと使用ジョイント (表2)

室外ユニット側	室内ユニット側	使用ジョイント
224形	56形×4	㊦ 外φ9.52→内φ6.35 (室内液管側) ×4 ㊩ 外φ15.88→内φ12.7 (室内ガス管側) ×4 ㊧ 外φ12.7→内φ9.52 (室外液管側) ×1
280形	71形×4	ジョイントは不要です

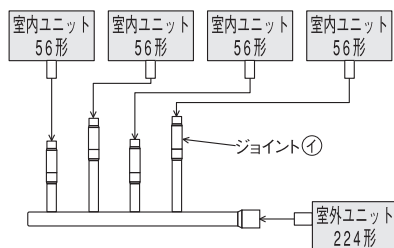
※ [ ] 内は取付位置を示す

### 3 配管接続

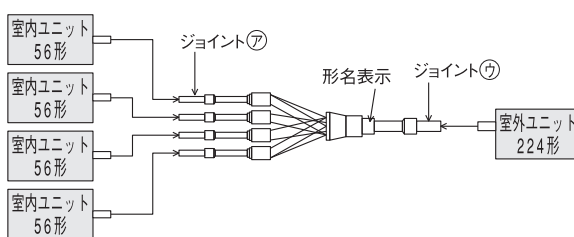
- 下記のことに注意して作業を行ってください。
  - 室内外ユニット組合せパターンと使用ジョイント (表2)、配管サイズ (表1) 及び使用するジョイント⑨の確認を必ず行ってください。
  - 冷媒配管長制限とそのバンド数制限 (表1) を必ず守ってください。
  - 冷媒配管 (現地配管) とジョイント⑨は分配管 (本品) の拡管部に止まるまで挿入し、無酸化ロウ付けにて接続してください。
  - 分配管 (本品) の取付時における方向についての制約はありません。
  - 配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないように注意してください。
- 配管接続
  - 使用機種によって、付属のジョイント⑨の使用数が異なりますので、(表2) を参照して選定し冷媒配管を接続してください。
  - 分配管 (液管) を曲げたり、広げたりしないでください。

〈接続例〉  
224形

#### ② ガス管



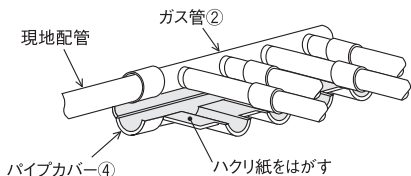
#### ③ 液管



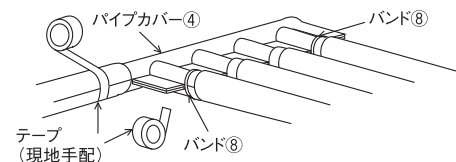
### 4 断熱工事

- 注1. 各パイプカバーの余分な長さは切断して使用してください。
- 冷媒配管 (現地手配) とガス管②及び液管③の接続部 (※部) は各パイプカバーで確実に覆ってください。
  - 冷媒配管 (現地手配) にはすべて断熱材を施工してください。また市販の断熱材を使用する場合は、耐熱性断熱材 (厚さ12mm以上) を使用してください。

#### [ガス管]

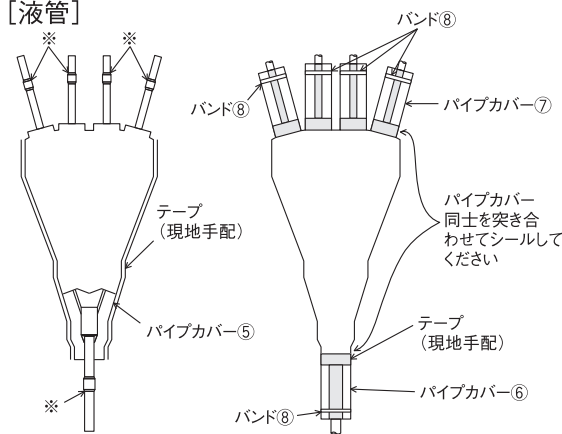


- ガス管②をパイプカバー④に収めた後、パイプカバー④の内面に張り付けてあるハクリ紙を剥がしガス管②をパイプカバー④ではさみ込むようにしてください。



- パイプカバー④の室内側分岐部の両端を上図に示すようにバンド⑧で締め付けてください。バンドの残分は切り取ってください。
- パイプカバー④の合わせ部分は断熱材シール用テープ (現地手配) にてしっかりシールしてください。(シールが不完全ですと露たれの原因となります)

#### [液管]



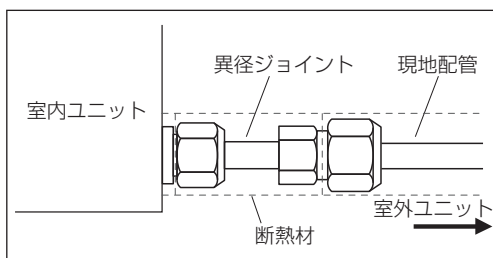
- 液管③にパイプカバー⑤ (2ヶ) を合わせるように取付けてください。パイプカバー⑤の合わせ部は断熱材シール用テープ (現地手配) にてシールしてください。
- パイプカバー⑥⑦を上図のように液管③に取付けて、断熱材シール用テープ (現地手配) にてしっかりシールしてください。
- バンド⑧で各パイプカバーの端部を締め付けてください。



# リプレース異径ジョイント

- PAC-SG72RJ
- PAC-SG73RJ
- PAC-SG74RJ
- PAC-SG75RJ

## 使用目的 / 用途



●“リプレース異径ジョイント”は、異なるサイズの現地配管と室内外ユニットを接続するための部品です。

### 注意

・本品は断熱が必要です。(露たれ防止)  
現地配管と同様に断熱材(現地手配)を巻き付けてください。

## 対象ユニット

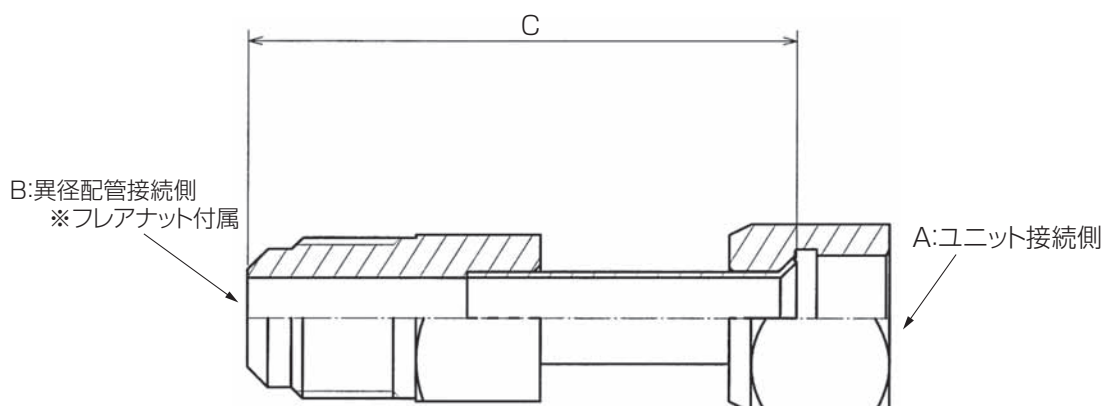
- PAC-SG72RJ → ユニット側：φ 6.35 - 現地配管側：φ 9.52
- PAC-SG73RJ → ユニット側：φ 9.52 - 現地配管側：φ 12.7
- PAC-SG74RJ → ユニット側：φ 12.7 - 現地配管側：φ 15.88
- PAC-SG75RJ → ユニット側：φ 15.88 - 現地配管側：φ 19.05

## 仕様

形名	PAC-SG72RJ	PAC-SG73RJ	PAC-SG74RJ	PAC-SG75RJ
配管径	φ 6.35	φ 9.52	φ 12.7	φ 15.88
パイプ材質	リン脱酸銅 C1220T-OL			

## 外形図 (単位: mm)

形名	A	B	C
PAC-SG72RJ	1/4" φ6.35	3/8" φ9.52	59.5
PAC-SG73RJ	3/8" φ9.52	1/2" φ12.7	66.5
PAC-SG74RJ	1/2" φ12.7	5/8" φ15.88	75
PAC-SG75RJ	5/8" φ15.88	3/4" φ19.05	78.5





# MITSUBISHI

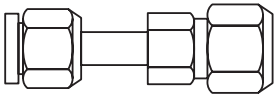
## 三菱パッケージエアコン別売部品 リプレース異径ジョイント取付説明書

PAC-SH40RJ  
PAC-SG72・73・74・75RJ

この箱の中には、この説明書のほかに下記の部品が入っていますのでご確認ください。

リプレース異径ジョイント	
PAC-SG72RJ(ユニット側: φ 6.35 - 現地配管側: φ 9.52)	
PAC-SG73RJ(ユニット側: φ 9.52 - 現地配管側: φ12.70)	
PAC-SG74RJ(ユニット側: φ12.70 - 現地配管側: φ15.88)	
PAC-SG75RJ(ユニット側: φ15.88 - 現地配管側: φ19.05)	
PAC-SH40RJ(ユニット側: φ15.88 - 現地配管側: φ12.70)	

ユニット側		現地配管側
-------	---	-------

取付要領(下記の説明をよく読んで組み込んでください)

この別売部品は、異なるサイズの現地配管と、室内外ユニットを接続するための部品です。

※この別売部品を取り付ける際には、必ず**室外ユニット付属の据付工事説明書「冷媒配管の接続」**項に従ってください。

1) 現地配管は、右記表に従いR410A対応のフレア加工を新たに行ってください。

その際、フレアナットは本別売付属品を使用してください。

※現地(既設)配管の流用可否については、室外ユニット付属の据付工事説明書に従ってください。


※φ19.05配管を利用する場合には必ず**室外ユニット制御基板上のSW8-1をON**にしてください。

銅管外径 (mm)	フレア部加工寸法φA(mm)	フレア形状
φ 6.35	8.7~9.1	
φ 9.52	12.8~13.2	
φ 12.70	16.2~16.6	
φ 15.88	19.3~19.7	
φ 19.05	23.6~24.0	

パイプ径 (mm)	B寸法 (mm)	
	R410Aフレアツール	R22・R407Cフレアツール
	クラッチ式	
φ 6.35 (1/4")	0~0.5	1.0~1.5
φ 9.52 (3/8")	0~0.5	1.0~1.5
φ12.70 (1/2")	0~0.5	1.0~1.5
φ15.88 (5/8")	0~0.5	1.0~1.5
φ19.05 (3/4")	0~0.5	1.0~1.5

※従来のツールを使って冷媒R410A用のフレア加工をする場合は、上表を参考に加工してください。出し代調整用の銅管ゲージを使用すれば、B寸法が確保できます。

2) 別売部品から異物混入防止キャップ(両端)を取り外し、フレアシート面に冷凍機油(現地手配)を薄く塗布してください。

冷凍機油 塗布位置 フレアシート面全周に冷凍機油を塗布  ※ネジ部分には塗布しないでください。(フレアナットがゆるみ易くなります。)
--

3) フレアナットの締付は、右記表に従いトルクレンチにて確実に行ってください。

(トルクレンチによる適正な締付力)	
銅管外径 (mm)	締付力N-m (kgf-cm)
φ 6.35	14~18 (140~180)
φ 9.52	34~42 (340~420)
φ 12.70	49~61 (490~610)
φ 15.88	68~82 (680~820)
φ 19.05	100~120(1000~1200)

4) 冷媒配管接続後に、必ず現地接続配管(本別売部品含む)と室内・室外ユニットのガス洩れ検査を行ってください。

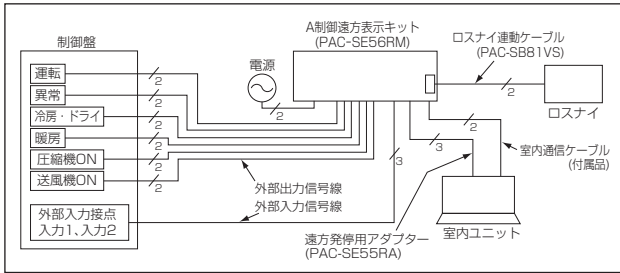
5) 本別売部品は断熱が必要です。(つゆ垂れ防止) 現地配管と同様に断熱材(現地手配)を巻き付けてください。

6) ユニットの据付工事説明書に従って試運転を行い、運転チェックを必ず実施してください。

# A 制御遠方表示キット

● PAC-SE56RM

## 使用目的 / 用途



- “A 制御遠方表示キット” を使用して、離れた場所で運転・異常信号の取出しと外部信号による空調機の運転/停止が可能です。
- 離れた場所で運転・異常・冷房・暖房・ドライ・送風機 ON・圧縮機 ON の信号取出しができます。
- 外部入力機能を使用する場合、別売遠方発停用アダプター (PAC-SE55RA) が必要です。

### 注意

- ・ ロスナイと連動する場合、ロスナイ連動ケーブル (PAC-SB81VS) が必要です。

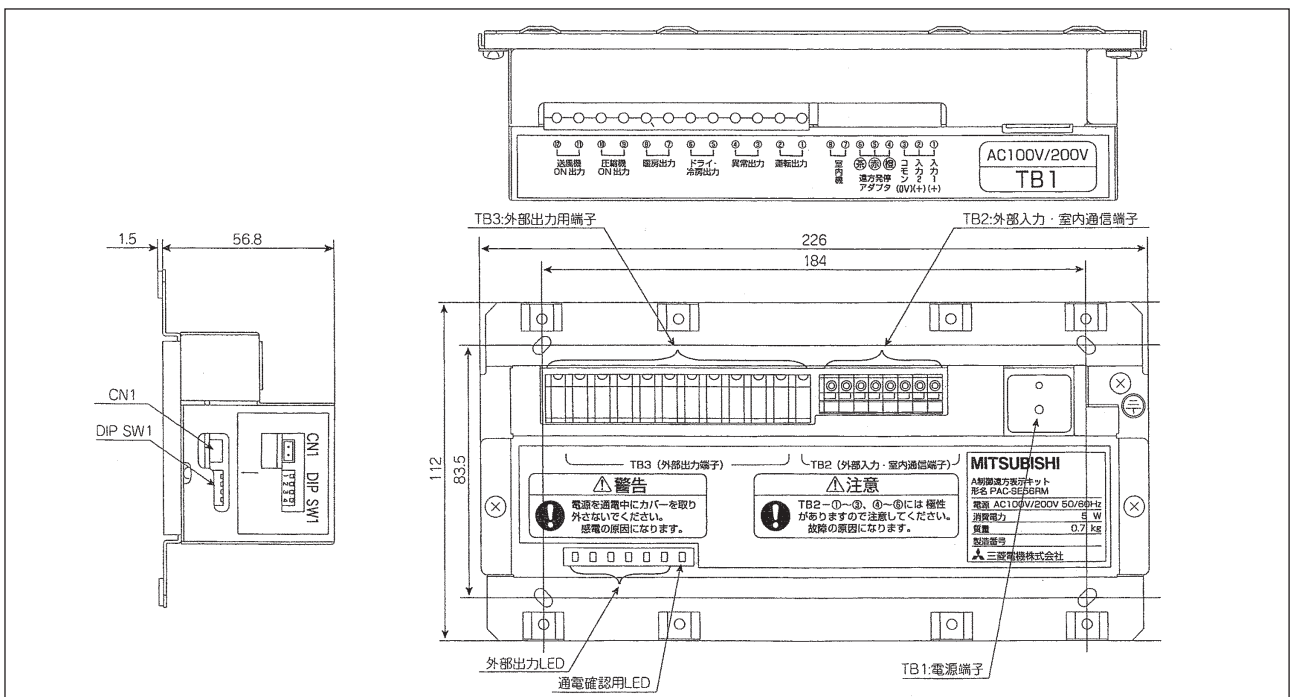
## 対象ユニット

- A 制御機種 (PKH-RP・KAL7 を除く)

## 仕様

形名	PAC-SE56RM	入力点数	2点
寸法	112(H) × 226(W) × 58.3(D)mm	入力信号	レベル/パルス (無電圧接点)
質量	0.7kg	パルス規格	
電源	AC100V 又は AC200V (50/60Hz)		
使用環境	温度：0～40℃、湿度：30～90% RH (結露なきこと)		
消費電力	5W	出力点数	6点 (運転/異常/冷房(ドライ)/暖房/圧縮機 ON/送風機 ON)
適合入出力	CV, CVS, CPEV	出力方式	リレー接点方式
伝送線サイズ	φ 0.4～1.2mm (単線)	出力接点定格電流	1A
室内ユニット 接続伝送線	ロスナイ連動ケーブル (PAC-SB81VS) 遠方発停用アダプター (PAC-SE55RA) 延長する場合は CVV, CVS, CPEV の 0.5～1.25mm <sup>2</sup>	出力接点定格電圧	DC30V、AC240V
		出力接点最小適用負荷	10mA
据付方法	JISC8340 の 5 個用のスイッチボックスカバー付 (現地手配) へ取付	入力モード	ディップスイッチ設定により 5 パターンの入力モード設定可能
接続形態	1 冷媒系統に 1 台対応		

## 外形図 (単位: mm)



(本マニュアル用に変更・修正しています)

# MITSUBISHI

三菱電機 ビル 空調管理システム

## A 制御遠方表示キット

### PAC-SE56RM 据付説明書

WT02690X02

**1 安全のために必ず守ること**

**⚠ 注意**

浴室、厨房など大量の湯気が発生するところには据付けない。  
壁が結露するような場所は避けてください。故障の原因になることがあります。

本機を据付ける付近の温度が40℃を越える場所、0℃未満の場所、または直射日光のあたる場所には据付けない。  
変形、故障の原因になることがあります。

**2 部品確認**

●箱の中には、この説明書の他に部品が入っていますのでご確認ください。

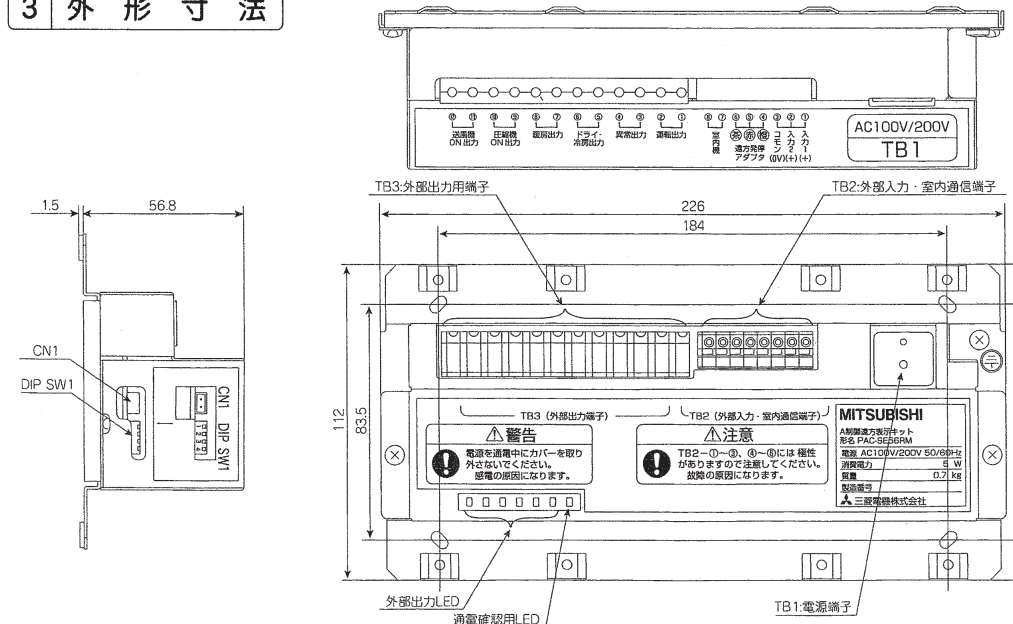
品名	個数
A制御遠方表示キット本体	1
M4トラスネジ (M4×20) 本体固定用	4
室内通信ケーブル (10m)	1

※上記部品以外に、使用する機能ごとで必要となる部品は現地手配となります。

項目	手配していただく部品名	形名
据付け	5個用スイッチボックス (カバー付き)	JIS-C 8340
	カバープレート	松下電工(株)WN7595、WN6595またはこれらに相当するもの。
	電源線	シース付きビニルコードまたはケーブルをご使用ください。 電線サイズ・・・単線：φ1.6mm～φ2.0mm 燃線を使用の場合はJST製特殊形裸着端子TUB-1.25、TUB-2またはこれらに相当するもので加工し接続してください。
外部出力機能	外部出力信号線	シース付きビニルコードまたはケーブルをご使用ください。 電線の種類・・・CV、CVS、CPEVまたはこれらに相当するもの。 電線サイズ・・・単線：φ0.65mm、φ0.9mm、φ1.2mm 燃線：0.5mm <sup>2</sup> ～1.25mm <sup>2</sup>
	リレー	外部出力端子の接点は以下の容量ですので、接点定格にあった負荷ならびに電源を用意してください。 AC200V (DC30V) / 1A 無電圧a接点
外部入力機能	遠方発停用アダプタ	PAC-SE55RA
	電線	外部入力機能を使用する場合または配線を延長する場合には、シース付きビニルコードまたはケーブルをご使用ください。 電線の種類・・・CV、CVS、CPEVまたはこれらに相当するもの。 電線サイズ・・・単線：φ0.65mm、φ0.9mm、φ1.2mm 燃線：0.3mm <sup>2</sup> ～1.25mm <sup>2</sup>
	中継用リレー	※ 外部入力を50m以上の延長時に使用します。(例) LY-1F (オムロン)
	スイッチ	※ 単極単投スイッチ
	外部タイマー	※ 無電圧接点出力タイマー (電源回路とスイッチ回路が別のもの) (例) TSQ-1DKP (三菱)、H2Eオールディタイマー (オムロン)

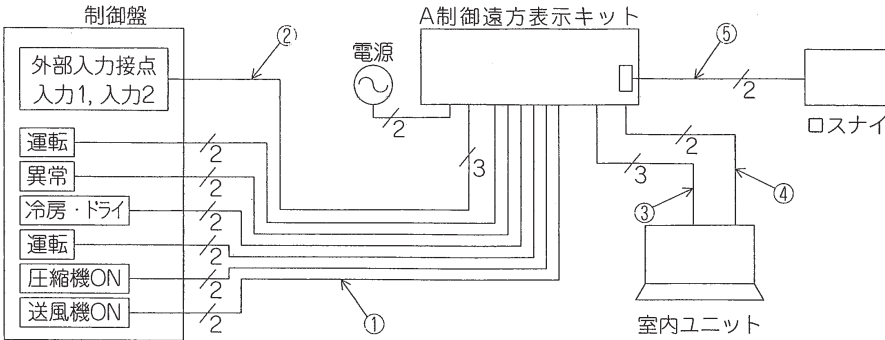
- ※ これらの部分はA制御遠方表示キット本体に組込めませんので、別置きになります。
- ※ 外部入力信号にパルスを使用する場合は、パルス幅が200ms以上になるように現地設計してください。

**3 外形寸法**



4 システム構成・配線図

1. システム構成

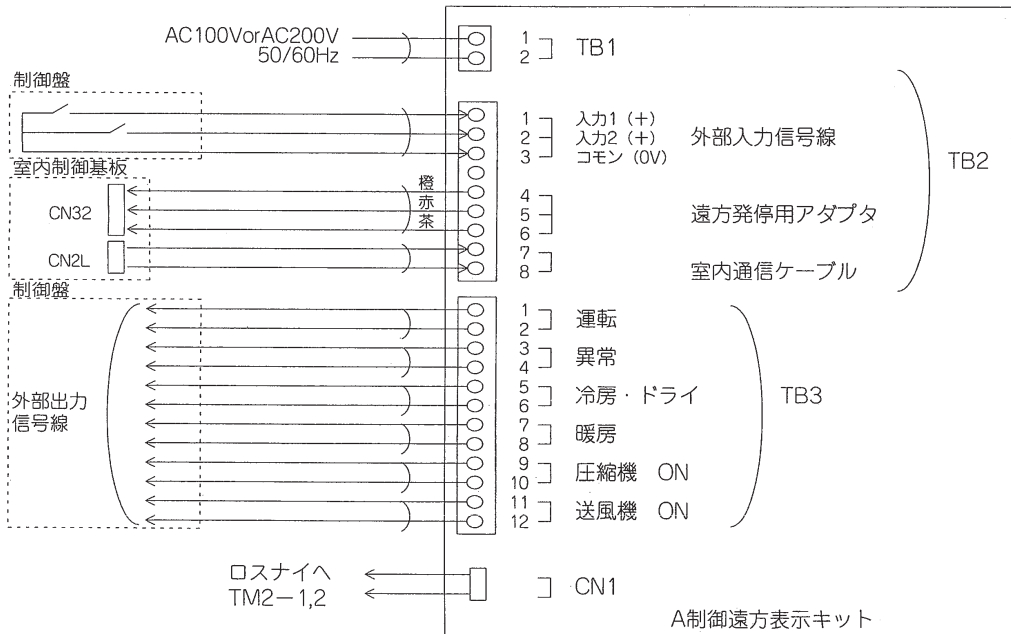


各信号線の配線長

番号	信号線	配線長
①	外部出力信号線	—
②	外部入力信号線	50m以内 (最大配線長)
③	遠方発停用アダプタ (PAC-SE55RA)	10m以内 (最大配線長)
④	室内通信ケーブル (付属品)	10m以内 (最大配線長)
④+⑤	ロスナイ連動ケーブル (PAC-SB81VS)	50m以内 (総配線長)

※ 外部入力信号線を延長する場合には、中継用リレーをご使用ください。

2. 配線図



3. 室内ユニット側の接続

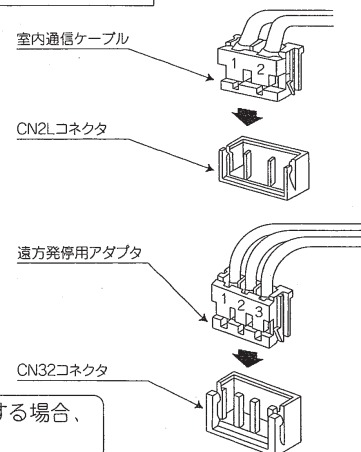
1. 外部出力機能を使用する場合

- ① 室内制御基板上のCN2Lに付属の室内通信ケーブルのコネクタ側を差し込みます。
- ② コネクタには方向性があり、逆差しはできませんのでご注意ください。

2. 外部入力機能を使用する場合

- ① 室内制御基板上のCN32に遠方発停用アダプタを差し込みます。  
(遠方発停用アダプタは現地手配品です。)
- ② コネクタには方向性があり、逆差しはできませんのでご注意ください。

※ 詳細は室内ユニットの据付説明書をご覧ください。



**お願い** 空調機が複数台グルーピングされているシステムで本機の外部入力機能を使用する場合、必ず親機の室内制御基板上に接続してください。

<作業ポイント>

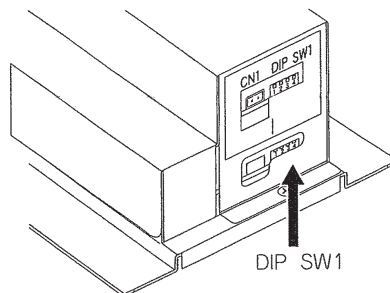
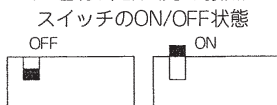
- ①電気配線後に、絶縁抵抗試験をされる場合は本機の電源端子台で、電源線を外して電源線とアース間で行ってください。電気サージなどの保護装置の作動により正しく計測できません。
- ②外部出力機能を使用しない場合は、室内通信ケーブルを接続しないようにしてください。試運転の為にだけに接続した場合は、一度本機の電源を落として室内通信ケーブルを外してから、本機の電源を再投入してください。

5 初期設定方法

以下の手順に従って初期設定を行ってください。

1. 外部入力機能設定

- 外部入力機能設定は、本体に電源が投入されていない状態で行なってください。
- 本機の左側にあるDIP SW1（4極）で、外部入力の機能設定を行います。
- DIP SW1の4番は外部入力の接点レベル切替用です。



出荷時は全てOFF状態（モード0）に設定しています。

モード	DIP SW1の状態	信号状態 (SW1の4番がOFF時:a接点)		動作内容
		入力1(TB2-1)	入力2(TB2-2)	
0		運転パルス 閉 開	停止パルス 閉 開	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 常時、入力1、入力2のパルス信号で空調機の発停操作が行なえます。</li> <li>● また常に手元リモコンからの操作も有効です。</li> </ul>
1		運転/停止 レベル 閉: 運転 開: 停止	遠方/手元 レベル 閉: 遠方操作 開: 手元操作	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 入力2の状態が遠方操作時のみ入力1の信号で発停操作が行なえます。この時手元リモコンからの操作は行なえません。</li> <li>● 入力2の状態が手元操作時は、入力1の信号での発停操作はできません。手元リモコンからのみ操作が行なえます。</li> </ul>
2		運転/停止 レベル 閉: 運転 開: 停止	手元禁止/許可 レベル 閉: 手元禁止 開: 手元許可	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 常時、入力1のレベル信号で空調機の発停操作が行なえます。</li> <li>● 入力2のレベル信号で手元リモコンからの操作を禁止/許可できます。</li> </ul>
3		レベル 閉: 手元許可 開: 停止・手元禁止	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 入力1の信号ONで手元操作許可となり、手元リモコンからの操作ができます。入力1の信号OFFで空調機停止、遠方状態になり、手元リモコンからの操作はできません。</li> <li>● カードリーダー等と連動するときに便利です。</li> </ul>
4		レベル 閉: 運転・手元許可 開: 停止・手元禁止	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 入力1の信号ONで空調機運転、手元操作許可となり、手元リモコンからの操作ができます。入力1の信号OFFで空調機停止、遠方状態になり、手元リモコンからの操作はできません。</li> <li>● コインタイマー等と連動するときに便利です。</li> </ul>

※ b接点使用により開閉の意味付けを逆にするには、DIP SW1の4番をONにしてください。

- お願い
- ①モード2において空調機の運転状態と外部入力からの操作状態が異なることがあります。そのような場合は、一度空調機の運転状態に操作状態を合わせてから操作してください。
  - ②モード0,2において外部から操作を行なったとき、手元リモコンの液晶上に「集中管理中」の文字が一瞬表示されることがあります。これは本機が一時的に行なっている現象で、手元リモコンの故障ではありません。



6 据付方法

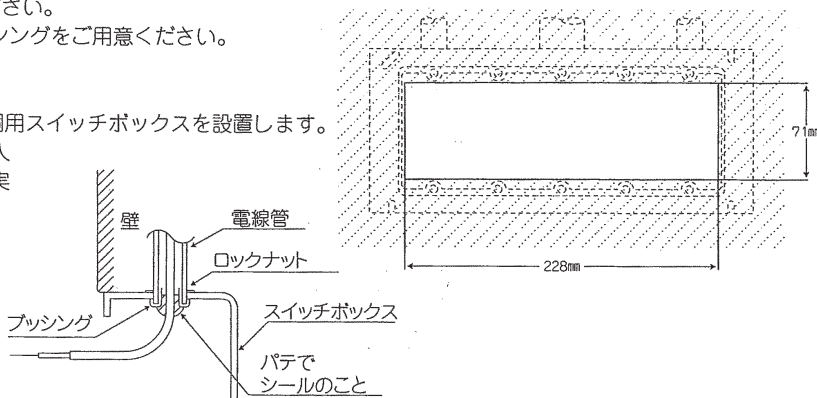
- 本機の据付は5個用スイッチボックスを使用してください。
- スイッチボックス側でD種接地工事を行なってください。
- 天井裏などに設置する場合、必ず本機を固定してください。固定時の取付ピッチは **3 外形寸法** を参考に行なってください。

1.現地手配部品

- ① 5個用スイッチボックス（カバー付）（JIS-C8340）をご用意ください。
- ② 5個用カバープレートをご用意ください。
- ③ 電線管に合うロックナット、プッシングをご用意ください。

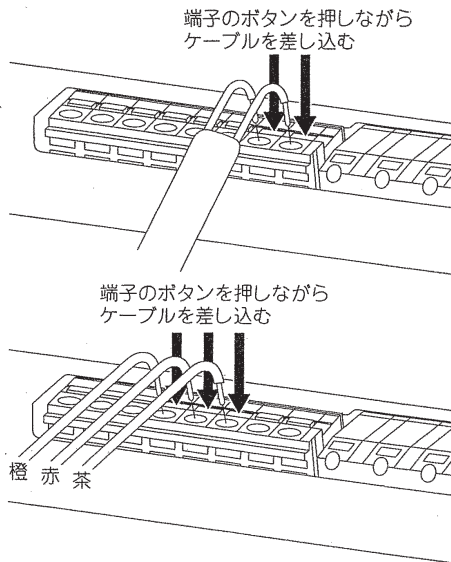
2.スイッチボックスの設置

- ① 壁に71mm×228mmの穴を開け、5個用スイッチボックスを設置します。
- ② 露、水滴、ゴキブリ、虫などの侵入防止のため配線引込口をパテで確実にシールしてください。



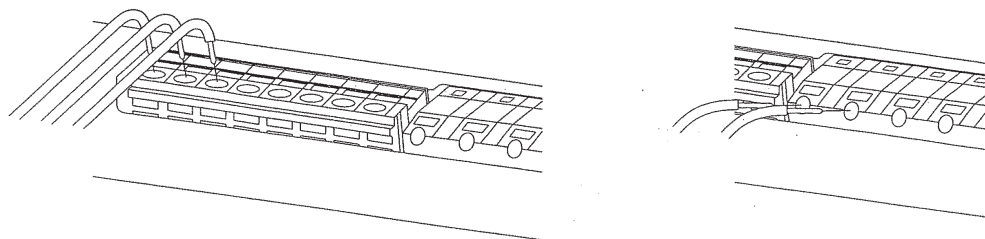
3.取付方法

- ① 外部出力機能を使用する場合、本機の室内通信端子（TB2-7,8）に室内通信ケーブルを接続します。このとき室内通信ケーブルの被覆を剥いて、端子のボタンを押しながら差し込んでください。  
電線サイズ： $\phi 0.65\text{mm} \sim \phi 1.2\text{mm}$ （単線）  $0.5\text{mm}^2 \sim 1.25\text{mm}^2$ （撚線）  
標準むき線長さ：11mm
- ② ロスナイを連動するときは、本機のCN1にロスナイ連動ケーブルのコネクタ側を接続します。なお、このときロスナイ連動ケーブルは別途手配してください。  
ロスナイ連動ケーブル：PAC-SB81VS
- ③ 外部入力機能を使用する場合は、本機の遠方発停用アダプタ端子（TB2-4~6）に遠方発停用アダプタを接続します。このとき遠方発停用アダプタの被覆を剥いて、端子のボタンを押しながら差し込んでください。なお、遠方発停用アダプタは別途手配してください。  
遠方発停用アダプタ：PAC-SE55RA  
標準むき線長さ：11mm  
遠方発停用アダプタを延長するときは、シース付ビニルコードまたはケーブルをご使用ください。  
電線サイズ： $\phi 0.65\text{mm} \sim \phi 1.2\text{mm}$ （単線）  $0.3\text{mm}^2 \sim 1.25\text{mm}^2$ （撚線）  
標準むき線長さ：11mm



お願い 配線の延長は10m以内としてください。

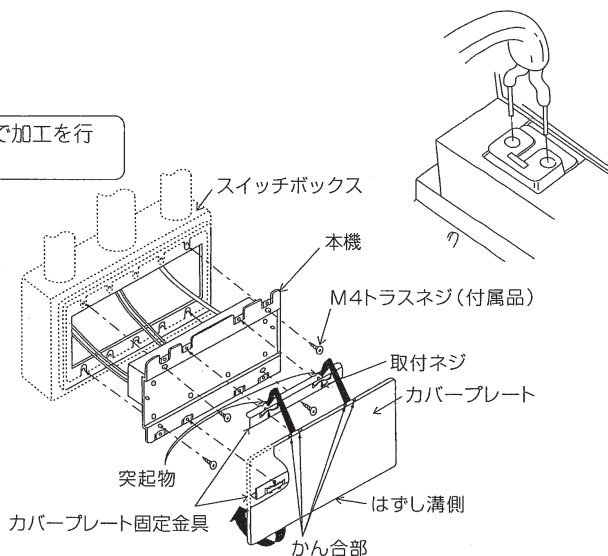
- ④ 本機の外部入力端子（TB2-1~3）または外部出力端子（TB3）に、使用用途に合わせてそれぞれの信号線を接続します。このとき各信号線の被覆を剥いて端子に差し込んでください。  
電線サイズ：TB2-1~3  $\phi 0.65\text{mm} \sim \phi 1.2\text{mm}$ （単線）  $0.3\text{mm}^2 \sim 1.25\text{mm}^2$ （撚線） TB3-1~12  $\phi 0.65\text{mm} \sim \phi 1.2\text{mm}$ （単線）  $0.5\text{mm}^2 \sim 1.25\text{mm}^2$ （撚線）  
標準むき線長さ：11mm 標準むき線長さ：10mm



- ⑤ 本機の電源端子 (TB1) に電源線を接続します。  
電線サイズ:  $\phi 1.6\text{mm} \sim \phi 2.0\text{mm}$  (単線)  
標準むき線長さ: 12mm

**お願い** 撚線を使用する場合には、特殊形裸圧着端子で加工を行なってから使用してください。

- ⑥ 本機を5個用スイッチボックスへ取付ける。
- ⑦ カバープレート固定金具を本機に取付ける。
- ⑧ カバープレート固定金具上部の突起部にカバープレートのかん合部を合わせて引っ掛ける。
- ⑨ カバープレート下部のはずし溝とツメ部を合わせてカバープレートを押し込む。



## 7 試運転

- 本機、ならびに空調機の電源を投入し、下記の試運転を行なってください。
- 外部出力機能のみを使用する場合は手順1、2、3を、外部入力機能のみを使用する場合は手順1、4の確認を行なってください。

手順	項目	作業内容	確認内容	処理内容 (確認内容のようにならない場合)
1	通電チェック	本機ならびに空調機の電源を投入する。	①本機の通電確認用LEDが点灯する。 ②空調機が運転、もしくは停止する。	→電源線にAC100Vもしくは200Vが通電されているか確認。 →室外機ならびに室内機の電源電圧の確認。
2	外部出力機能チェック	リモコンから空調機を運転させる。	運転出力端子に接続した機器が反応する。	→室内通信ケーブルの接続状況、または運転出力端子の接続を確認。
3	外部出力機能チェック	リモコンから空調機の運転状態を変える。	各出力端子に接続した機器が反応する。	→手順2が正常に動作し手順3が正常でない場合、各外部出力端子の接続の確認。
4	外部入力機能チェック	外部入力から操作する。	手元リモコンの表示が変化する。	→遠方発停用アダプタの接続状況、また外部入力線の接続状況の確認。

### <作業ポイント>

- ①電気配線後に、絶縁抵抗試験をされる場合は本機の電源端子台で、電源線を外して電源線とアース間で行ってください。電気サージなどの保護装置の作動により正しく計測できません。
- ②外部出力機能を使用しない場合は、室内通信ケーブルを接続しないようにしてください。試運転の為にだけに接続した場合は、一度本機の電源を落として室内通信ケーブルを外してから、本機の電源を再投入してください。

## 8 製品仕様

### ●仕様表

項目	内容
寸法	112 (H) × 226 (W) × 58.3 (D) mm
質量	0.7kg
電源	AC100VまたはAC200V (50/60Hz)
使用環境	温度 0~40℃ 湿度 85%RH以下
消費電力	5W
適合入出力伝送線サイズ	CV, CVS, CPEVまたは、これらに相当するもの 単線: $\phi 0.65\text{mm}$ , $\phi 0.9\text{mm}$ , $\phi 1.2\text{mm}$ 撚線: $0.3\text{mm}^2 \sim 1.25\text{mm}^2$
室内ユニット	室内通信ケーブル (付属品)
接続伝送線	遠方発停用アダプタ (現地手配部品) PAC-SE56RA
据付方法	JISC8340の5個用スイッチボックス カバー付き (現地手配品) へ取付け
接続形態	1冷媒系統に1台対応

### ●入力仕様

項目	内容
入力点数	2点
入力信号	パルス/レベル (無電圧接点)
パルス規格 接点/信号	

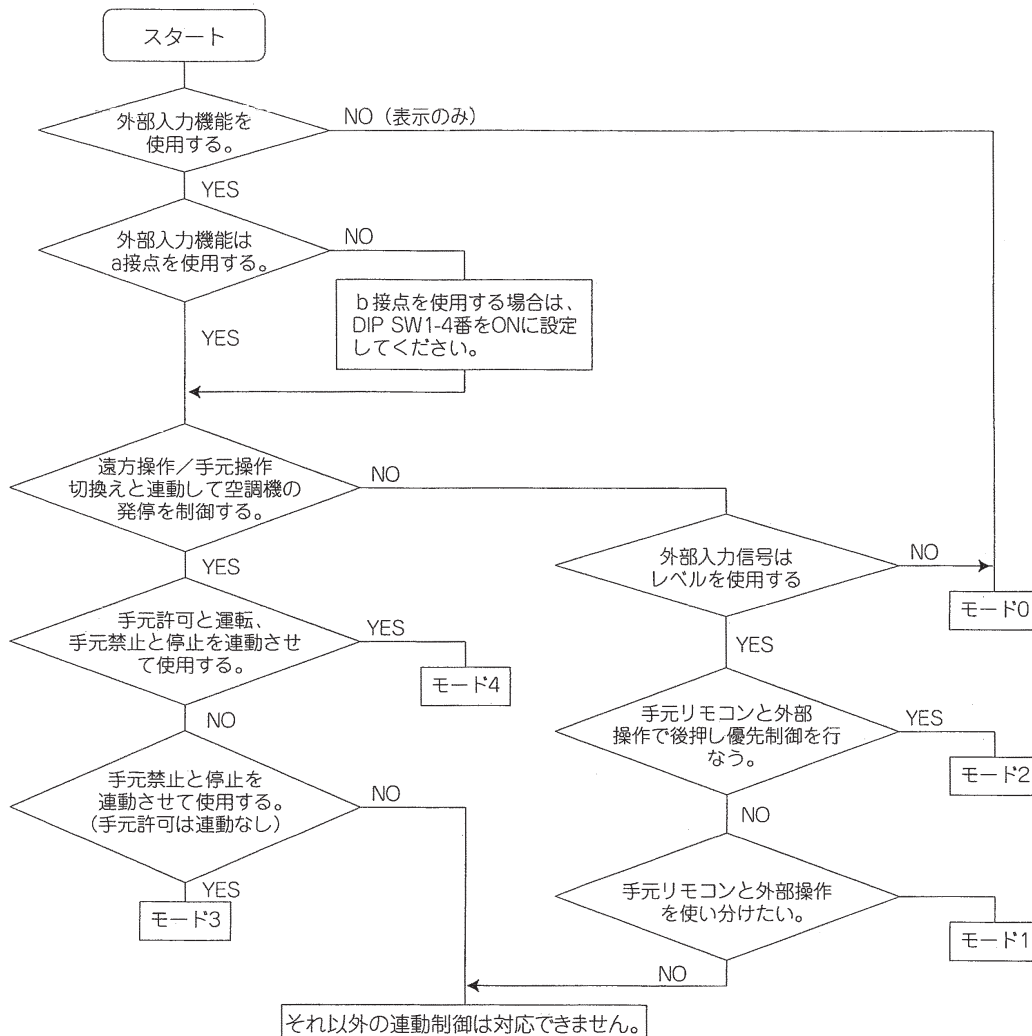
### ●出力仕様

項目	内容
出力点数	6点 (運転/異常/冷房(ドライ)/暖房/圧縮機 ON/送風機 ON)
出力方式	リレー接点方式
出力接点定格電流	1A
出力接点定格電圧	DC 30V, AC200V
出力接点最小適用負荷	10mA



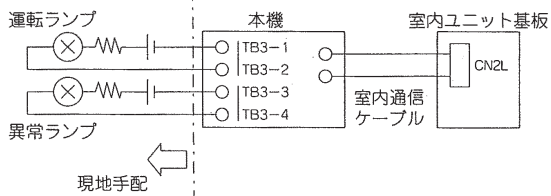
9 システム使用例

1. モード設定フローチャート



2. 外部出力機能

- 本機の外部出力端子 (TB3) から、空調機状態の接点信号が出力されます。使用用途に応じて対応の接点に負荷を接続します。
- ※外部出力機能のみの使用の場合はDIP SW1による設定の必要はありません。(工場出荷時はDIP SW1はすべてOFF)

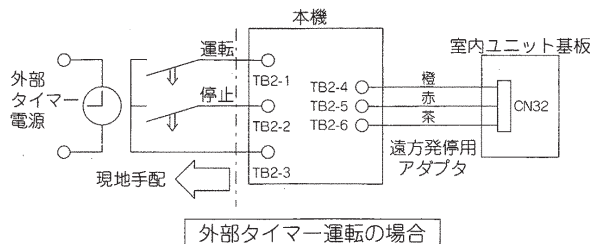
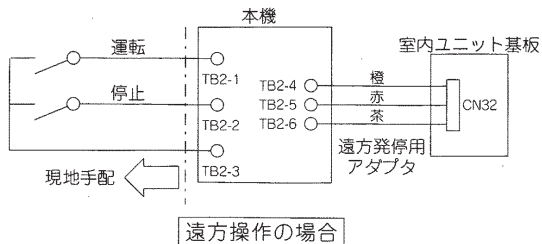


お願い TB3の接点定格は以下の通りですので、定格にあった電源と抵抗を現地に手配してください。  
接点定格電圧 : AC200V (DC30V) / 1A

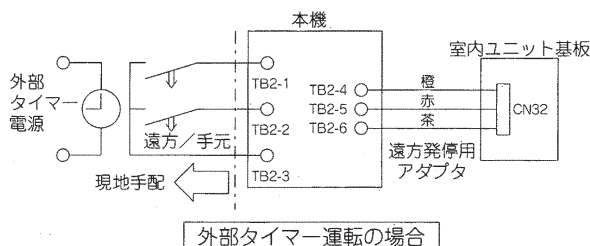
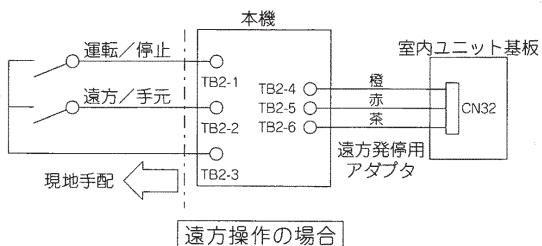
3. 外部入力機能

- 本機の外部入力端子 (TB2-1~3) から空調機の運転/停止や遠方操作/手元操作の切換え制御などが行なえます。
- 行ないたい制御内容によって、DIP SW1の設定が必要となりますので、5 初期設定方法 の項を参照に設定してください。
- 各モードにおいて、外部入力指令が出力されてから室内ユニットの状態が変化し、本機の接点信号が出力されるまでに2~3秒の時間の遅れがあります。

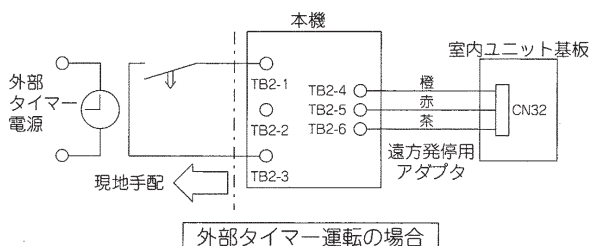
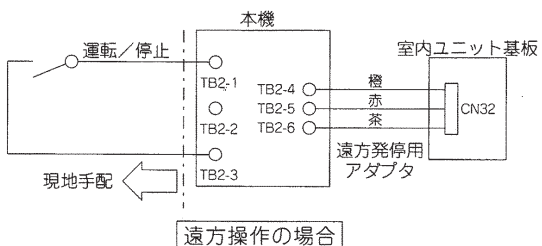
- ① 常時、遠方操作または外部タイマーからの運転/停止を行ないたい場合。DIP SW1はモード0に設定します。  
 ( 5 初期設定方法 参照)



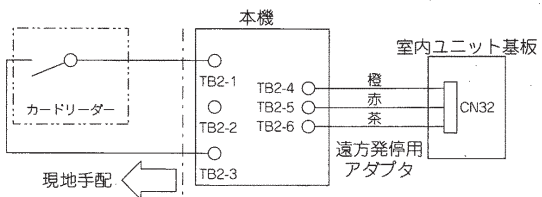
- ② 遠方操作または外部タイマーからの運転/停止と、手元リモコンからの運転/停止を使い分ける場合。  
 DIP SW1はモード1に設定します。( 5 初期設定方法 参照)



- ③ 遠方操作または外部タイマーと手元リモコンを併用して、発停操作を後押優先で行ないたい場合。  
 DIP SW1はモード2に設定します。( 5 初期設定方法 参照)



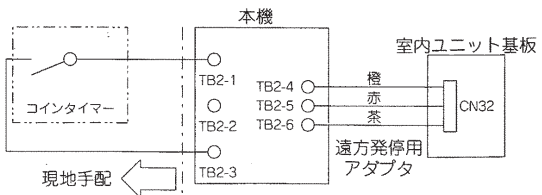
- ④ カードリーダーと連動させたい場合。DIP SW1はモード3に設定します。( 5 初期設定方法 参照)



カードリーダーがONすると、空調機の手元リモコン操作許可状態になり、OFFすると空調機停止で、手元リモコン操作禁止状態になります。

お願い カードリーダーの接点は無電圧a接点を使用してください。また、カードリーダー用の電源は別途設けてください。

- ⑤ コインタイマーと連動させたい場合。DIP SW1はモード4に設定します。( 5 初期設定方法 参照)



コインタイマーがONすると、空調機運転で手元リモコン操作許可状態になり、OFFすると空調機停止で、手元リモコン操作禁止状態になります。

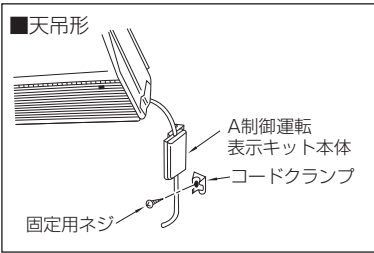
お願い コインタイマーの接点は無電圧a接点を使用してください。また、コインタイマー用の電源は別途設けてください。



# A 制御運転表示キット

● PAC-SF40RM

## 使用目的 / 用途



- “A 制御運転表示キット” を使用して、離れた場所で運転・異常信号の取り出しと外部信号による運転/停止が可能です。
- 本表示キットはワイヤレスリモコンとの併用はできません。

### 注意

・A 制御運転キット内の接点入力専用端子には、電圧は投入しないでください。

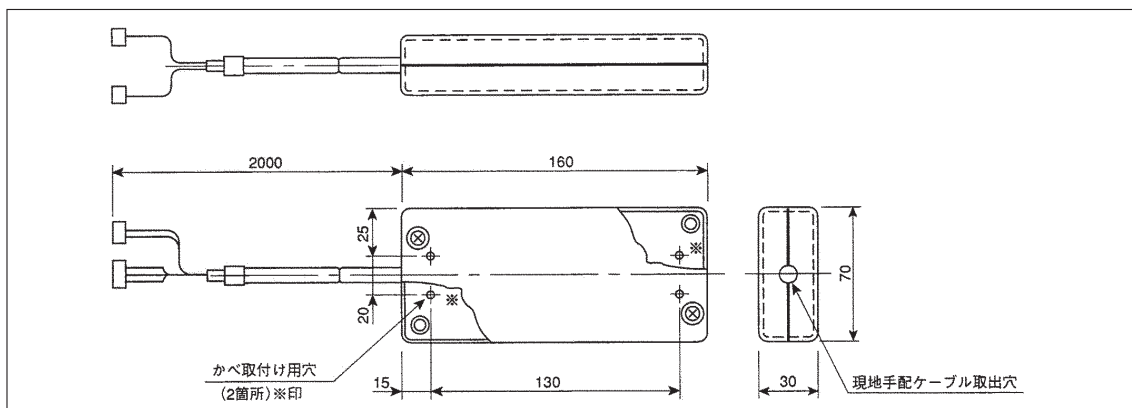
## 対象ユニット

- A 制御機種 (PKH-RP・KAL7 を除く)

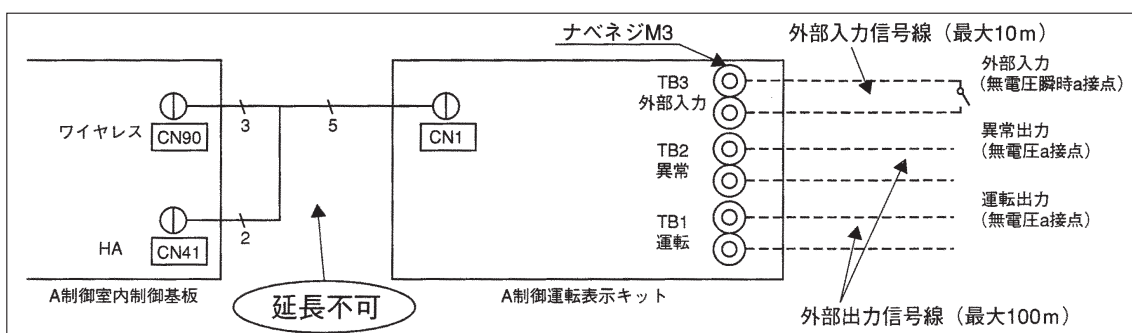
## 仕様

形名	PAC-SF40RM		出力信号	無電圧 a 接点 (リレー接点方式)	
電源	室内ユニットから受電		接点点数	2 点 (運転・異常)	
外形寸法	160 × 70 × 30mm		接点容量	AC200V (DC30V) ・ 1A 以下	
外装	材質	ABS 樹脂	接点最小負荷	10mA	
	色	グレー	入力信号	パルス (無電圧瞬時 a 接点) 信号、パルス幅: 200ms 以上	
	マンセルNo	3.07Y6.16/0.33	接点点数	1 点 (発停)	
質量	200g		入出力信号線 (現地手配)	線種	CV、CVS またはこれら相当のシース付ビニルコード・ケーブル
使用環境条件	温度	屋内専用: 0 ~ 40℃		線径	撚線: 0.5 ~ 1.25mm <sup>2</sup> 、単線: φ0.65 ~ 1.2mm
	湿度	屋内専用: 35 ~ 85% RH (結露なきこと)		配線距離	出力信号線: 最大 100m 入力信号線: 最大 10m (10m を超える場合は中継用リレーを使用してください)
室内ユニット接続線	コネクタ付 (9 極・4 極) の 5 芯 (3 芯 + 2 芯ケーブル)				

## 外形図 (単位: mm)



## 電気配線図



WT02691X02

# MITSUBISHI

## 三菱電機パッケージエアコン A制御運転表示キット PAC-SF40RM 据付説明書

### 適用

- ・本表示キットはパッケージエアコンA制御機種用です。
- ・本表示キットはワイヤレスリモコンとの併用はできません。
- ・本表示キットはPDH機種等での漏水異常は表示できません。

### 1. 安全のために必ず守ること

- ・据付の前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みください。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

△警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。
△注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結び付くもの。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。  
移設・修理の時は工事される方に、またお使いになる方が代わる場合には、新しくお使いになる方にお渡しください。

### ⚠ 警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。  
お客様自身で据付工事をされ不備があると、故障や感電、火災等の原因になります。

据付工事は、この据付説明書に従い確実にこなう。  
据付けに不備があると、感電、火災等の原因になります。

据付けは、重量に十分に耐える所に確実にこなう。  
強度が不足している場合は、本機の落下により、けがの原因になります。

電気工事は、電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」及び据付説明書に従い施工する。  
電気回路容量不足や施工不備があると感電、火災等の原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定する。  
接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災等の原因になります。

お客様自身で移設はしない。  
据付けに不備があると感電、火災等の原因になります。  
お買上げの販売店または専門業者に依頼ください。

改造、修理は絶対にしない。  
修理に不備があると、感電、火災等の原因になります。また、修理は、お買上げの販売店にご相談ください。

### ⚠ 注意

可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へ据付けない。  
万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火の原因になることがあります。

本機を据付ける付近の温度が40℃を越える場所、0℃未満の場所、または直射日光の当たる場所には据付けない。  
変形、故障の原因になることがあります。

特殊環境には、使用しない。  
油（機械油を含む）、蒸気、硫化ガスなどの多い場所で使用しますと性能を著しく低下させたり、部品が破損したりすることがあります。

浴室など大量の湯気が発生するところには据付けない。  
水のかかる場所、結露する場所には据付けないでください。  
感電、故障の原因になることがあります。

配線はむき線部分が端子盤の外に出ないように確実に接続する。  
むき線が端子盤の外に出ていると、むき線部分どうしが接触し、感電、火災の原因になることがあります。

基板を手や工具などで触ったり、ほこりを付着させない。  
故障の原因になることがあります。

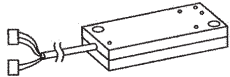



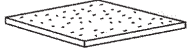

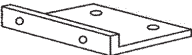


配線は、電流容量に合った、規格品の配線にて工事をこなう。  
漏電や発熱、火災の原因になることがあります。

病院、通信事業所などに据付けされる場合は、ノイズに対する備えを充分に行なって施工する。  
インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響による本機の誤動作や故障の原因になったり、本機側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え、人体の医療行為を妨げたり映像放送の乱れや雑音などの弊害の原因になることがあります。



## 2. 部品の確認

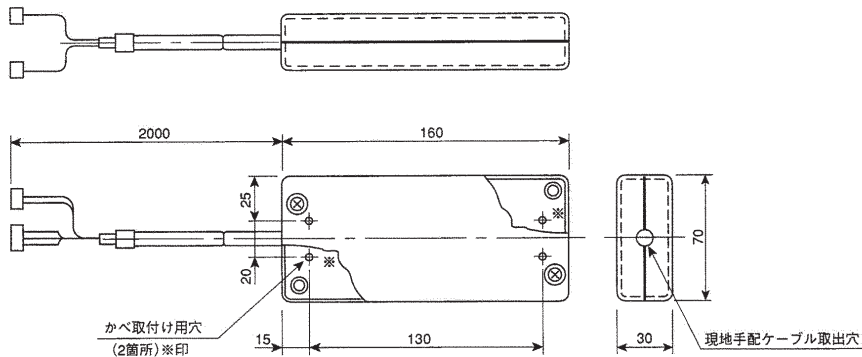
### (1) 付属部品

構成部品	数量	構成部品	数量	構成部品	数量
① 運転表示キット本体 (室内ユニット接続線2m付き) 	1	④ ③の固定用ネジ 3.5×12 (黒) 	4	⑦ コードクランプ 	5
② コードクランプ (現地手配ケーブルが太く、本体内のクランプが小さい場合、ご使用ください。) 	1	⑤ クッション材 (両面粘着剤付き) 	1	⑧ ⑦の固定用ネジ 3.5×12 (黒) 	5
③ 壁面固定用金具 	1	⑥ ファスナー (リード線まとめ用) 	5	⑨ 本体固定用ネジ 3.5×12 (黒) 	2

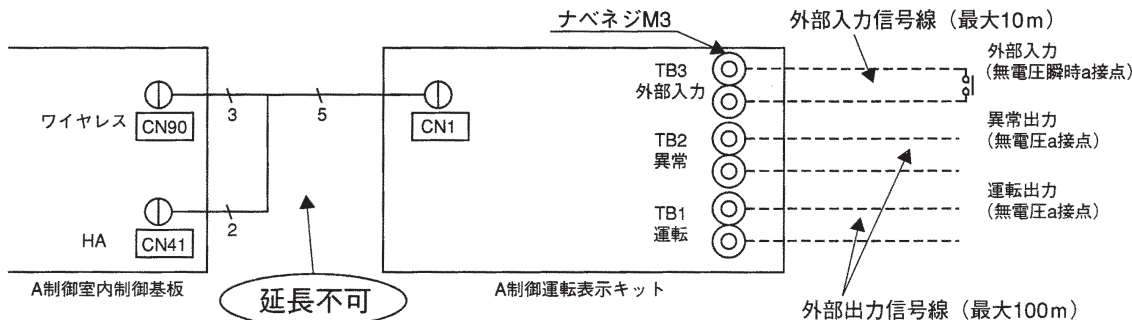
### (2) 現地手配部品

項目	品名	形名・仕様
外部出力機能	外部出力信号線	シース付きビニルコードまたはケーブルをご使用ください。 電線の種類 CV,CVSまたはこれらに相当するもの 電線サイズ 燃線0.5mm <sup>2</sup> ~1.25mm <sup>2</sup> 単線φ0.65mm~φ1.2mm
	表示ランプ等	無電圧a接点AC200V(DC30V),1A以下
外部入力機能	外部入力信号線	シース付きビニルコードまたはケーブルをご使用ください。 電線の種類 CV,CVSまたはこれらに相当するもの 電線サイズ 燃線0.5mm <sup>2</sup> ~1.25mm <sup>2</sup> 単線φ0.65mm~φ1.2mm
	スイッチ	無電圧瞬時a接点 (200ms以上のパルスを入力することにより、運転⇄停止が切り替わります。)

## 3. 外形寸法図



### 4. 配線方法



《TB3への入力》

TB3にて、チャタリング(約2秒以内のON/OFFの繰り返し)が発生すると、TB2へ瞬時出力(約2秒間)されることがあります。また同様に、A制御室内制御基板のCN32(外部入力)にてチャタリングが発生するとTB2へ瞬時出力される場合があります。

#### ⚠注意

- 1) TB3は接点入力専用端子です。電圧は投入しないでください。室内制御基板の故障の原因となります。
- 2) 室内機との接続ケーブルは必ず付属の接続ケーブルを用い、延長などの改造は絶対に行わないようにしてください。外来ノイズ等の影響を受けやすく、誤動作する可能性があります。延長が必要な場合は、6.製品の仕様 に記載の仕様表に従って外部信号線を延長してください。

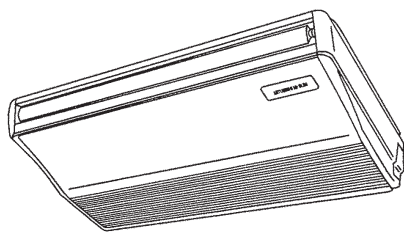
《室内ユニット側の接続》

- ① 外部出力機能を使用する場合・・・室内制御基板上のCN90に、付属のケーブルの9極コネクタ (3芯) 側を差し込みます。
  - ② 外部入力機能を使用する場合・・・室内制御基板上のCN41に、付属のケーブルの4極コネクタ (2芯) 側を差し込みます。
- ※コネクタには方向性があります。ご確認の上間違いのないよう正しく差し込んでください。  
決して無理に押し込まないでください。破損等の原因となります。

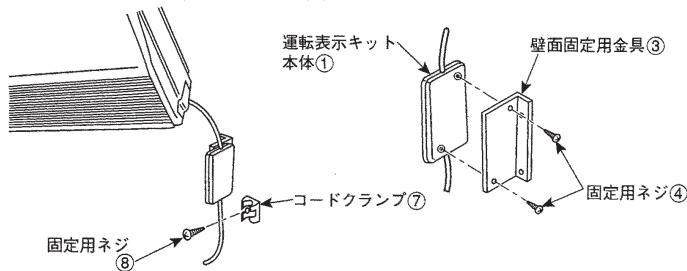
### 5. 据付方法

運転表示キット本体の取付けは①固定用金具を用いる、②直接取付ける、③クッション材を用いる、の3通りがあります。

(1) 据付け例1〔天吊り型〕



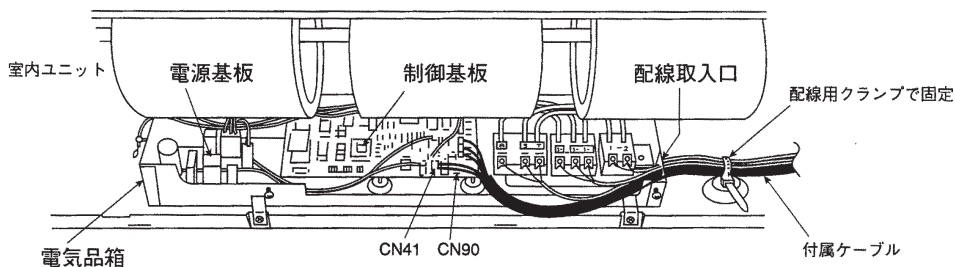
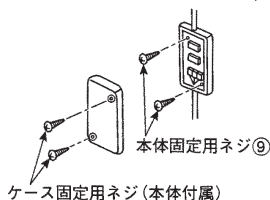
① 壁面固定用金具にて取付ける場合



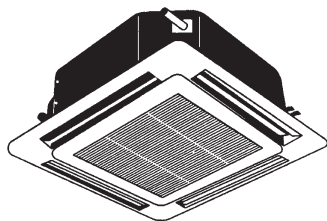
#### ⚠注意

- 1) 運転表示キット本体を取付ける場合には、サービスできるように点検口を設けて柱・壁等に固定金具を使って固定してください。
- 2) 取回しにより、たるみが生じたリード線はファスナー⑥によりとりまとめてください。

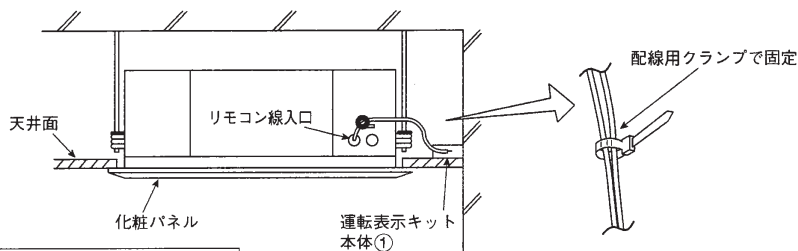
② 壁面に直接取付ける場合



(2) 据付け例2〔カセット型〕



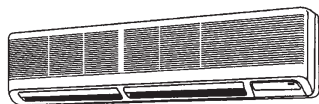
① 天井面内に取付ける場合



⚠ 注意

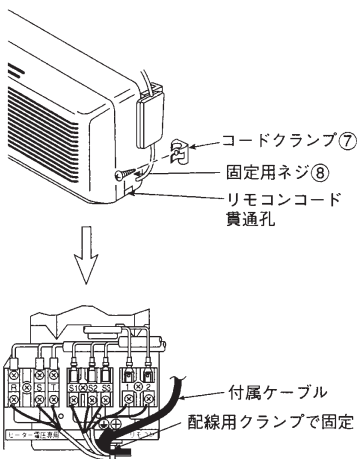
- 1) 運転表示キット本体を取付ける場合には、サービスできるように点検口を設けて天井面内に固定してください。
- 2) 取回しにより、たるみが生じたリード線はファスナー⑥によりとりまとめてください。

(3) 据付け例3〔壁掛け型〕

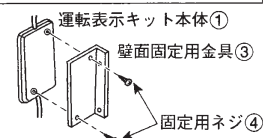


⚠ 注意

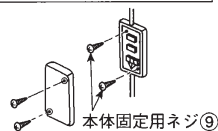
- 1) 運転表示キット本体を取付ける場合には、サービスできるように点検口を設けて柱・壁等に固定してください。
- 2) 取回しにより、たるみが生じたリード線はファスナー⑥によりとりまとめてください。



① 壁面固定用金具にて取付ける場合



② 壁面に直接取付ける場合



③ クッション材にて取付ける場合



6. 製品の仕様

・仕様表

項目	仕様
電源	パッケージエアコン室内機から受電
外形寸法〔長さ×奥行き×高さ〕	160×70×30 (mm)
使用環境条件	0~40℃ 35~85%RH (保存は30~90%RH) 屋内専用
信号線	撚線0.5mm <sup>2</sup> ~1.25mm <sup>2</sup> 単線φ0.65mm~φ1.2mm
信号線配線距離	外部出力：max100m 外部入力：max10m (10mを越える場合は、中継用リレーを使用してください。)
室内ユニット接続線	5芯 (3芯+2芯)
製品質量	200 g

・入力仕様

項目	内容
入力点数	1点
入力信号	パルス (無電圧接点)
パルス規格	閉
	開

・出力仕様

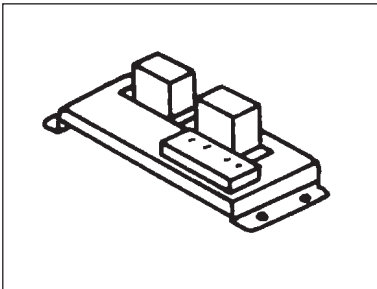
項目	内容
出力点数	2点
出力方式	リレー接点方式
出力接点 定格	電圧 DC30V, AC200V 電流 1A
出力接点 最小負荷	10mA



# 遠方表示リレーキット

● PAC-SA86SK

## 使用目的 / 用途



- “遠方表示リレーキット” は、遠方より各空調機の一括運転・停止操作および各空調機のリモコン操作への切り換え等をする為の部品です。
- 本部品は遠方表示リレーキット (PAC-SA85HK) の機能増設部品です。遠方表示リレーキット (PAC-SA85HK) と併用となります。

## 注意

- ・ 遠方表示用アダプターは室内制御基板より最長 2m です。

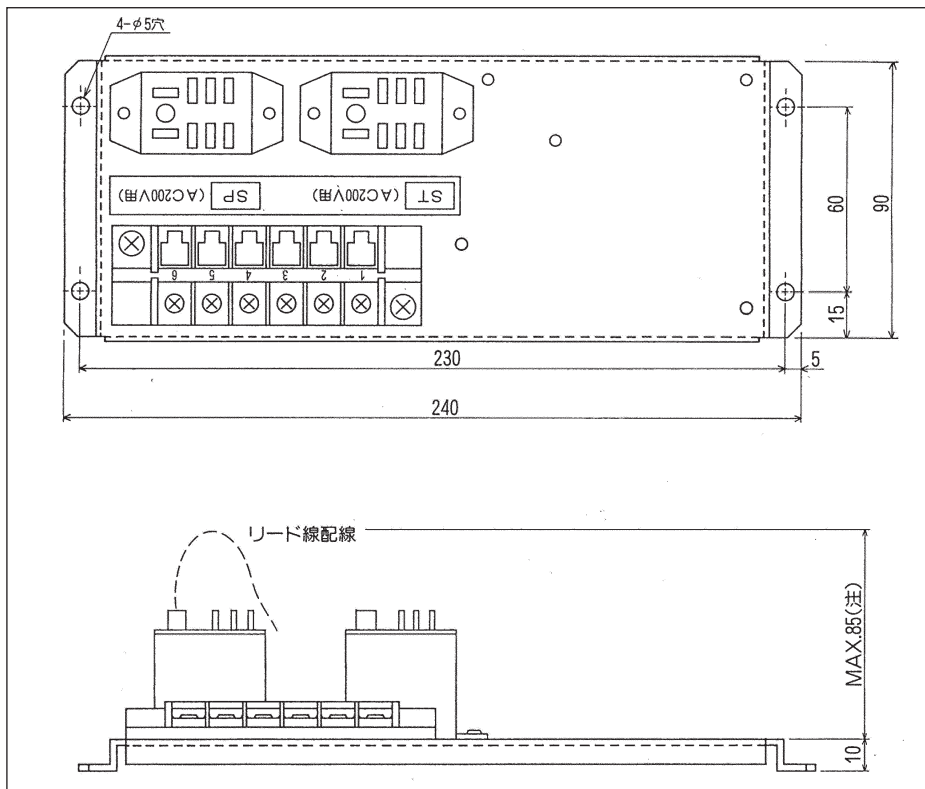
## 対象ユニット

- A/K 制御機種 (PKH-RP・KAL7 を除く)

## 仕様

形名	PAC-SA86SK
機能	遠方より各ユニットの一括 ON/OFF 操作および、各ユニットのリモコン操作への切り替え機能を持ちます。

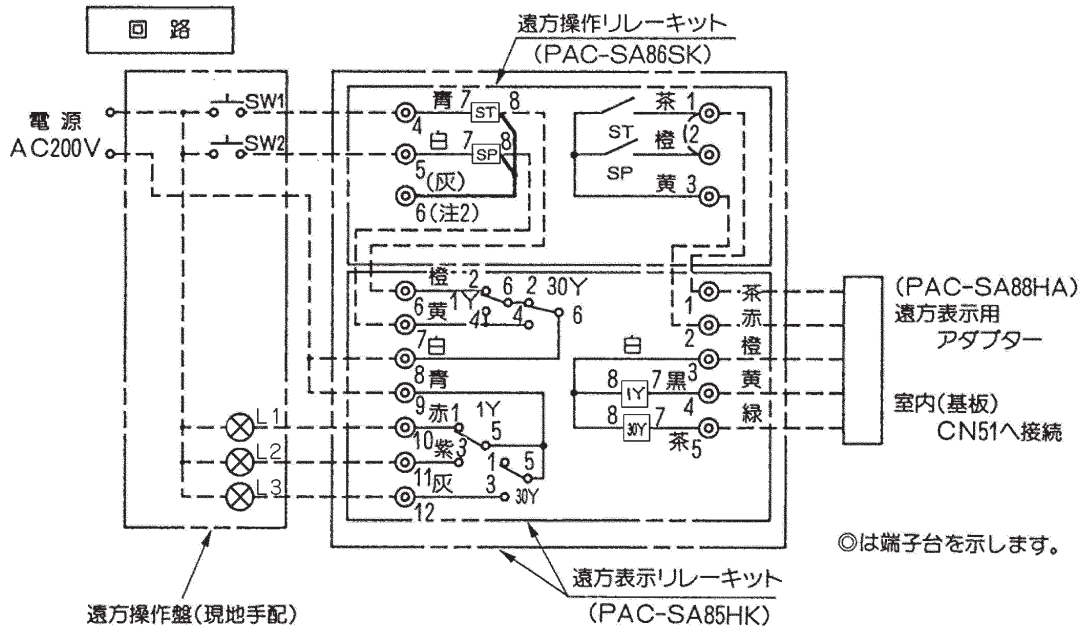
## 外形図 (単位: mm)



# 遠方表示リレーキット

● PAC-SA86SK

## 電気配線図



### 記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品

記号	名称	記号	名称
ST	補助継電器 (AC200V)	30Y	補助継電器 (DC12V)
SP	補助継電器 (AC200V)	〈L1〉	表示灯 (停止)
〈SW1〉	スイッチ (運転)	〈L2〉	表示灯 (運転)
〈SW2〉	スイッチ (停止)	〈L3〉	表示灯 (点検)
1Y	補助継電器 (DC12V)		

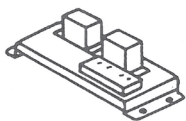


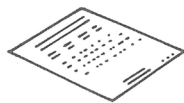
- 注1. 遠方操作リレーキットを使用する場合、遠方表示リレーキット(PAC-SA85HK)が、必要となります。(その他の部品は、現地手配部品となります。)
2. 上記回路は、遠方操作リレーキットと遠方表示リレーキットの両方の機能を使用される場合の配線です。(この場合、——(太実線)部の配線は、取外してください。)
3. - - - (破線)部は、現地での配線となります。
4. 遠方表示用アダプターは、室内(基板)より最長2mです。延長すると誤動作すると誤動作することがありますので、延長はしないでください。

MITSUBISHI

三菱空調管理システム 別売部品  
取付説明書

形名 PAC-SA86SK : 遠方操作リレーキット  
PAC-SA87DK : デマンド制御リレーキット

1 この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますので、ご確認ください。

① 基板	② タッピンネジ	③ 配線図(ラベル)	④ 取扱説明書
			
1セット	(4×12) 4本	1枚	[参考用] (A2版) 1枚

2 この部品は、機能増設用部品です。

遠方表示リレーキット(PAC-SA85HK)に増設し、ご使用ください。

なお、取付要領等は、付属の取扱説明書④をご参照ください。

3 機能説明

(1) PAC-SA86SK……遠方より各ユニットの一括ON・OFF操作及び、各ユニットのリモコン操作への切替え機能を持ちます。

(2) PAC-SA87DK……全ユニットを強制停止させ、解除後は各ユニット共、強制停止前の状態にそれぞれ復元させる機能を持ちます。

4 ・「PAC-SA85HK」に上記機能を組合せて、さらに多機能な制御システムとして、ご使用ください。

・組合わせ配線図及びシステム例は、付属の取扱説明書④に記載してありますので、そちらをご参照ください。

※取付け完了後、配線ラベル③をPAC-SA85HKのカバー(板金)の裏面に貼付けてください。

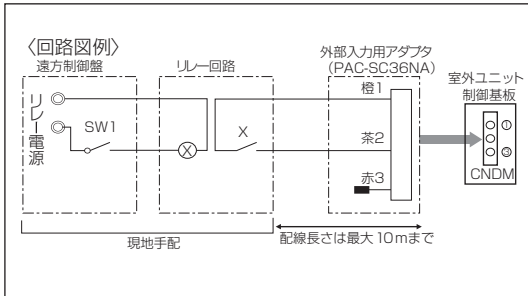
 三菱電機株式会社

WT02672X01

# 外部入力用アダプター

● PAC-SC36NA

## 使用目的 / 用途



- 本品は外部入力により低騒音優先モード・デマンド制御を行う場合にリレー回路と室外ユニット制御基板を接続するためのアダプターです。
- 接続用電線以外の部品（タイマー、スイッチ、リレー等）はすべて現地手配となります。

### 注意

- ・ 室外ユニット制御基板からの配線の長さは 10m 以内としてください。

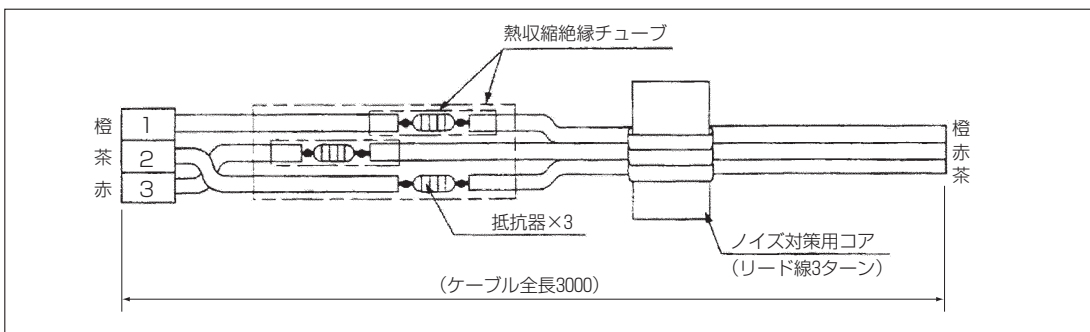
## 対象ユニット

- PUZ-ZRP40 ~ 280(S)KA5/HA11
- PUZ-ERP40 ~ 280(S)KA5/HA11
- PU-CRP40 ~ 160(S)KA5/HA11
- PU(Z)-RP40 ~ 280(S)HA10
- PUZ-HRP80 ~ 160HA11

## 仕様

品名	PAC-SC36NA
機能	デマンド制御、低騒音優先の信号を室外ユニット制御基板へ入力
入力信号	無電圧接点 (ON/OFF レベル信号)
コネクタ	3P (室外ユニット制御基板 CNDM、CN3D、CN3S コネクタへ接続)
線種	3 芯ケーブル (配線を延長する場合： シース付ビニルコードまたはケーブル 0.5 ~ 1.25mm <sup>2</sup> )
線長	3 m (現地配線延長により最長 10 m)

## 外形図 (単位: mm)



## 電気配線図

### 低騒音優先モード・デマンド機能(現地工事)

市販のタイマー、またはON-OFF 切替スイッチの接点入力を室外制御基板上のCNDM コネクタ(別売接点デマンド入力)に追加することにより、低騒音優先モードおよびデマンド機能を設定できます。

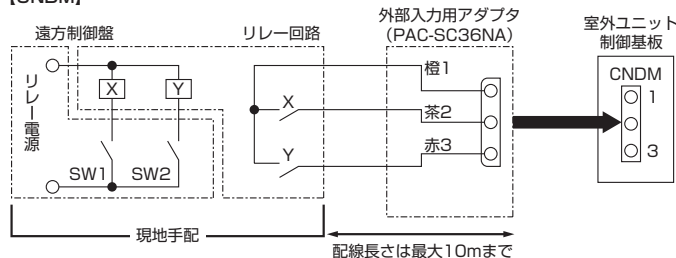
・低騒音優先モードに設定することで、室外ユニットの運転音が通常時より約3~4dB低減します。

※外気温度条件等によっては能力が不足することがあります。

・デマンド機能を設定することで、消費電力を通常の0 ~ 100% の範囲で低減します。

### 〈回路図例〉

[CNDM]



SW1: 下表による  
SW2: 下表による  
X, Y: リレー (接点定格 DC15V 0.1A以上)  
(最小適用不可 DC5V 1mA以下)

- ①別売「外部入力用アダプター(PAC-SC36NA)」を使用し、上図のような回路を組みます。
- ②室外制御基板SW7-1の切替により、低騒音優先モードとデマンドを選択します。
- ③デマンド機能は下表の組合せて消費電力(定格比)に制限を設定することができます。

	室外制御基板SW7-1	SW1	SW2	機能
低騒音優先モード	OFF	ON	—	低騒音優先モード作動
		OFF	OFF	100% (通常)
デマンド	ON	ON	OFF	75%
		ON	ON	50%
		OFF	ON	0% (停止)

MITSUBISHI

三菱電機ビル空調管理システム 別売部品 形名 PAC-SC36NA

外部入力用アダプター説明書

1. 概要

この部品はエアコンをデマンド運転、サイレントモード・ナイトモード運転、スノーセンサ等に取り付けるタイマー回路またはスイッチ回路と、室外マルチボードまたは室外制御基板とを接続するためのアダプターです。外部回路(現地配線)の接続方法により、いろいろな運転形式がとれます。〔アダプターの線長は3mです。〕

適用機種

MPUZ-ERP40~112(S)HA7、140~280KA  
MPUZ-RP40~280(S)HA7  
MPUZ-HRP80~160HA7 以降

2. 現地手配部品

接続用電線以外の部品(タイマー、スイッチ、リレー等)はすべて現地手配となります。

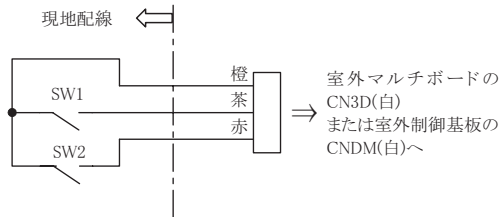
- 部品仕様 (1)タイマー.....無電圧接点出力タイマー(電源回路とスイッチ回路が別回路のもの)  
(例)TSQ-1DKP(三菱)、H2E デイリータイマー(オムロン)  
(2)スイッチ.....単極単投スイッチ (注)タイマー及びスイッチの接点にはDC5V、1mA程度の負荷しかかかりません。できる限り微小電流用接点のものを選定してください。  
(3)中継用リレー.....(例)MY-2Z(オムロン) (注)4項「配線上の注意」による配線工事のとき使用します。

3. 現地配線方法

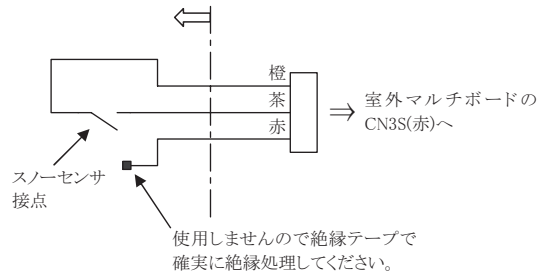
基本的な接続方法と動作

この外部入力用アダプターは現地配線側の接続回路方法により、デマンド運転、サイレントモード・ナイトモード運転、スノーセンサ等の運転操作ができます。

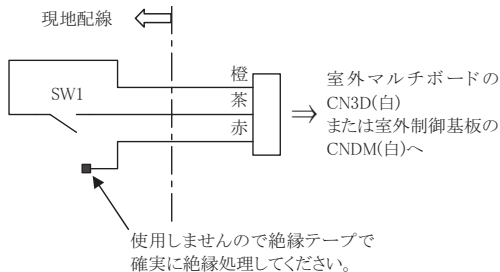
(1)デマンド運転をする場合



(3)スノーセンサを取り込む場合(\*\*\*\*のみ)



(2)サイレントモード・ナイトモード運転をする場合

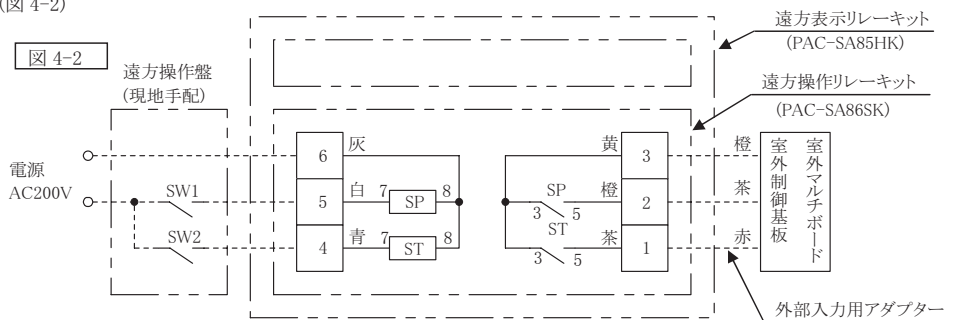
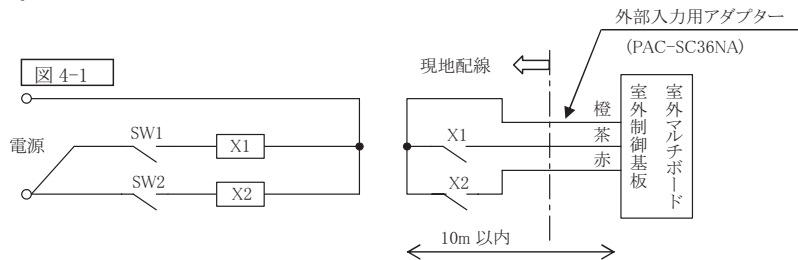


	室外マルチボード* SW8-1 または室外制御基板 SW7-1	SW1	SW2	機能
デマンド制御	ON	OFF	OFF	100%(通常)
		ON	OFF	75%
		ON	ON	50%
		OFF	ON	0%(停止)
サイレントモード ナイトモード	OFF	ON	-	サイレントモード作動

4. 配線上の注意

室外マルチボードまたは室外制御基板からの配線の長さは10m以内としてください。特に遠方操作等で配線を延長する場合は中継用リレーを使用してください。(図4-1)

なお、中継用リレーの代わりに遠方表示リレーキット(PAC-SA85HK)および遠方操作リレーキット(PAC-SA86SK)の使用が可能です。(図4-2)



注. 詳細は、遠方表示リレーキット(PAC-SA85HK)、遠方操作リレーキット(PAC-SA86SK)の取扱説明書を御覧下さい。

WT02681X01

# A 制御サービス点検キット

● PAC-SG50ST

## 使用目的 / 用途



- “A 制御サービス点検キット” は、デジタル表示 LED に 2 桁の数値および記号で、運転状態および点検コードの内容を確認することができる部品です。
- 室外制御基板上のコネクタ CNM に本品を接続します。
- 本品内のディップスイッチ SW2 を操作し、表示内容を切り替えます。

### 注意

- ・通信異常が発生している場合には、ワイヤーリモコンと本品の表示が一致しない（またはリモコン表示しない）場合があります。

## 対象ユニット

- PUZ-ZRP40 ~ 280(S)KA5/HA11
- PUZ-ERP40 ~ 280(S)KA5/HA11
- PU-CRP40 ~ 160(S)KA5/HA11
- PU(Z)-RP40 ~ 280(S)HA10
- PUZ-HRP80 ~ 160HA11

## 仕様

品名	PAC-SG50ST
電源	DC5V (室外制御基板より供給)
使用環境条件	温度 - 20 ~ 60℃、湿度 90% RH 以下 (結露なきこと)
外形寸法	69(W) × 91(H) × 27(D)mm ※リード線は除く
質量	0.05kg

## 取扱説明

### <表示ツール取付説明>

BG79P264H02

※表示ツールの脱着は、必ず電源を切って行なってください。

- ①.本表示ツールのコネクタを室外制御基板上のコネクタ「CNM」に接続します。
- ②.表示ツール上のディップスイッチSW2を操作することにより、デジタル表示発光ダイオードLED1に2桁の数値及び記号で運転状態及び点検コードの内容を知ることができます。
- ③.ご使用の後は、忘れずに表示ツールを室外制御基板から取り外してください。

※表示ツールのコネクタはロック機構付となっております。

コネクタの脱着時には、コネクタのロックレバーを指で押した状態で行ってください。

SW2 設定	表示内容	SW2 設定	表示内容
123456		123456	
000000	運転モード / 異常コード	001100	異常時の吐出温度
100000	配管温度 (TH3)	101100	異常時の圧縮機運転電流
010000	吐出温度 (TH4)		
110000	FAN ステップ	011100	異常コード履歴 (1) 最新
001000	圧縮機 ON/OFF 回数	111100	異常コード履歴 (2)
101000	圧縮機運転積算時間	001010	室内 1 配管温度
011000	圧縮機運転電流	101010	室内 2 配管温度
100100	異常猶予コード	011010	室内 3 配管温度
010100	異常時の運転モード	111010	室内 4 配管温度
110100	異常時の配管温度		

※ SW2 の設定は 0 : OFF、1 : ON を表しています。

※ ON/OFF 回数は 125 回、積算時間は 10h 単位となります。

### <PUZ-GA 運転モニター機能>

BG79S616H01

SW2 設定	表示内容	SW2 設定	表示内容
123456		123456	
000000	運転モード / 異常コード	011100	異常コード履歴 (1) 最新
100000	室外液管温度 (TH3)	111100	異常コード履歴 (2)
010000	吐出温度 (TH4)	001010	室内 1 液管温度
110000	FAN ステップ	101010	室内 1 二相管温度
001000	圧縮機 ON/OFF 回数	011010	室内 2 液管温度
101000	圧縮機運転積算時間	111010	室内 2 二相管温度
011000	圧縮機運転電流 (A)	011011	室内 3 液管温度
111000	圧縮機運転周波数	111011	室内 3 二相管温度
100100	異常猶予コード	000100	LEV 開度
010100	異常時の運転モード	001110	室外二相管温度
110100	異常時の液管温度	011110	室外放熱板温度
001100	異常時の吐出温度	010101	異常時の運転周波数
101100	異常時の圧縮機電流	000011	異常時の二相管温度

※ SW2 の設定は 0 : OFF、1 : ON を表しています。

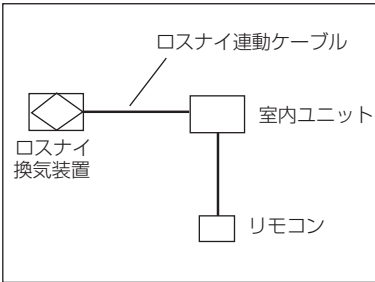
※ ON/OFF 回数は 125 回、積算時間は 10h 単位となります。



# ロスナイ連動ケーブル

● PAC-SB81VS

## 使用目的 / 用途



- “ロスナイ連動ケーブル” は、室内ユニットとロスナイを連動する際に使用する部品です。
- ロスナイ換気装置の連動・単独運転・風量切換ができます。  
※接続可能なロスナイは、マイコンタイプに限ります。

### 注意

- ・ロスナイと連動する場合、リモコンから機能選択が必要です。
- ・ロスナイ連動ケーブルは最大 500m まで延長可能です。

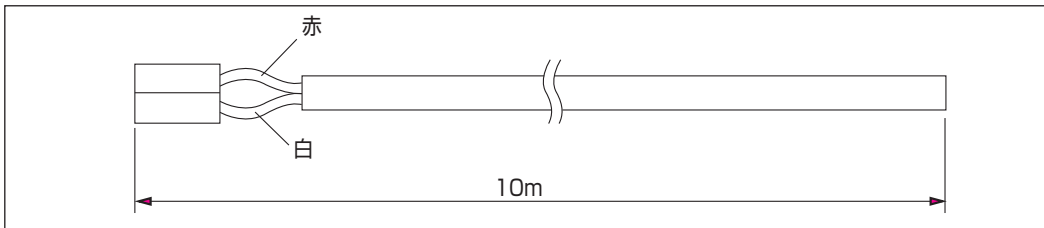
## 対象ユニット

- A 制御機種 (PKH-RP・KAL7 を除く)

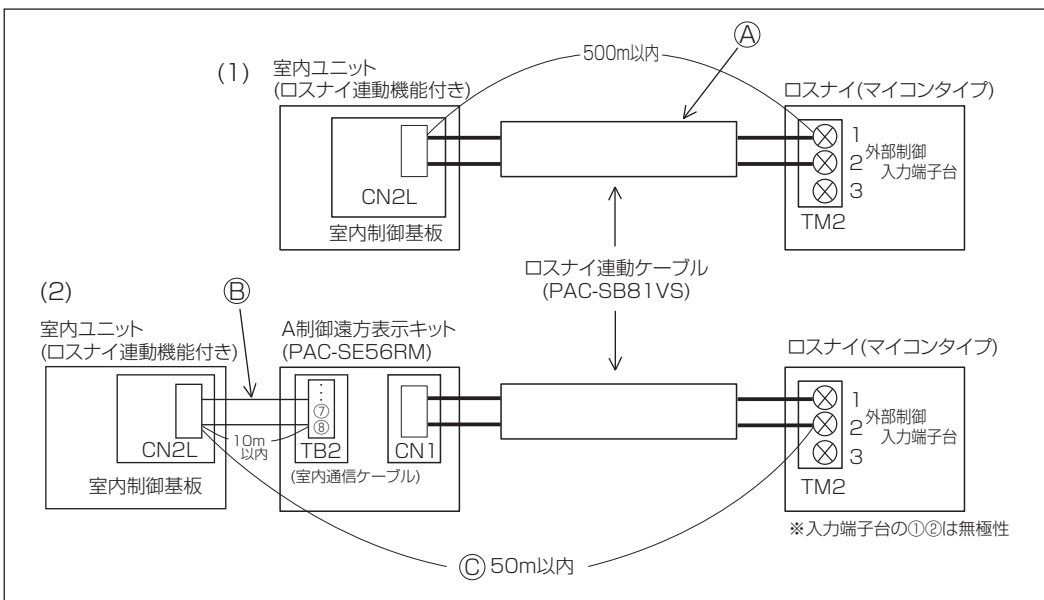
## 仕様

品名	PAC-SB81VS	
線種	2 芯シース付ビニールケーブル 2P コネクタ付	
線長	10 m	
最大延長	Ⓐ	500 m以内 (延長ケーブル仕様: シース付ビニルコード、またはケーブル 0.5 ~ 0.75mm <sup>2</sup> )
	Ⓑ	10 m以内 (室内通信ケーブル PAC-SE56RM 付属品)
	Ⓒ	50 m以内

## 外形図



## 電気配線図





## ロスナイ連動ケーブル用配線要領書

### 1.配線要領

#### (1)室内ユニット（または遠方表示キット）との接続

- ・ロスナイ連動ケーブルのコネクタ側をスリムK制御室内基板（ロスナイ連動機能付き）、またはスリムA制御室内制御基板のCN2Lに接続します。
- ・A制御遠方表示キット(PAC-SE56RM)と接続する場合は、A制御遠方表示キットのCN1にコネクタ側を接続します。

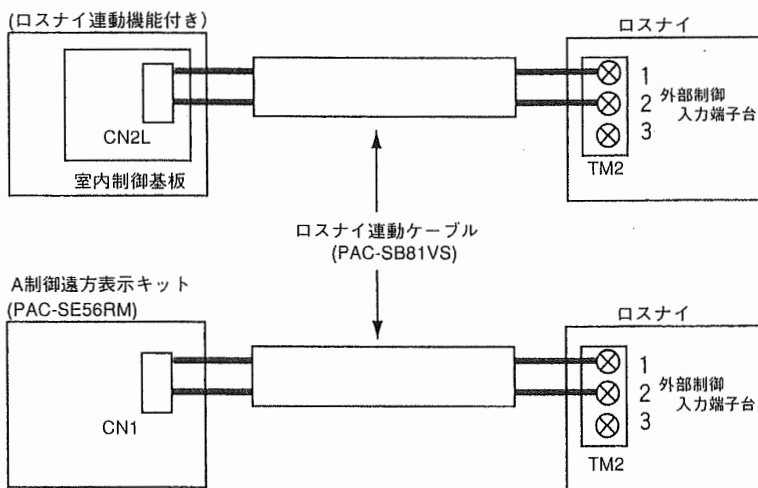
お知らせ 同時ツイン・トリプルの場合は必ず主機（1号機）と接続してください。  
また、新ワイドリモコンが必要となります。

#### (2)ロスナイ（マイコンPタイプ）との接続

- ・ロスナイ連動ケーブルのリード線側をロスナイ外部制御入力端子台1・2に接続します。  
（このとき、入力端子台の1・2は無極性）

お知らせ マイコンPタイプ以外のロスナイとは接続できません。

### 室内ユニット（スリムK制御、スリムA制御）



### 2.配線上の注意

- ・本品は10mです。
- ・ロスナイ連動ケーブルの延長  
ロスナイ連動ケーブルを延長する場合は、確実に接続し接続部の絶縁処理をおこなってください。  
（延長ケーブルの仕様：シース付ビニールコード、またはケーブル0.5~0.75mm<sup>2</sup>）
- ・ロスナイ連動ケーブルの延長制限  
室内ユニット～ロスナイ：500m

- ・A制御遠方表示キットを接続する時の、ケーブルの総延長制限  
室内ユニット① A制御遠方表示キット② ロスナイ：①+② ≤50m

- ・ロスナイ連動ケーブルと電源線（100V,200V系）は、誤動作防止のため接触させないように配線してください。（5cm以上離して配線します。）

\*配線は、「電気設備技術基準」・「内線規程」などに基づき法令の規程に合った正しい工事をする事。

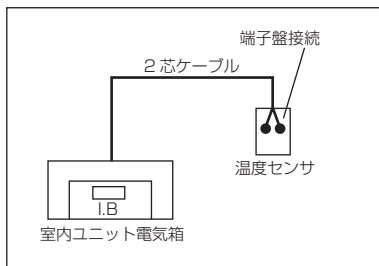
### 3.ディップスイッチ、機能選択の設定

- ・A制御機種の場合  
リモコン(PAR-S25A)にて機種設定が必要です。内容はリモコンの据付工事説明書をご参照ください。
- ・K制御機種の場合  
室内ユニットとダクト接続する場合は、室内ユニット制御基板上のディップスイッチSW5の4番をONとしてください。

# 温度センサ

● PAC-SE40TS

## 使用目的 / 用途



- “温度センサ” を室内ユニットの吸込口センサと差し替えて外付けとし、室温検知位置を変更することができます。
- 室内ユニット基板上的コネクタ（CN20）と接続します。

### 注意

- ・本品を設置した場合、リモコンの機能選択で暖房時設定温度 4deg アップ設定を解除してください。

## 対象ユニット

- A/K/M-NET 制御機種（PKH-RP・KAL7 を除く）

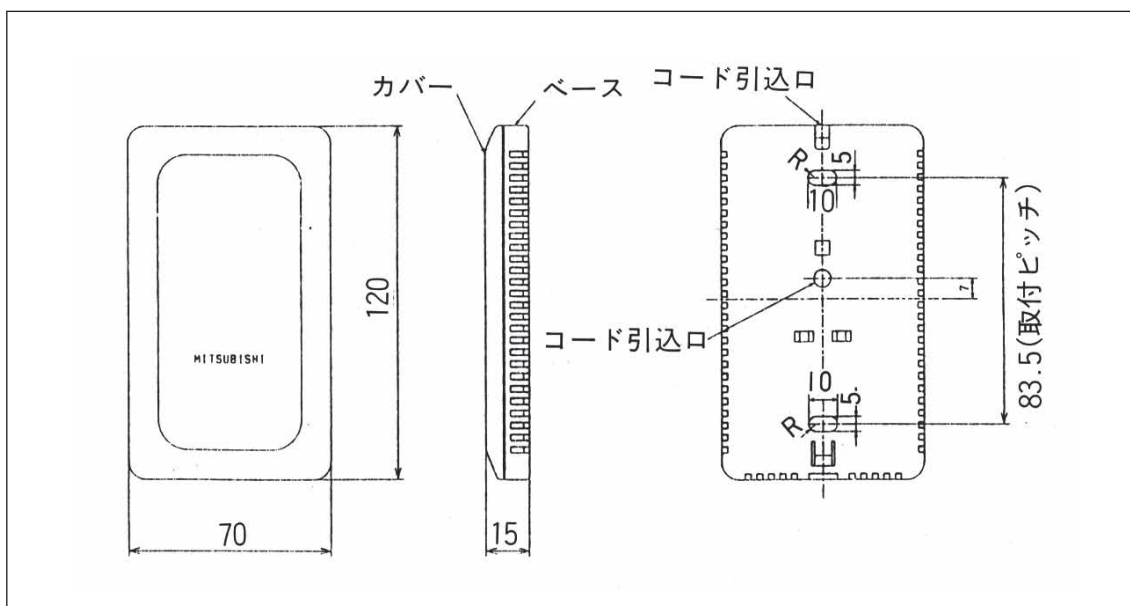
## 仕様

品名	PAC-SE40TS	外形寸法	120(H) × 70(W) × 15(D)mm
外装	色	ホワイトグレー	環境使用条件
	マンセルNo	4.48 Y 7.92/0.66	温度 - 20 ~ 65℃、湿度 30 ~ 90% RH（結露なきこと）
	材質	ABS樹脂	据付方法
		付属品	1 個用スイッチボックス（JISC8340）に取付、または壁に直付 2 芯ケーブル 12 m・接続用ポスト付コネクタ・取付ネジ 2 本

環境用計測コントローラーとの組み合わせの場合

温度計測範囲	- 20 ~ 65℃		
計測分解能	10 ~ 35℃	0.1℃単位	左記以外 0.5℃単位

## 外形図 (単位: mm)



WT02683X02

# mitsubishi

三菱電機 **ビル** 空調管理システム

## 温度センサ

### PAC-SE40TS

据付説明書

#### 1 安全のために必ず守ること

- 据付の前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

<b>⚠警告</b>	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結び付く可能性があるもの。
<b>⚠注意</b>	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結び付くもの。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。  
移設・修理の時は工事される方に、又お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

#### ⚠警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。  
お客様自身で据付工事をされ不備があると、故障や感電、火災等の原因になります。

据付工事は、この据付説明書に従い確実にこなす。  
据付けに不備があると、感電、火災等の原因になります。

据付けは、重量に十分に耐える所に確実にこなす。  
強度が不足している場合は、本機の落下により、けがの原因になります。

電気工事は、電気工事士の資格がある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」及び据付説明書に従い施工する。  
電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定する。  
接続や固定が不完全の場合は、発熱、火災等の原因になります。

お客様自身で移設はしない。  
据付けに不備があると感電、火災等の原因になります。  
お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

改造、修理は絶対にしない。  
改造したり、修理に不備があると感電、火災等の原因になります。  
修理はお買上げの販売店にご相談ください。

#### ⚠注意

可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へ据付けない。  
万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火、爆発の原因になることがあります。

本機を据付ける付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光のあたる場所には据付けない。  
変形、故障の原因になることがあります。

特殊環境には、使用しない。  
油（機械油を含む）、蒸気、硫化ガスなどの多い場所で使用すると性能を著しく低下させたり、部品が破損したりすることがあります。

浴室、厨房など大量の湯気が発生するところには据付けない。  
壁が結露するような場所は避けてください。感電、故障の原因になることがあります。

病院、通信用事業所などに据付けされる場合は、ノイズに対する備えを充分に行なう。  
インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器等の影響による本機の誤動作や故障の原因になったり、本機側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え人体の医療行為を妨げたり、映像放送の乱れや雑音などの弊害の原因となる場合があります。

配線は、張力がかからないように配線工事をこなす。  
断線したり、発熱、火災の原因になることがあります。

酸性、アルカリ性の溶液、特殊なスプレー等頻繁に使用するところへ据付けない。  
感電、故障の原因になることがあります。

配線引込口をパテで確実にシールする。  
露、水、ゴキブリ、虫等の侵入のため、感電、故障の原因になることがあります。

配線は、電流容量に合った規格品の電線を使用すること。  
漏電や発熱、火災の原因になることがあります。

本機を水洗いしない。  
感電、故障の原因になることがあります。

基板を手や工具などで触ったり、ほこりを付着させない。  
火災、故障の原因になることがあります。

## 2 部品確認

箱の中には、この説明書の他に次の部品が入っていますのでご確認ください。

- (1)温度センサ本体 . . . . . 1
- (2)2芯ケーブル (12m) . . . . . 1
- (3)木ネジ 4.1×16 . . . . . 2
- (4)接続用ポスト . . . . . 1
- (5)変換ケーブル . . . . . 2

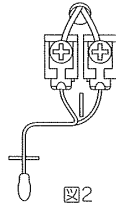
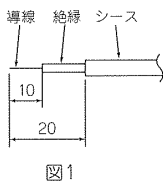
## 3 据付方法

(1)温度センサ (スイッチボックス) の据付位置を決めてください。但し、下記の事項を必ず守ってください。

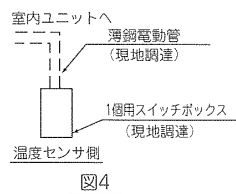
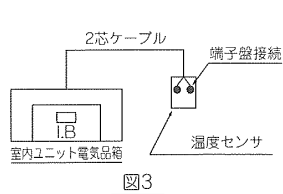
- ①温度センサは、部屋の平均的な温度を検知できる場所で直射日光や熱源、エアコンの吹出空気が直接当たらない所をお選びください。
- ②付属ケーブル (12m) 以内で設置してください。(延長はできません。ノイズによる誤動作の原因になります。)
- ③下記の部品は、現地にて調達してください。
  - 十字穴付ナベネジ M4.....2本
  - 1個用スイッチボックス (JIS C8336)
  - 薄鋼電線管 (JIS C8305)
  - ロックナット・プッシング (JIS C8330)

(2)ケーブルを接続します。

- 2芯ケーブルを下ケースの端子台に接続します。2芯ケーブルは図1のように被覆をはがし、図2を参照して正しく配線してください。



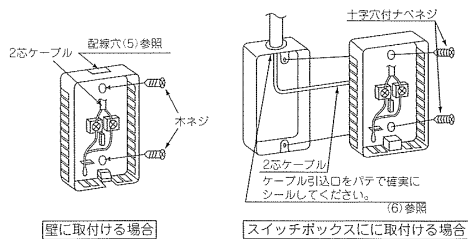
- 室内ユニットの電気品箱と温度センサとの配線は、図3の様になります。2芯ケーブルの電気品箱への接続には、3種類あります。
  - ①2芯ケーブルの端についているコネクタをそのまま使用する場合
  - ②2芯ケーブルの端についているコネクタを切断して、I.B (インドアボード) 内の端子台に接続する場合
  - ③付属の接続用ポストと変換ケーブルを使用する場合
 上記3種類を使用する室内ユニットに応じて使い分けて使用してください。また、2芯ケーブルを壁埋込にする場合は図4の様になります。



(3)下ケースを壁またはスイッチボックスの取付けます。

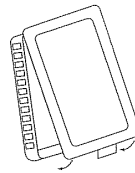
**注意** ●ネジを締めすぎると、ケースの割れ・変形の原因になります。

**お知らせ** ●2芯ケーブルを端子台に付ける時の推奨締付トルクは 1.2N・mです。



**注意** 平らな壁に据付けてください。凹凸のある壁に取付けますと、ケース割れや故障の原因になります。

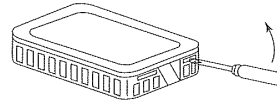
(4)上ケースにはめ込みます。



上部爪 (2ヶ所) を先に掛けて、左図に様にはめ込みます。

**注意** “パチッ” と音がするまで確実ににはめ込んでください。確実ににはめ込んでいない場合、落下の恐れがあります。

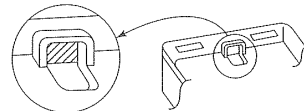
ケースを外したい場合、下図の様にマイナスドライバーを爪部分にはめ込み、矢印で示す方向に動かしてください。



**注意** ドライバーを爪にはめ込んだ状態で回転させないでください。爪がこわれてしまうことがあります。

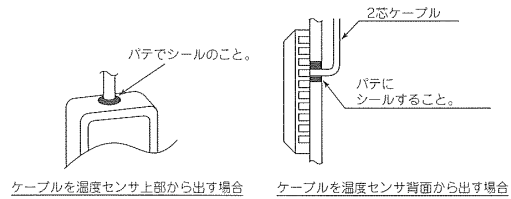
(5)壁などに直接据付ける場合の配線穴

下ケースの薄肉部 (斜線部) をナイフ・ニッパーなどで切取ってください。端子台に接続した2芯ケーブルをここから出します。

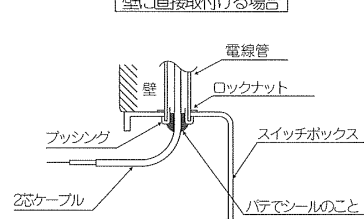


(6)露、水滴、ゴキブリ、虫等の侵入防止のためケーブル引込口をパテで確実にシールしてください。

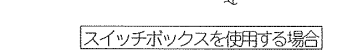
- 壁に直接取付けた場合は下ケースの切取った部分をパテでシールします。また、壁に穴をあけケーブルを通す場合 (ケーブルを温度センサ背面から出す場合) その穴も同様にシールしてください。
- スイッチボックスに取付けた場合はスイッチボックスと電線管の結合部をパテでシールします。



ケーブルを温度センサ上部から出す場合    ケーブルを温度センサ背面から出す場合



壁に直接取付ける場合



スイッチボックスを使用する場合

## 4 室内ユニット設定

室内ユニットに温度センサを接続し、室温検知位置を変更した場合、下記のように室内ユニットの暖房時設定温度4degアップ設定を解除してください。

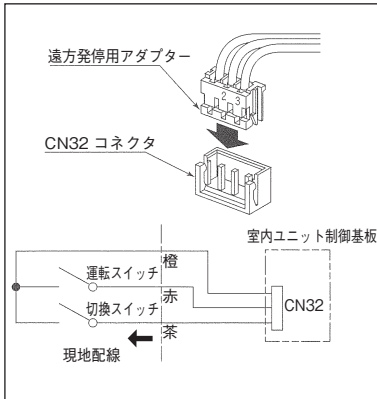
- ①K制御機種 : 室内ユニット制御基板内のディップスイッチSW1-6番 ON
- ②M-NET制御機種 : 室内ユニット制御基板内のディップスイッチSW3-8番 ON
- ③A制御機種 : 本体IMのリモコンの機種選択で設定して下さい。



# 遠方発停用アダプター

● PAC-SE55RA

## 使用目的 / 用途



- “遠方発停用アダプター” は、外部回路（現地手配）によりエアコンを運転させる場合、外部回路と室内ユニット制御基板とを接続する為の配線部品です。
- 遠方からエアコンの運転 / 停止およびリモコンによる運転 / 停止操作の禁止・許可、市販タイマーとの発停をする場合にご使用ください。

### 注意

- ・ 室内ユニット制御基板からの配線の長さは 10m 以内にしてください。

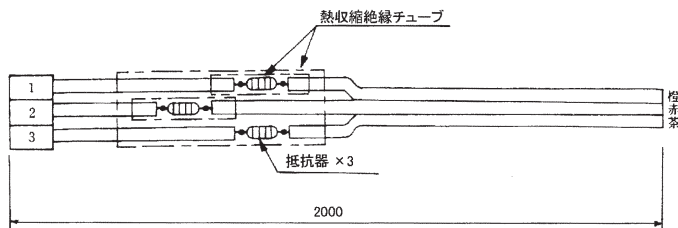
## 対象ユニット

- A 制御 / M-NET 制御機種（PKH-RP・KAL7 を除く）

## 仕様

形名	PAC-SE55RA
機能	外部信号による ON/OFF 外部信号有効（リモコン運転禁止） / 外部信号無効（リモコン運転許可）の切換
入力信号	無電圧接点（ON/OFF レベル信号）
コネクタ	3P（室内ユニット制御基板 CN32 へ接続）
線種	3 芯ケーブル 配線を延長する場合：シース付ビニルコードまたはケーブル 0.5 ~ 1.25mm <sup>2</sup>
線長	2 m（現地配線延長により最長 10 m）

## 外形図（単位：mm） / 電気配線図



		茶-橙 間 外部信号有効(リモコン禁止)/外部信号無効(リモコン許可) 切換	
		ON(外部信号有効)	OFF(外部信号無効)
赤-橙 間 外部信号による運転/停止	ON	ユニット運転 リモコンでの運転/停止操作のみ禁止	リモコンの操作で運転/停止
	OFF	ユニット停止 リモコンでの運転/停止操作禁止	

### 基本的な接続方法

SW1.....運転スイッチ

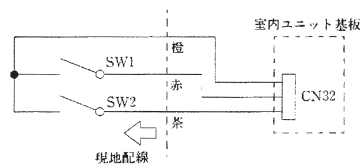
室内ユニットの運転/停止を行いません

SW2.....切換スイッチ

運転/停止を外部回路で行なうかリモコン(\*)

で行なうか切換します。

(\*)システムコントローラ(集中コントローラ)も含まれます。



### スイッチの内容

SW2 : ONの場合

- リモコンから運転/停止はできません。
- 他の操作(温度設定、風速切換等)はできます。

- SW1で運転/停止ができます。

SW2 : OFFの場合

- リモコンから運転操作ができます。
- SW1で運転/停止はできません。



# MITSUBISHI

三菱電機 **ビル空調** フリープランシステム

## 遠方発停用アダプター PAC-SE55RA

取扱説明書

この部品は、外部回路（現地手配）によりエアコンを運転させる場合、外部回路と室内ユニット基板とを接続する為の配線部品です。外部回路との接続方法によりいろいろな運転形式がとれます。

例) タイマー運転、遠方操作運転等

また、安全のため、下記 **① 安全のために必ず守ること** をよくお読みのうえ、作業を行なってください。

### 1 安全のために必ず守ること

● 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

<b>⚠ 警告</b>	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付くもの。
<b>⚠ 注意</b>	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財等の損害に結び付くもの。

● お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。  
移設・修理の時は工事される方にお渡しください。

<b>⚠ 警告</b>	
据付け、配線は販売店または専門業者に依頼する。 配線に不備があると、感電、火災等の原因となります。	電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」及び取扱説明書に従い施工する。 電気回路容量不足や施工不備があると感電、火災等の原因となります。
据付、配線工事は取扱説明書に従い行なう。 据付け、配線に不備があると、感電、火災等の原因となります。	お客様自身で移設しない。 据付け、配線に不備があると、感電、火災等の原因となります。 お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。
配線は所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定する。 接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災等の原因となります。	異常時は運転を停止する。 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因となります。 異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店にご相談ください。
改造、修理は絶対しない。 修理に不備があると、感電、火災等の原因となります。また、修理はお買い上げの販売店にご相談ください。	

<b>⚠ 注意</b>	
病院、通信事業者などで使用する場合は、ノイズに対する備えを充分に行なってから施工する。 外部回路からのノイズにより医療機器あるいは通信機へ影響を与え、人体の医療行為を妨げたり映像放送の乱れや雑音などの原因となることがあります。	付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光の当たる場所に据付け、配線は行なわない。 変形、故障の原因となることがあります。
可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への据付け、配線は行なわない。 ガスが漏れて本機の周囲に溜り発火の原因となることがあります。	浴室、厨房などの大量の湯気が発生する所に据付け、配線は行なわない。 壁が結露するような場所は避けてください。故障の原因となることがあります。
特殊環境には使用しない。 油（機械油を含む）、蒸気、硫化ガスなどの多い場所で使用しますと性能が著しく低下したり、部品が破損したりすることがあります。	酸性、アルカリ性の溶液、特殊なスプレー等頻繁に使用するとこへ据付け、配線は行なわない。 変形、故障の原因となることがあります。
配線は、電流容量、規格品の配線にて工事を行なう。 漏電や発熱、火災の原因となることがあります。	特殊用途に使用しない。 この製品は、三菱電機ビル空調フリープランシステム用です。他の空調管理あるいは別の用途には使用しないでください。誤動作の原因となることがあります。

### 2 部品確認

- 箱の中には、この説明書のほかに遠方発停用アダプター1本（2m）が入っていますのでご確認ください。
- 遠方発停用アダプター（PAC-SE55RA）以外の部品はすべて現地手配となります。

- ① 外部タイマー・・・無電圧接点出力タイマー（電源回路とスイッチ回路が別のもの）  
（例）TSQ-1DKP（三菱）  
H2Eオールディタイマー（オムロン）
- ② スイッチ・・・単極単投スイッチ

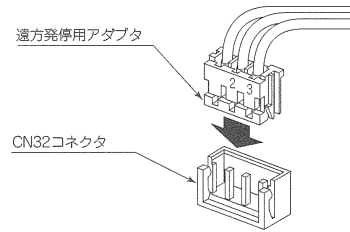
**⚠ 注意** 微小電流用接点の部品を選定すること。  
タイマーおよびスイッチの接点にはDC5Vまたは12V、1mA程度の負荷しかかかりませんので、動作しなくなることがあります。

- ③ 中継用リレー・・・（例）LY-1F（オムロン）  
**⑥ 配線上の制限** による配線工事の時使用します。
- ④ 電線・・・遠方発停用アダプターの電線の長さは2mです。  
配線を延長する場合、シース付ビニルコードまたはケーブルをご使用ください。  
電線の種類・・・CVV,CVS,CPEV,またこれらに相当するもの  
電線サイズ・・・0.5mm<sup>2</sup>～1.25mm<sup>2</sup>  
お願い：配線の延長は10m以内としてください。



### 3 室内ユニット側の接続

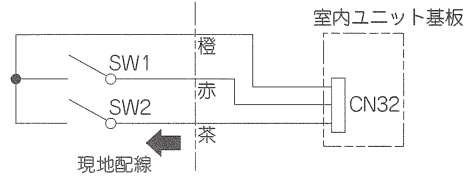
1. 室内ユニット基板上的コネクタCN32に接続します。
2. 遠方発停用アダプタのコネクタ側を差し込みます。  
コネクタには方向性があり逆差し込みはできませんので注意してください。



### 4 現地配線方法

この遠方発停用アダプタは現地側の回路によりいろいろな運転操作ができます。  
(例) 外部タイマー運転  
遠方操作運転

1. 基本的な接続方法  
SW1・・・運転スイッチ  
室内ユニットの運転/停止を行ないます。  
SW2・・・切換スイッチ  
運転/停止を外部回路で行なうかリモコン(\*)  
で行なうか選択します。  
(\*) システムコントローラ(集中コントローラ)も含まれます。



2. 各スイッチ内容(詳細は右表を参照ください)

SW2: ONの場合

- リモコンから運転/停止はできません。
- 他の操作(温度設定, 風速切換等)はできます。
- SW1で運転/停止ができます。

SW2: OFFの場合

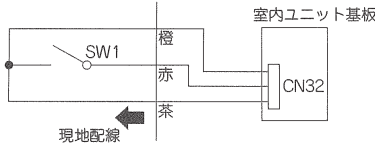
- リモコンから運転操作ができます。
- SW1で運転/停止はできません。

		SW2	
		ON	OFF
リモコン	ON	運転/停止はできません	運転操作ができます
	OFF	運転	運転/停止はできません

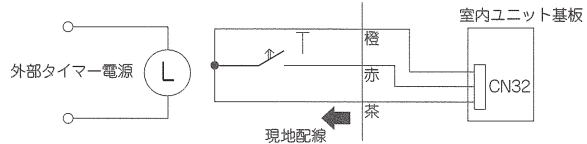
### 5 使用例

いずれの場合も運転指令が出てからユニットが運転するまで、5~6秒の時間の遅れがあります。

1. 遠方操作または外部タイマーのみで運転/停止を行ない、リモコンからの運転/停止を禁止したい場合。

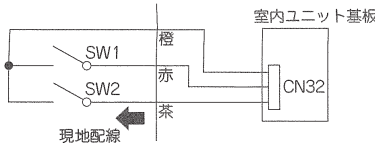


遠方操作の場合

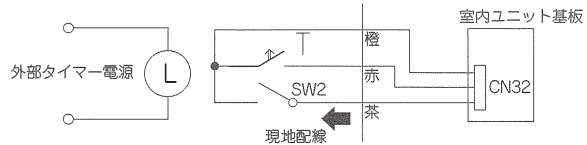


外部タイマー運転の場合

2. 遠方操作または外部タイマーによる運転/停止と、リモコンからの運転/停止を使い分ける場合。

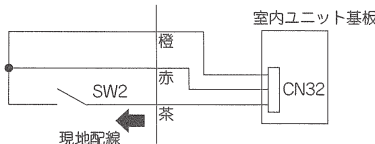


遠方操作の場合



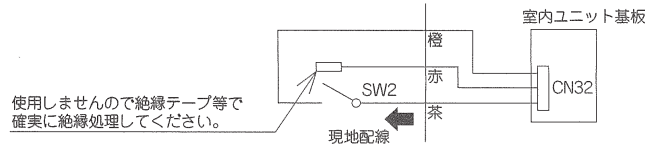
外部タイマー運転の場合

3. 遠方操作により運転を開始させ、以後はリモコンでの操作を自由に行ないたい場合。



SW2はモーメンタリースイッチ(手動操作自動復帰スイッチ)をご使用ください。  
SW2を押すと(1秒以上)運転を開始します。その後はリモコンによる操作が行なえます。

4. リモコンでの運転の許可/禁止を外部回路で行なう場合。

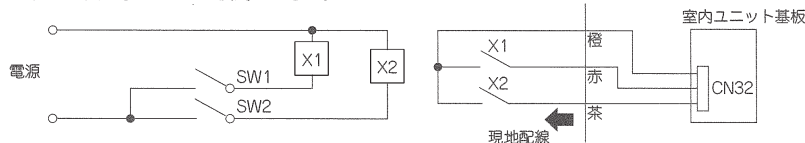


SW2がONであればリモコンでの運転はできません。  
SW2がOFFであれば許可となります。

### 6 配線上の制限

室内ユニット基板からの配線の長さは10m以内にしてください。  
正常に動作しなくなることがあります。

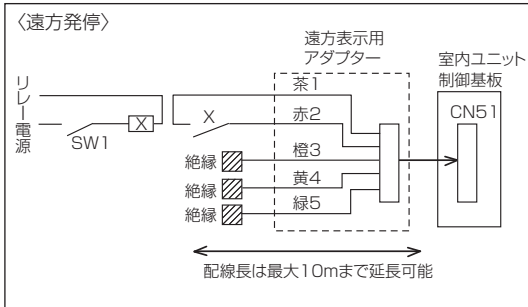
遠方配線等で配線を延長する場合は中継リレーをご使用ください。



# 遠方表示用アダプター

● PAC-SA88HA

## 使用目的 / 用途



●“遠方表示用アダプター”を利用してエアコンの運転・異常信号（DC12V 有電圧接点信号）の取り出しと、外部信号による空調機の運転 / 停止ができます。

●リレー、表示ランプ等は現地手配となります。

### 注意

- ・コネクタには極性があり、逆取り付けはできませんので、注意してください。
- ・室内制御基板からの配線の長さは 10m 以内にしてください。

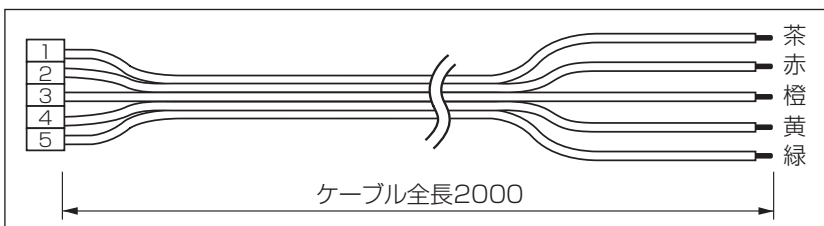
## 対象ユニット

- K/M-NET 制御機種
- A 制御 CT シリーズ（PL-RP・LA7、PKH-RP・KAL7 を除く）

## 仕様

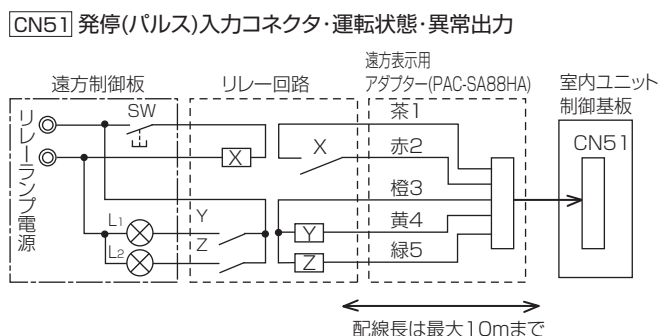
形名	PAC-SA88HA	
機能	エアコンの状態信号の出力・外部信号（パルス信号）による発停を行うための接続ケーブル	
入力信号	パルス（無電圧瞬時 a 接点）信号	パルス幅 200ms 以上
コネクタ	5P（室内ユニットの CN51 または CN52 に接続）	
線種	5 芯ビニルケーブル	配線を延長する場合：シース付ビニルコードまたはケーブル 0.5 ~ 1.25mm <sup>2</sup>
線長	2 m（現地配線延長により最長 10 m）	
出力容量	DC12V 75mA（0.9W 以下）	

## 外形図（単位：mm）



## 電気配線図

・室内ユニット制御基板CN51に接続する場合



SW：遠方発停スイッチ（モーメンタリースイッチ）  
 L1：状態表示ランプ  
 L2：異常表示ランプ  
 X：リレー（接点定格DC1mA）  
 Y,Z：リレー（DC12V用コイル定格0.9W以下）

信号	電位	被覆色
入力	発停 ⊕	茶
	⊖	赤
出力	COM ⊕	橙
	運転 ⊖	黄
	異常 ⊖	緑

MITSUBISHI

三菱空調管理システム 別売部品

形名 PAC-SA88HA

遠方表示用アダプター説明書

1. 概要

この部品は、エアコンの運転、点検のモニターを遠方で行うための表示出力をエアコン本体より取出すための中継アダプターとなります。また、別売部品のモニターキット(形名：PAC-SA73MK)から操作盤にエアコンの運転、点検のモニターまたはエアコンへのON/OFF指令入力の接点を取出すための中継アダプターとなります。

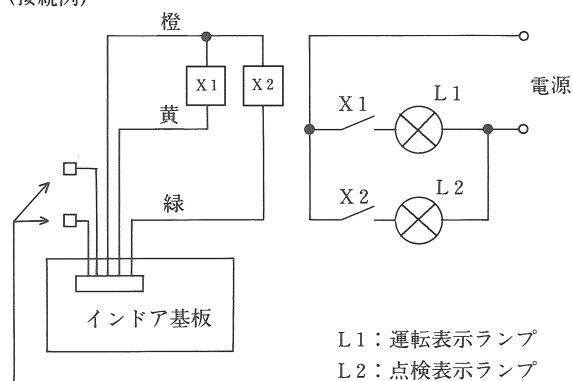
2. 使用方法

- a) 遠方表示用アダプターとして使用する場合  
 エアコンの室内制御基板(インドアボード)上のコネクタ(CN51)に出力される信号を受けて、リレーを駆動させるための中継アダプターとなります。

● PAC-SA88HAの接続線の色

信号	電位	被覆色	線径
制御信号	⊕	茶	0.4mm以上
	⊖	赤	
運転モニター信号	⊕	橙	
	⊖	黄	
点検モニター信号	⊖	緑	

(接続例)



使用しませんので絶縁テープ等で確実に絶縁処理してください。

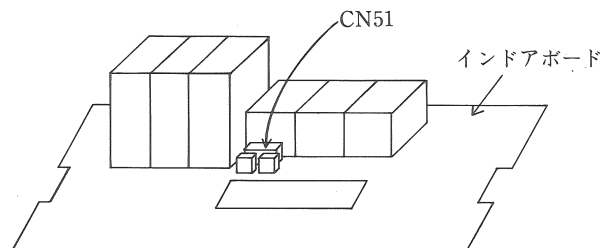
- 注1) X1, X2のコイル側はDC12Vのものを手配してください。
- 注2) 電源はAC200V以下でDC電源でもかまいません。

- b) モニターキット用アダプターとして使用する場合  
 モニターキットの制御用基板上のコネクタポストからエアコンの運転・点検のモニター出力およびエアコンへのON/OFF指令入力の接点を操作盤上の表示器または操作スイッチに取出すための中継アダプターにもなります。

注) 接続はモニターキット取付・取扱説明書にしたがって配線してください。

3. 取付方法

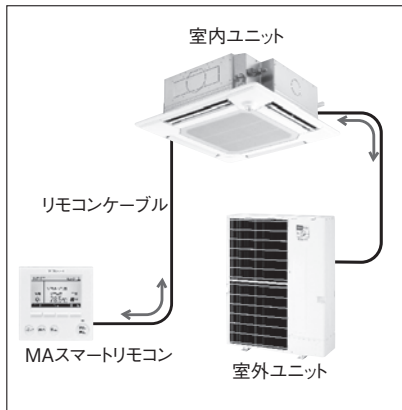
PAC-SA88HAのコネクタ(メス)を室内制御基板(インドアボード)上のコネクタ(オス,CN51)に接続します。コネクタには極性があり、逆取付けはできませんので、ご注意ください。また、モニターキット用アダプターとして使用する場合はモニターキット取付・取扱説明書にしたがって取付けてください。



# MA スマートリモコン

● PAR-33MA

## 使用目的 / 用途



- 本品はスリムエアコン A 制御機種共通のワイヤードリモコンです。

## 対象ユニット

- A 制御機種

## 仕様

形名	PAR-33MA
外形寸法	H120 × W120 × D19mm
質量	0.25kg
電源	DC12V 室内ユニットより伝送線を介して受電
使用環境条件	温度：0～40℃、湿度 30～90% RH（結露なきこと）
材質	PC + ABS（意匠面は PMMA）
外観色	クリアホワイト（マンセルNo.1.0Y9.2/0.2）
据付方法	JISC8340 の 2 個用スイッチボックス（現地手配）へ取付け、または、壁に直付け。 MA リモコン線は、無極性 2 線で MA リモコン専用端子に 0.3mm <sup>2</sup> 2 芯ケーブルで接続。 別売品 リモコンケーブル：PAC-YT81HC/10m ：PAC-YT82HC/20m

## 機能表

〈操作 / 表示〉

○：グループ別操作 ×：対応不可

項目	設定	表示	内容
運転 / 停止	○	○	運転 / 停止の切り換えができます。
運転モード切換	○	○	冷房 / ドライ / 送風 / 自動 / 暖房の切り換えができます。
室温設定	○	○	室温設定ができます。 ※室内ユニットの機種により温度範囲が異なります。（下記は標準機種の場合です） 冷房・ドライ：19～30℃ / 暖房：17～28℃ / 自動：19～28℃ ※室内ユニット機種により 0.5℃単位で設定できます。
風速設定	○	○	風速の切り換えができます。 ※ユニットにより選択可能な風速は異なります。
風向設定	○	○	風向の切り換えができます。 ※ユニットにより選択可能な風向は異なります。
ルーバー設定	○	○	ルーバーの運転 / 停止の切り換えができます。 ※機能に対応しているユニットのみ可能です。
換気機器操作	○	○	マルチエアコン接続時 マルチエアコン用ロスナイの連動設定及び連動運転設定ができます。 換気連動機器の停止 / 弱 / 強の切り換え可能 スリムエアコン接続時（A 制御） マイコンタイプロスナイの連動運転操作ができます。 換気連動機器の弱 / 強の切り換え可能
ハイパワー運転 ※ 1	○	○	最大 30 分間、能力を上げて冷房または暖房運転します。
自動昇降パネル操作 ※ 1	○	○	自動昇降パネルの上昇 / 下降操作ができます。
自動清掃 設定 / 操作 ※ 1	○	○	自動清掃を行う時間帯を設定できます。また、手動による自動清掃が行えます。
バックライト	×	○	ボタン操作によりバックライトが点灯します。一定時間後に消灯します。 （点灯時間は画面により異なります）
リモコン名称	○	○	メイン画面にリモコン名称を表示できます。
メイン画面切換え機能	○	○	メイン画面表示を「詳細画面」、「簡易画面」から選択できます。
時刻設定 ※ 2	○	○	年月日、時間、分を設定できます。設定した時刻はメイン画面に表示されます（曜日も表示されます）。メイン画面に時刻を表示しない設定も可能です。

# MA スマートリモコン

● PAR-33MA

項目	設定	表示	内容
時計表示形式切換え機能	○	○	時計表示を 12 時間表示（時刻の前に AM/PM 表示、時刻の後に AM/PM 表示）、24 時間表示から選択できます。
室温表示	-	○	運転時、温度を表示します。（詳細画面のみ） ※室内ユニット機種により 0.5℃単位で表示します。
異常表示	-	○	現在発生している異常内容を、アドレスとともに表示します。携帯電話点検コード検索サービスサイトの QR コード、URL も表示します。また異常発生時に、空調ユニットの形名や製造番号、連絡先の電話番号を表示させることが可能です（事前入力が必要）。※異常内容によりアドレスが表示されない場合もあります。
フィルター情報	-	○	フィルターの清掃またはダストボックスのごみ捨て時期になるとフィルターサインを表示します。（詳細画面のみ）

## 〈スケジュールタイマー〉

項目	設定	表示	内容
タイマー運転	○	○	オン / オフタイマー：オン / オフをそれぞれ 1 回 / 日 行うタイマー ・ 5 分単位で時刻を設定 ・ オン時刻、またはオフ時刻のみの設定も可能 消忘れタイマー：運転後に一定時間経過すると停止するタイマー ・ 運転時間を 30 分～ 240 分 / 10 分単位で設定可能
週間スケジュール	○	○	曜日ごとに ON/OFF、温度設定を行うタイマー ・ 曜日ごとに 5 分単位で 8 回まで設定可能 ※オン / オフタイマーが有効中は動作しません。
室外サイレントモード ※ 1	○	○	静音性を優先して運転する時間帯を曜日ごと設定できます。 ・ 5 分単位で開始時刻と終了時刻 ・ 静音レベルを標準、中、静から設定します。
省エネ運転スケジュール ※ 1	○	○	曜日ごとに省エネ運転開始時刻と停止時刻、及び能力セーブ値を設定できます（90～50%、0% / 10%単位）。（5 分単位で時刻を設定。1 日 4 パターンまで設定可能。）

## 〈制限設定〉

項目	設定	表示	内容
手元操作への禁止 / 許可	×	○	集中コントローラの設定により、運転 / 停止、運転モード、設定温度、フィルターサインリセットの操作が禁止されます。※禁止中は対応するアイコンが点灯します（詳細画面のみ）
操作ロック	○	○	運転 / 停止、運転モード、設定温度、風向切換操作をそれぞれ操作禁止することができます。
設定温度範囲 制限機能	○	○	運転モードごとに室温設定の温度範囲を制限することができます。
設定温度 自動復帰	○	○	設定時間後に、設定した温度に戻ります。（10 分単位で 30～120 分まで設定可能です。） ※設定温度範囲制限中は動作しません。
パスワード	○	×	管理用パスワード（スケジュール等の設定に必要）、サービス用パスワード（試運転、機能選択等の操作に必要）が設定できます。

## 〈その他〉

項目	設定	表示	内容
CO <sub>2</sub> 排出量表示	○	○	停止操作時に当日の累積及び前日の CO <sub>2</sub> 排出量を表示します。専用メニューにて当月含め 14 カ月分、当日含め 8 日分の CO <sub>2</sub> 排出量を確認できます。 また、省エネ度（目標 CO <sub>2</sub> 排出量に対する達成度）のグラフを表示できます。
Q&A	×	○	代表的なトラブルシューティング、メイン画面（詳細画面）に表示されるアイコン説明を参照することができます。
コントラスト調整	○	○	液晶のコントラスト（濃淡）を調整できます。
風向固定設定 ※ 1	○	×	吹出口ごとに角度の固定ができます。
冷風防止ベーン 設定 ※ 1	○	×	標準吹きよりも吹出口の角度を上向きに調節できます。
サービス機能 ※ 1	○	○	試運転、機能選択、冷媒量判定、スムーズメンテナンス、要求コード送信、異常履歴などに対応。
リモコン設定初期化	○	×	リモコンを工場出荷状態に戻すことができます。
人感ムーブアイ設定	○	×	ムーブアイ設定ができます。

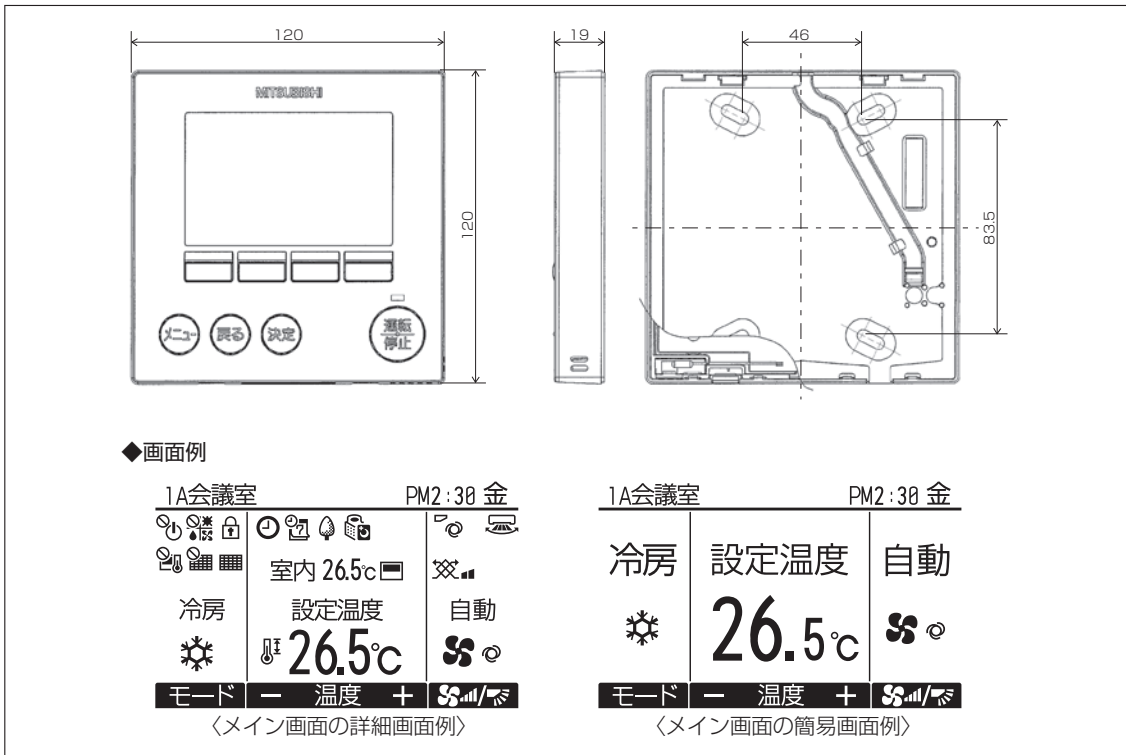
※ 1 機能に対応しているユニットに対してのみ可能です

※ 2 時計の精度は月差 ± 50 秒（25℃時）です。時計のバックアップ時間は 7 日です。

# MA スマートリモコン

● PAR-33MA

外形図 (単位: mm)





# MITSUBISHI

三菱電機ビル空調管理システム

三菱電機スリムエアコン用共通

## MAスマートリモコン PAR-33MA

据付工事説明書（据付編）

WT06565X01

販売店・工事店さま用

この説明書は共通MAリモコン（三菱電機ビル空調管理システム〈直膨式マルチエアコン室内ユニット（Cタイプ以降）〉用と三菱電機スリムエアコン用）の据付工事について記載しています。リモコンの操作・設定方法に関しては据付工事説明書（設定編）、空調機本体への配線および空調機本体の据付工事に関しては空調機本体の据付工事説明書を参照ください。

### 1 安全のために必ず守ること

- ◆この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、据付けてください。
- ◆ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。



#### 警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度



#### 注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される危害、損害の程度

- ◆図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(水ぬれ禁止)



(ぬれ手禁止)



(発火注意)



(感電注意)



(一般指示)

- ◆お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- ◆お使いになる方は、この本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

電気配線工事は「第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）」の資格のある者が行うこと。

### 一般事項



#### 警告

特殊環境では、使用しないこと。

- ◆油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用した場合、著しい性能低下・腐食による感電・故障・発煙・火災のおそれあり。



使用禁止

水・液体で洗わないこと。

- ◆ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止



#### 注意

先のとがった物で表示部・スイッチ・ボタンを押さないこと。

- ◆感電・故障のおそれあり。



使用禁止

濡れた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- ◆感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

カバーを取付けること。

- ◆不備がある場合、ほこり・水などによる感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行


1

**据付工事をするとき**

**⚠ 警告**

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところに設置しないこと。


- 可燃性ガスがユニットの周囲にたまった場合、火災・爆発のおそれあり。



据付禁止

製品の質量に耐えられるところに据付けること。

- 強度不足や取付けに不備がある場合、製品が落下し、けがのおそれあり。




指示を実行

**⚠ 注意**

製品を水のかかるおそれのあるところ・湿度が高く結露するようなどころには据付けないこと。


- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

販売店または専門業者が据付工事説明書に従って据付工事を行うこと。


- 不備がある場合、感電・火災のおそれあり。



指示を実行

"パチッ"と音がするまではめ込むこと。

- はまっていない場合、製品が落下し、けが・損傷・故障のおそれあり。




指示を実行

**電気工事をするとき**

**⚠ 警告**

電源線を信号端子台に接続しないこと。


- 接続した場合、損傷・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



接続禁止

第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）の資格のある者が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付工事説明書に従って電気工事を行うこと。電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。


- 電源回路容量不足や施工不備がある場合、ユニットが故障し、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。


- 接続や固定に不備がある場合、発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

電源配線工事には、電流容量などに適合した規格品の配線を使用すること。

- 不適合の場合、漏電・発熱・発煙・発火・火災のおそれあり。




指示を実行

**⚠ 注意**

ケーブルの切屑などが端子台に入らないようにすること。


- ショート・感電・故障のおそれあり。



感電注意

配線引込口をパテでシールすること。

- 露・水が侵入した場合、感電・故障・火災のおそれあり。




指示を実行

**移設・修理をするときに**

**⚠ 警告**

移設・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。分解・改造はしないこと。

- 不備がある場合、けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

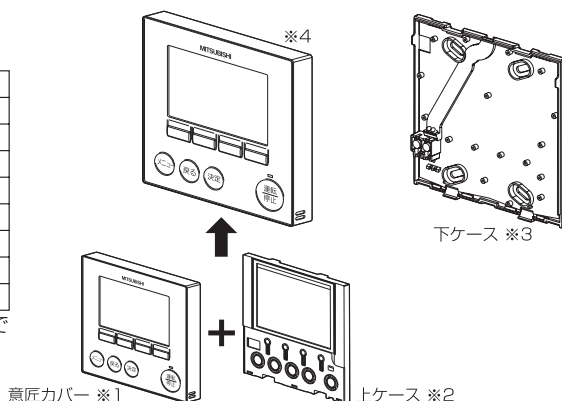
## 2 各部の名称と付属部品

箱の中には下記部品が入っています。

品名	個数(個)	外観
リモコン(意匠カバー)	1	右図※1
リモコン(上ケース)	1	右図※2
リモコン(下ケース)	1	右図※3
十字穴付きナベネジ M4×30	2	
木ネジ 4.1×16 (壁に直接取付ける時使用)	2	
据付工事説明書(据付編) 本書	1	
据付工事説明書(設定編)	1	
取扱説明書	1	

※4 意匠カバー(※1)と上ケース(※2)は、はめ込まれた状態で工場出荷されます。

※5 リモコンケーブルは付属していません。



## 3 現地手配部品・必要工具

### (1) 現地手配部品

下記の部品は現地にて手配してください。

品名	所要量	備考
スイッチボックス: 2個用 (JIS C8340)	1	壁面に直接据付ける場合は不要です
薄鋼電線管 (JIS C8305)	必要量	
ロックナット、ブッシング (JIS C8330)	必要量	
モール (JIS C8425)	必要量	リモコンケーブルを壁面に這わす場合に必要です
パテ	適量	
モリーアンカー	必要量	
リモコンケーブル (0.3mm <sup>2</sup> 2心シース付ケーブルを使用してください)	必要量	以下の別売ケーブルも使用できます PAC-YT81HC(10m), PAC-YT82HC(20m)

### (2) 現地必要工具

- ・マイナスドライバー (刃幅5mm)
- ・ナイフまたはニッパー
- ・その他一般工具

## 4 据付場所の選定

本リモコンは壁面に据付ける仕様となっています。「スイッチボックスを使用する」または「壁面に直接据付ける」が選択できます。「壁面に直接据付ける」場合、配線取出し方法を「背面取出し」または「上部取出し」から選択できます。

### (1) 据付場所の選定

リモコン(スイッチボックス)を、以下の条件を満たす場所に据付けてください。

- フィルタの自動昇降機能付室内ユニットと接続される場合、操作する室内ユニットの昇降動作がリモコンを操作しながら確認できる所(自動昇降の操作方法については室内ユニットの取扱説明書を参照してください。)
- 据付け面が平らな所
- リモコンが正確な室内温度を検知できる所  
室内温度を検知する温度センサはリモコンと室内ユニットの両方に付いています。リモコンの温度センサを使用して室内温度を検知する場合は、主リモコンに設定したリモコンが室温を検知します。この場合、下記事項を守ってください。  
・リモコンは、熱源の影響を受けない場所に据付けてください。  
(直射日光やエアコンの吹き出し空気が直接当たる場合、リモコンが正確な室温を検知できません。)  
・リモコンは、部屋の平均的な温度を検知できる場所に据付けてください。  
・リモコンの温度センサ付近に他の配線が無い場所に据付けてください。  
(配線がある場合、リモコンが正確な室温を検知できません。)

### お願い

コントローラを導電性があるところ(塗装をしていない金属面など)に据え付けしないでください。

- ・故障・誤動作のおそれあり。

直射日光のあたる場所、または周囲温度が40℃以上・0℃以下になる場所に製品を据え付けしないでください。

- ・変形・故障のおそれあり。

コントローラ設置壁面の表面付近の温度と実際の室温と差が大きい場所に据え付けしないでください。

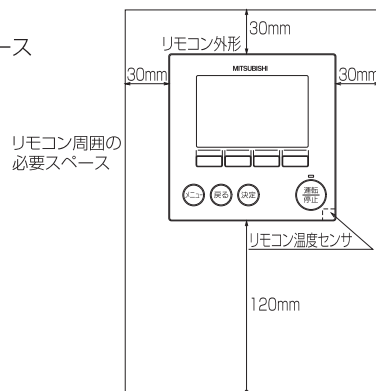
- ・検知した室温と実際の室温を誤検知するおそれあり。

病院・通信・放送設備がある事業所などに据付ける場合、ノイズに対する備えを行ってください。

- ・インバータ機器・自家発電機・高周波医療機器・無線通信機器などの影響による、製品の誤動作・故障のおそれあり。
- ・製品側から医療機器に影響を与え、人体の医療行為を妨げるおそれあり。
- ・製品側から通信機器に影響を与え、映像放送の乱れや雑音の弊害が生じるおそれあり。

(2) 据付スペース

リモコンをスイッチボックス・壁面のどちらに据付ける場合でも右図に示すスペースを確保してください。スペースが不足すると、リモコンを外しにくくなります。また、リモコン正面側には操作ができるスペースを確保してください。



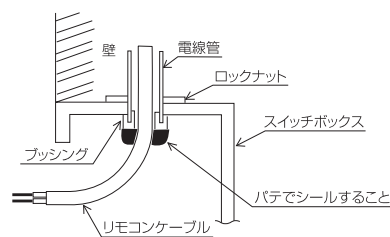
5 据付・配線工事

(1) 据付工事

据付工事には「スイッチボックスを使用する場合」と「壁面に直接据付ける場合」があります。据付け方法に応じて工事を行ってください。

①壁面に据付け用の穴を開ける

- スイッチボックスを使用する場合
  - ・壁面に穴を開け、スイッチボックスを据付けてください。
  - ・スイッチボックスと電線管を接合してください。
- 壁面に直接据付ける場合
  - ・壁に穴を開け、リモコンケーブルを通してください。



②リモコンケーブル引込口をシールする

- スイッチボックスを使用する場合
  - ・スイッチボックスと電線管の結合部のリモコンケーブル引込口をバテでシールしてください。

配線引込口をバテでシールすること。

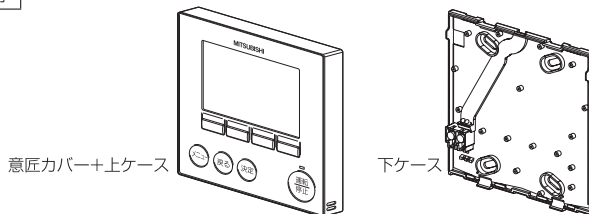
- ・露・水が侵入した場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

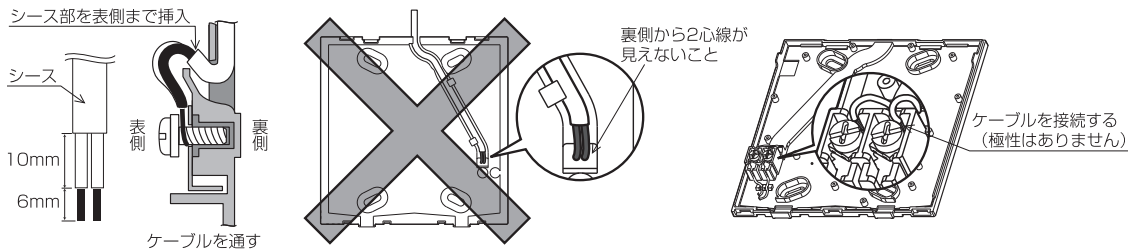
③リモコンを準備する

リモコン本体の下ケースを取出します。



④リモコンケーブルを下ケースの端子台に接続する

リモコンケーブルを下記図のように加工し、下ケース背面から通してください。リモコンケーブルのシースをむきとった部分が背面から見えなくなるように、下ケース表側まで挿入してください。被覆が噛まないようリモコンケーブルを端子台に接続してください。



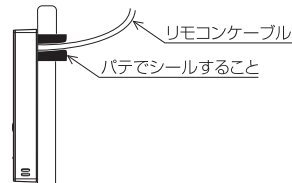
- 壁面に直接据付ける場合
  - ・下ケースのリモコンケーブルを通した穴をバテでシールしてください。

ケーブルの切屑などが端子台に入らないようにすること。

- ・ショート・感電・故障のおそれあり。



感電注意



リモコンケーブルをリモコン背面から出す

お願い

配線を端子台に接続する際に、圧着端子を使用しないでください。

- ・基板と接触し故障のおそれあり。
- ・カバーと接触しカバー損傷のおそれあり。

WT06565X01

⑤下ケースを据付ける

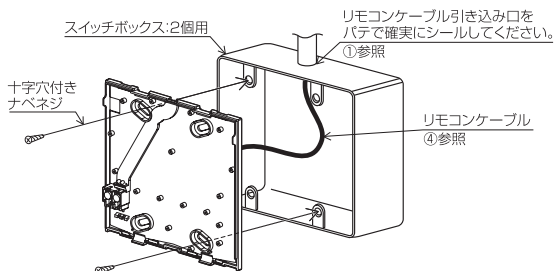
■スイッチボックスを使用する場合

・下ケースをスイッチボックスへ据付ける場合は必ず2カ所以上固定してください。

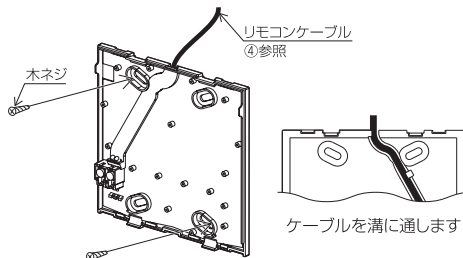
■壁面に直接据付ける場合

- ・ケーブルを溝に通します。
- ・下ケースを壁面へ据付ける場合は必ず2カ所以上固定してください。
- ・配線により壁面からリモコンが浮くことを防止するため、リモコン正面から見て左上と右下の2カ所を必ず固定してください。(モリーアンカーなどを使用して固定してください。)

■スイッチボックスを使用する場合



■壁面に直接据付ける場合



お願い

ネジを締めすぎないでください。

- ・ 損傷するおそれあり。

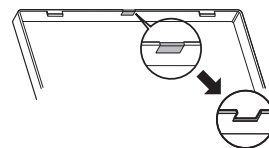
追加穴を開けないでください。

- ・ ケース損傷のおそれあり。

⑥配線穴を加工する

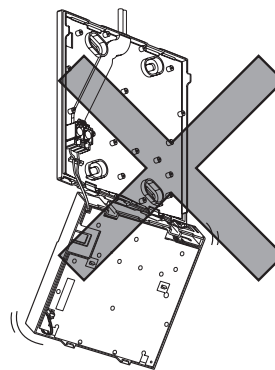
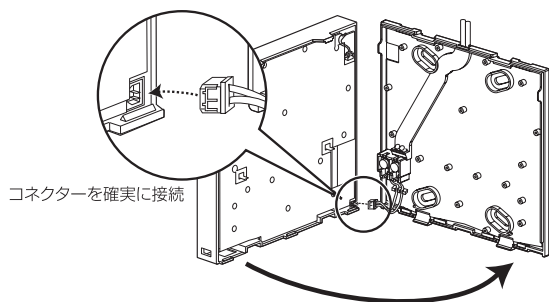
■壁面に直接据付ける場合 (リモコンケーブルを壁面に這わす場合)

- ・ 意匠カバーの内側薄肉部 (右図のアミ掛け部) をナイフ・ニッパーなどで切り取ってください。
- ・ 下ケース背面の配線溝に通したリモコンケーブルをこの部分から取出します。



⑦上ケースに配線する

下ケースのコネクターを上ケースのコネクターに接続します。



お願い

ケースから基板保護シート・基板は取外さないでください。

- ・ 故障のおそれあり。

コネクター接続後、ケースをぶら下げないでください。

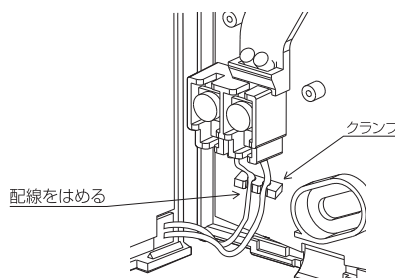
- ・ 断線し、動作に支障をきたすおそれあり。

⑧配線をクランプにはめる。

お願い

配線はクランプにはめて固定してください。

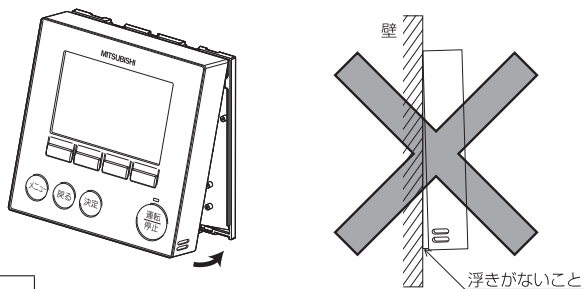
- ・ 固定していない場合、端子台に直接力が加わり断線のおそれあり。
- ・ 上ケースがはめ込めないおそれあり。





⑨リモコン意匠カバー・上ケースをはめ込む

上ケース（工場出荷時、意匠カバーと上ケースは、はめ込まれた状態）の上部にツメが2カ所あります。このツメを下ケースに引っ掛けて、「パチッ」と音がするまではめ込んでください。ケースに浮きがないことを確認してください。



"パチッ"と音がするまではめ込むこと。

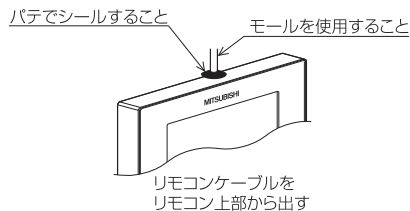
- はまっていない場合、製品が落下し、けが・損傷・故障のおそれあり。



指示を実行

■壁面に直接据付ける場合（リモコンケーブルを壁面に這わす場合）

- リモコンケーブルをリモコンの上部から出してください。
- 意匠カバーの切り取った部分をパテでシールしてください。
- モール（配線カバー）を使用してください。

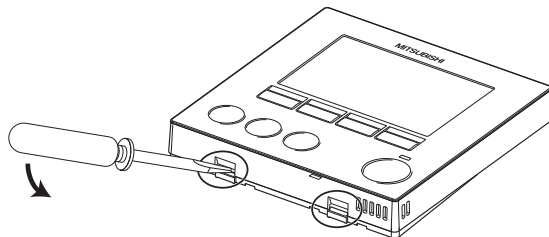


以上で据付工事は完了ですが、再度取外す場合は以下の方法で行ってください。

●リモコン意匠カバー・上ケースの外し方

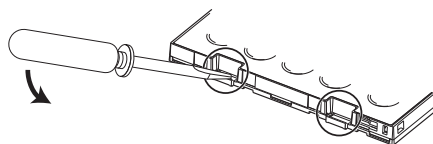
①意匠カバーを外す

刃幅5mmのマイナスドライバーをリモコン下部2箇所（ツメ部分）のいずれかに差し込み、矢印で示す方向に動かします。引っかかっているツメが外れますので意匠カバーを手前上に引いて取外してください。



②上ケースを外す

刃幅5mmのマイナスドライバーをリモコン下部2箇所（ツメ部分）のいずれかに差し込み、意匠カバーと同様に外します。



お願い

マイナスドライバーを強く差し込まないでください。

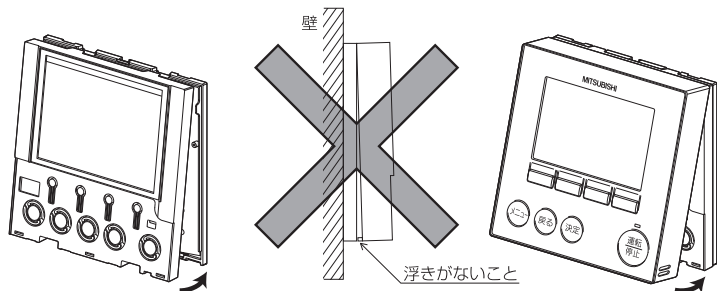
- 基板が破損するおそれあり。

マイナスドライバーをツメにはめ込んだ状態で強く回転させないでください。

- ケースが損傷するおそれあり。

③意匠カバー・上ケースを取付ける

上ケースの上部にツメが2カ所あります。このツメを下ケースに引っ掛けて、「パチッ」と音がするまではめ込んでください。同様に意匠カバーを上ケースにはめ込みます。ケースに浮きがないことを確認してください。



"パチッ"と音がするまではめ込むこと。

- はまっていない場合、製品が落下し、けが・損傷・故障のおそれあり。



指示を実行

カバーを取付けること。

- 不備がある場合、ほこり・水などによる感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

## 6 お願

■室温と壁温の差が大きい場合、リモコン設置壁面の表面付近の温度を検知するため室温と差が出るおそれがあります。

- 以下のような設置条件の場合、室内ユニットの温度センサ使用を推奨します。
- ・室内の気流分布が悪く、リモコン設置壁面に吹き出し空気が到達しにくい場合
  - ・設置壁面の温度と室温の差が大きい場合
  - ・設置壁面の背面が外気に接している場合

お知らせ：急激な温度変化がある場合、温度検知の追従性が悪くなります。

■リモコンの主／従設定は、「リモコンの据付工事説明書（設定編）主従設定の項」を参照してください。

■温度センサの設定は、「マルチエアコンシステムでは室内ユニットの据付工事説明書」「スリムエアコンではリモコンの据付工事説明書（設定編）機能選択の項」を参照してください。

■工場出荷時、意匠カバーの操作面に保護シートを貼っています。

ご使用前に、保護シートをはがしてください。

## 7 伝送線配線

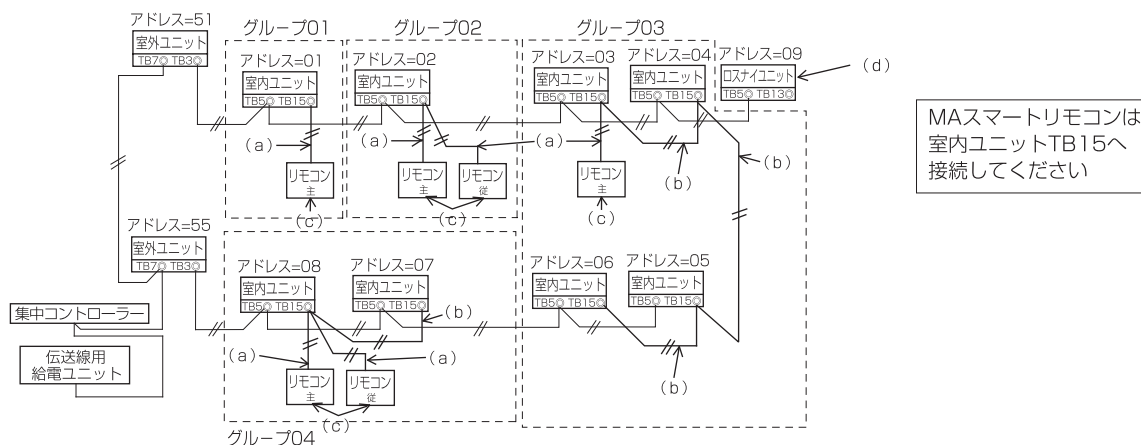
リモコンの配線は、マルチエアコンに接続する場合とスリムエアコンに接続する場合は異なります。

さらにシステム構成によっても異なりますので、確認してください。

空調機本体への配線および空調機本体の据付工事については空調機本体の据付工事説明書を参照ください。

### (1) マルチエアコンシステムと接続する場合

図中 (a) ~ (d) は以下の説明文 (a) ~ (d) と対応しています。



(a) リモコンー室内ユニットの配線

- ・室内ユニットのMAリモコン線用端子台 (TB15) へ接続してください。
- ・リモコンの端子台 (記号1, 2) に接続してください。端子台に極性はありません。

(b) グループ運転する場合 (上記グループ03および04)

- ・グループ運転する室内ユニットのMAリモコン線用端子台 (TB15) 同士を渡り配線し、そこにリモコンを接続してください。
- ・上図のようにMELANSシステムコントローラと併用する場合、システムコントローラ (上図では集中コントローラ) 側でグループ設定が必要です。

(c) リモコンケーブルの総延長、接続可能リモコン台数

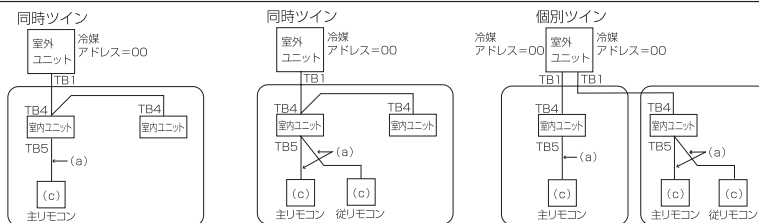
接続される室内ユニットにより異なります。カタログ、システム・設計工事マニュアル等で確認してください。なお、リモコン1台接続時の総延長は200mです。

(d) ロスナイを連動させる場合は、据付工事説明書 (設定編) を参照し、リモコンで設定してください。

(2) スリムエアコンと接続する場合

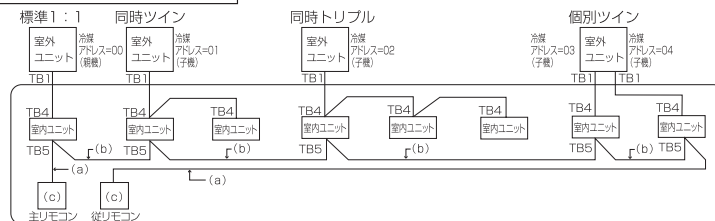
リモコンの配線はシステム構成によって異なりますので、以下の例に従って接続してください。  
 図中の (a) ~ (c) は以下の説明文 (a) ~ (c) と対応しています。

[1] 冷媒系統ごとにリモコンを接続する場合 (標準1:1、同時ツイン、同時トリプル、同時フォー、個別ツイン)



MAスマートリモコンは室内ユニットTB5へ接続してください

[2] 異冷媒系統でグルーピングする場合



※冷媒アドレスの設定は室外ユニットのディップスイッチにて行ないます。(詳細は室外ユニットの据付工事説明書を参照してください)

※ [ ] で囲まれた全室内ユニットを1グループとして制御します。

- (a) リモコン-室内ユニットの配線
  - ・室内ユニットのリモコン用端子台 (TB5) へ接続してください。(極性はありません)
  - ・同時マルチタイプにおいて、異なる機種種の室内ユニットが混在する場合、必ず機能 (風速、ベーン、ルーバーなど) の多い室内ユニットにリモコンを接続してください。
- (b) 異冷媒系統でグルーピングする場合の配線
  - ・リモコンケーブルによりグルーピングを行ないます。グルーピングする各冷媒系統の室内ユニット代表1台のリモコン用端子台 (TB5) 間を渡り配線してください。
  - ・同一グループ内に異なる機種種の室内ユニットが混在する場合、必ず機能 (風速、ベーン、ルーバーなど) の多い室内ユニットが接続されている室外ユニットを親機 (冷媒アドレス=00) としてください。また親機が同時マルチタイプとなった場合には必ず上記 (a) の条件を満たしてください。
  - ・MAスマートリモコンでは最大16冷媒系統を1グループとして制御可能です。
- (c) 1グループに2台までリモコンが接続できます。
  - ・1グループにリモコンを2台接続した場合、主リモコンと従リモコンの設定を必ず行なってください。
  - ・設定方法としては1グループに1台しか接続されていない場合は常に主リモコンに設定してください。1グループに2台のリモコンが接続される場合はそれぞれ主リモコンと従リモコンに設定してください。(据付工事説明書 (設定編) 参照)
- (d) リモコンケーブルの総延長
  - ・総延長は500mです。リモコンケーブルは0.3m<sup>2</sup>の2心ケーブルを使用してください。(現地手配)
  - ・リモコンを2台接続した場合は総延長200mとなります。

お願い

同一冷媒系統の室内ユニットのリモコン用端子台 (TB5) 間の渡り配線はしないでください。

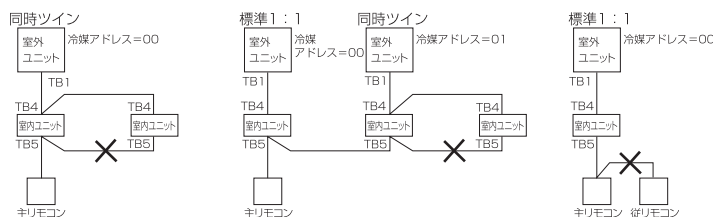
- ・渡り配線した場合、システムが正常に作動しないおそれあり。

リモコン同士の渡り配線はしないでください。

- ・リモコンの端子台には、配線は1本しか接続できません。

室内ユニットのリモコン用端子台 (TB5) へ接続する場合、1つの端子台に同じサイズの配線を2本までとしてください。

- ・不備がある場合、接触不良や配線外れのおそれあり。



三菱電機株式会社

# MITSUBISHI

三菱電機ビル空調管理システム  
三菱電機スリムエアコン用共通

## MAスマートリモコン PAR-33MA

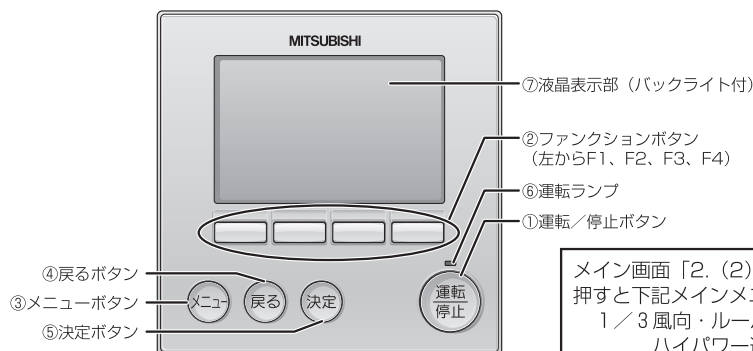
WT06566X01

据付工事説明書（設定編）

販売店・工事店さま用

この据付工事説明書は据付工事時に設定する項目（初期設定・サービス）について記載しています。よくお読みのうえ、設定してください。なお、リモコンの据付工事方法に関しては据付工事説明書（据付編）、空調機本体への配線および空調機本体の据付工事に関しては、空調機本体の据付工事説明書を参照ください。お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。

### 1. リモコンの各ボタンの説明



- ① **運転/停止ボタン**  
室内ユニットの運転/停止をおこないます。
- ② **ファンクションボタン**  
メイン画面で運転モード、設定温度、風速を設定します。各画面でメニュー項目や設定の選択に使用します。
- ③ **メニューボタン**  
メインメニュー画面を表示します。
- ④ **戻るボタン**  
各画面で前の画面に戻るときに使用します。
- ⑤ **決定ボタン**  
各画面で設定画面に移行するときや、設定を確定するときを使用します。
- ⑥ **運転ランプ**  
運転中に緑色に点灯します。立上げ時、異常発生時は点滅します。
- ⑦ **液晶表示部**  
ドット表示します。いずれかのボタンを押すとバックライトが点灯し、一定時間後に消灯します。点灯時間は画面により異なります。点灯中にボタン操作すると点灯時間が延長されます。

**お知らせ** バックライトが消えている時は最初のボタン操作で、バックライトを点灯します。操作内容は受け付けません。（運転/停止ボタンは除く）

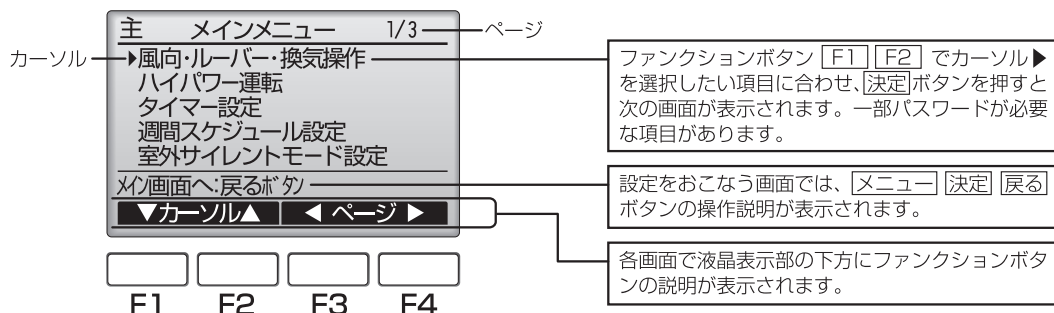
メイン画面「2. (2) メイン画面表示参照」にて **メニュー** ボタンを押すと下記メインメニューが表示されます。

1 / 3 風向・ルーバー・換気操作	※ 1
ハイパワー運転	※ 1
タイマー設定	※ 1
週間スケジュール設定	※ 1
室外サイレントモード設定	※ 1
2 / 3 制限設定	※ 1
省エネ設定	※ 1
自動清掃設定	※ 1
フィルター情報	※ 1
異常情報	※ 1
3 / 3 CO <sub>2</sub> 排出量表示（スリムのみ）	※ 1
メンテナンス	※ 1
<b>初期設定</b>	※ 2 ※ 3
<b>サービス</b>	※ 2 ※ 3
Q&A	※ 1

- ※ 1 詳細は取扱説明書を参照してください。
- ※ 2 本説明書に記載している内容です。
- ※ 3 初期設定各画面で10分間、サービス各画面で2時間操作が無い場合（一部の画面では10分間）は自動的にメイン画面に戻ります。このとき設定途中のデータは破棄されます。

接続する室内ユニットによって使用できるメニューが異なります。本リモコンに同梱している説明書に記載されていない事項は空調機本体の説明書を参照してください。

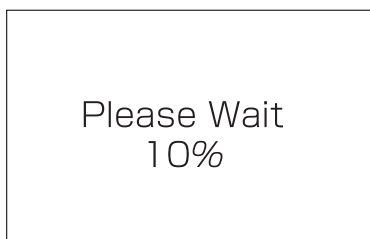
#### ボタンの操作について（メインメニュー画面の操作例）



## 2. 電源投入

据付工事説明書（据付編）に従って本機の据付工事が完了しているか、また、室内ユニット、室外ユニットの据付工事が完了しているか確認してください。ユニットの電源を投入してください。

- (1) 電源投入後、次の表示が出ます。



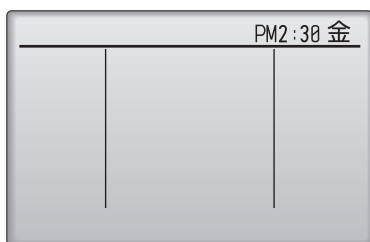
正常時（立上げ進捗を%表示します）

### お知らせ

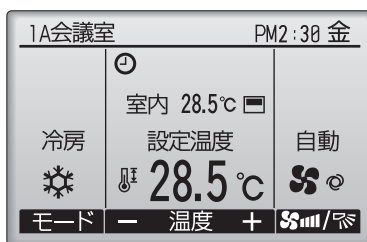
マルチエアコンにはペアリモコン接続できない機種があります。接続可否についてはカタログ等を参照してください。

- (2) メイン画面表示

正常に立ち上がるとメイン画面が表示されます。メイン画面は「詳細画面」と「簡易画面」の2種類を選択できます。画面の切換えについては「4.初期設定」の項を参照してください。（工場出荷時は「詳細画面」です。）



メイン画面例（停止時詳細画面）



メイン画面例（運転時詳細画面）

### お願い

- ・ペアリモコン使用時は、1台を必ず従リモコンに設定してください。設定方法は「4.初期設定」の項を参照してください。
- ・アイコン表示の意味については「取扱説明書」を参照してください。

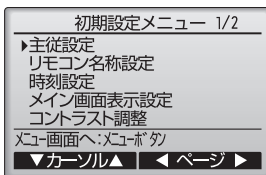
## 3. 試運転〈サービス用パスワードが必要です〉

- (1) 試運転をおこなう前に必ず室内ユニットの据付工事説明書の「試運転」項目を参照してください。
- (2) メイン画面から、「メインメニュー」→「サービス」→「試運転」→「試運転操作」より、試運転をおこないます。
- (3) **運転/停止** ボタン操作により試運転は停止します。
- (4) 試運転の詳細、および試運転によって異常が発生した場合の対応については室内ユニットの据付工事説明書の「試運転」項目を参照してください。

**お知らせ** サービス用パスワードについては「5.サービスメニュー」の項を参照してください。

## 4. 初期設定（リモコン設定）

メイン画面から、「メインメニュー」→「初期設定」よりリモコン本体への各種設定をおこないます。



### 初期設定メニュー（1/2）

- ・主従設定
- ・リモコン名称設定
- ・時刻設定
- ・メイン画面表示設定
- ・コントラスト調整

### 初期設定メニュー（2/2）

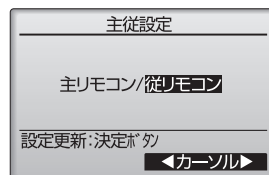
- ・リモコン表示設定
  - －時刻表示
  - －温度単位表示
  - －吸込温度表示
  - －自動冷暖表示
- ・自動モード設定
- ・CO<sub>2</sub>表示設定（スリムのみ）  
（リモコンの取扱説明書を参照ください）
- ・管理者用パスワード登録

- (1) 主従設定

ペアリモコンで使用する時には必ず設定が必要です。ペアリモコンのうち1台を従リモコンに設定してください。

#### 【操作方法】

- ① **[F3]****[F4]** ボタンを操作すると現在選択している項目が反転表示されます。従リモコンを選択した後、**[決定]** ボタンにより設定更新します。
- ② 設定後、**[Xニュー]** ボタンでメインメニュー画面に戻ります。  
（以降の操作も、メインメニュー画面に戻る方法は同じです）





(2) リモコン名称設定

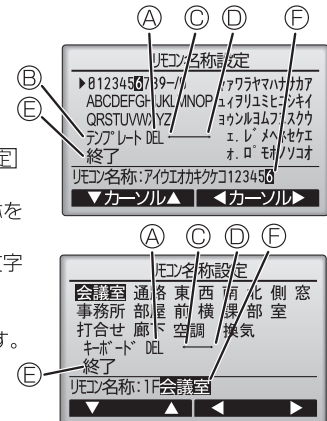
メイン画面に表示させる、リモコン名称の設定をおこないます。  
 リモコン名称は半角16文字まで入力できます。(テンプレートで  
 入力した文字は1文字あたり半角2文字分となります。)



【操作方法】

- ① [F1]~[F4] ボタンにて文字を選択し、[決定]ボタンで1文字ずつ決定します。
- ② 決定した文字を消去する場合は消去したい文字にカーソルを合わせて「DEL」(A)を選択し[決定]ボタンを押します。
- ③ 「テンプレート」(B)を選択して [決定] ボタンを押すと、テンプレートを選択してリモコン名称を入力できます。(テンプレートは変更できません。)
- ④ 「←」(C) 「→」(D) を選択すると、リモコン名称の文字入力カーソル (E) の文字が対象となり文字消去、変更ができます。

- ⑤ 入力完了したら、「終了」(E)を選択します。[決定] ボタンを押してリモコン名称を決定します。

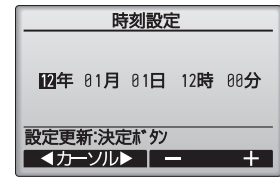


(3) 時刻設定

【操作方法】

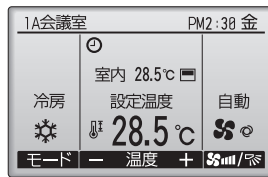
- ① [F1] [F2] ボタンで変更する項目に移動します。
- ② [F3] [F4] ボタンにて、年月日時分を変更し、[決定] ボタンで設定更新します。  
 設定更新したデータは、メイン画面の時刻表示に反映されます。

**お知らせ** 「時刻表示・週間スケジュール・タイマー動作・異常などの履歴」に必要なため、初めてご使用になるときや長期間ご使用にならなかったときは必ず設定してください。



(4) メイン画面表示設定

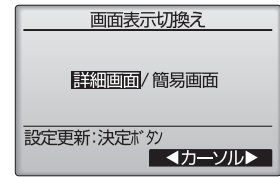
[F3] [F4] ボタンにてメイン画面表示を設定します。(工場出荷時は詳細画面です。)



詳細画面 (例)



簡易画面 (例)



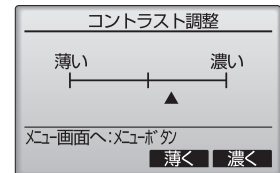
**お知らせ** 本設定によりメインメニュー画面など、他の画面は変わりません。  
 簡易画面では「タイマー、スケジュールなどの(制御) 状態を示すアイコン」や「風向・ルーバー・換気・室内温度」が表示されません。

(5) コントラスト調整

【操作方法】

[F3] [F4] ボタンにてリモコンの液晶表示のコントラストを調整します。現在の設定が ▲で示されます。

**お知らせ** 据付位置や照明によって表示が見えにくい場合、コントラスト調整することにより改善する場合があります。  
 コントラスト調整により全方向から見えやすくすることはできません。



(6) リモコン表示設定

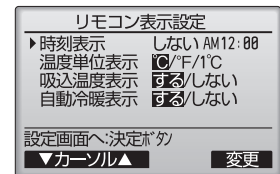
リモコンの表示に関する各項目について、必要に応じ設定をおこないます。  
 各項目を設定後、[決定] ボタンにて設定更新します。

①時刻表示

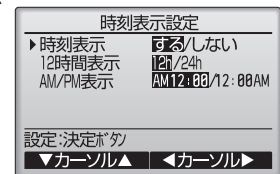
【操作方法】

- ・リモコン表示設定画面の「時刻表示」にて [F4] (変更) ボタンを押すと、時刻表示設定画面が表示されます。
- ・ [F1]~[F4] ボタンにより、メイン画面に表示する時刻表示の有無、時刻表示形式を選択します。
- ・ [決定] ボタンにより設定を更新します。(工場出荷時は「表示する/AM12:00表示」です。)

- 時刻表示 : ・する (メイン画面に時刻表示します)  
 ・しない (メイン画面に時刻表示しません)
- 12時間表示 : ・24h (24時間表示) ・12h (12時間表示)
- AM/PM表示 (12時間表示の時のみ有効となります) : ・AM12:00 (時刻の前にAM/PM表示)  
 ・12:00AM (時刻の後にAM/PM表示)



リモコン表示設定画面



**お知らせ** 12時間表示形式、12時間/24時間表示はタイマー、スケジュールなどの設定表示にも反映されます。  
 12時間表示、24時間表示それぞれの表示例は以下の通りです。  
 12時間表示: AM12:00 ~ AM1:00 ~ PM12:00 ~ PM1:00 ~ PM11:59  
 24時間表示: 0:00 ~ 1:00 ~ 12:00 ~ 13:00 ~ 23:59

②温度単位表示

【操作方法】

リモコン表示設定画面の、「温度単位表示」にカーソルを合わせ、**[F3]****[F4]** ボタンにて設定します。  
(工場出荷時は摂氏(°C)です。)

- ・ °C : 温度表示単位を摂氏表示にします。  
室内ユニットの種類により表示単位を0.5°Cまたは1°C単位で表示します。
- ・ °F : 温度表示単位を華氏表示にします。
- ・ 1°C : 温度表示単位を摂氏表示(1°C単位)にします。従リモコンの場合には本項目は表示されません。



③吸込温度の温度表示

【操作方法】

リモコン表示設定画面の、「吸込温度表示」にカーソルを合わせ、**[F3]****[F4]** ボタンにて設定します。  
(工場出荷時は「する」です。)

- ・ する : メイン画面に室内温度を表示します。
- ・ しない : メイン画面に室内温度を表示しません。

**お知らせ** 「する」に設定しても簡易画面には室内温度が表示されません。

④自動冷暖表示

【操作方法】

リモコン表示設定画面の、「自動冷暖表示」にカーソルを合わせ、**[F3]****[F4]** ボタンにて設定します。  
(工場出荷時は「する」です。)

- ・ する : 自動モード運転時、「自動冷房」または「自動暖房」が表示されます。
- ・ しない : 自動モード運転時、「自動」のみが表示されます。

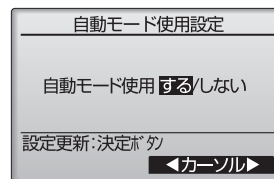
(7) 自動モード設定

【操作方法】

自動運転モード機能のある室内ユニットに接続した場合、自動モード使用、不使用を**[F3]****[F4]** ボタンにて設定します。(工場出荷時は使用「する」です。)

**[決定]** ボタンにより設定を更新します。

- ・ する : 運転モード選択時に自動モードを表示します。
- ・ しない : 運転モード選択時に自動モードを表示しません。



(8) 管理者用パスワード登録

【操作方法】

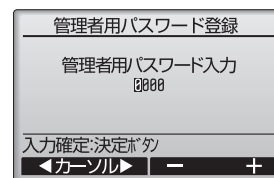
①最初に現在設定されている管理者用のパスワード(数字4桁)を入力します。

**[F1]****[F2]** ボタンで桁を選択し、**[F3]****[F4]** ボタンにて0~9の数字を設定します。

②4桁のパスワードを入力後、**[決定]** ボタンを押します。

**お願い** 管理者用パスワードの初期値は「0000」です。管理者以外の方が設定変更しないよう、必要に応じパスワードを変更してください。  
パスワードは必要な方が分かるよう適切に管理してください。

**お知らせ** 管理者パスワードを忘れてしまった場合、管理者用パスワード登録画面にて**[F1]****[F2]** ボタンを同時に3秒連続押しすると、パスワードを「0000」に初期化できます。



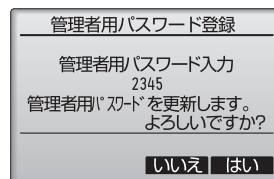
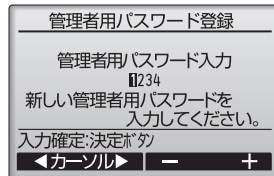
③パスワードが一致すると新規パスワード入力画面になります。

同じ要領で新しい管理者用パスワードを設定し、**[決定]** ボタンを押します。

④パスワード更新確認画面が表示されますので、**[F4]** (はい) ボタンにて更新します。

取り消す場合は**[F3]** (いいえ) ボタンを押します。

**お知らせ** 管理者用パスワードは下記項目の設定時に必要となります。  
・タイマー設定      ・週間スケジュール設定      ・室外サイレントモード設定  
・制限設定      ・省エネ設定  
各設定の詳細は本リモコンの取扱説明書を参照してください。



WT06566X01

## 5. サービスメニュー〈サービス用パスワードが必要です〉

メイン画面から、「メインメニュー」→「サービス」より各種サービスメニューでの設定、操作を行います。

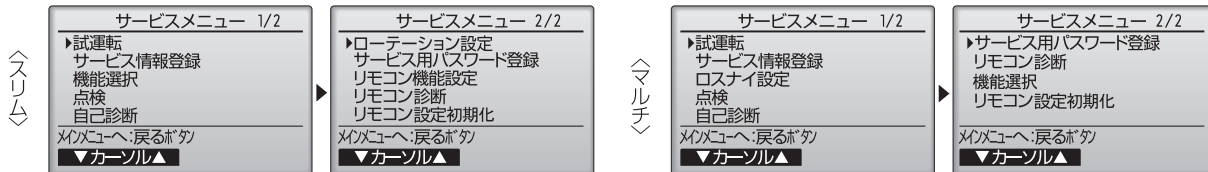
サービスメニューを選択するとパスワード入力画面が表示されます。  
 現在設定されているサービス用のパスワード（数字4桁）を入力します。  
**[F1]** **[F2]** ボタンで桁を選択し、**[F3]** **[F4]** ボタンにて0~9の数字を設定します。  
 4桁のパスワードを入力後、**[決定]** ボタンを押します。

**お願い** サービス用パスワードの初期値は「9999」です。管理者以外の方が設定変更しないよう、必要に応じパスワードを変更してください。  
 パスワードは必要な方が分かるよう適切に管理してください。

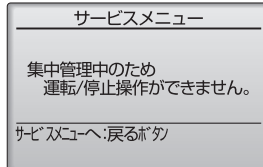
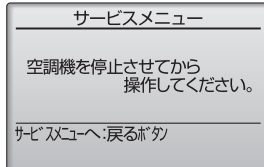
**お知らせ** サービス用パスワードを忘れてしまった場合、サービス用パスワード入力画面にて **[F1]** **[F2]** ボタンを同時に3秒連続押しするとパスワードを「9999」に初期化できます。



パスワードが一致すると、サービスメニューが表示されます。  
 接続されている室内ユニットの種類（マルチエアコンまたはスリムエアコン）により、表示されるメニューが異なります。



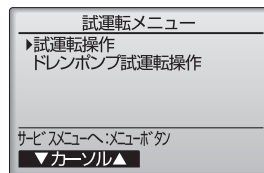
**お知らせ** サービスメニューの項目によっては空調機を停止させる必要があります。  
 また、集中コントロールから集中管理中は操作できない場合があります。



(1) 試運転（マルチ/スリム共通）  
 サービスメニューにて「試運転」を選択すると、試運転メニュー画面が表示されます。

- ・試運転操作：試運転をおこないます。
- ・ドレンポンプ試運転操作：室内ユニットに搭載しているドレンポンプの試運転を行います。試運転に対応している室内ユニットに対してのみ有効です。

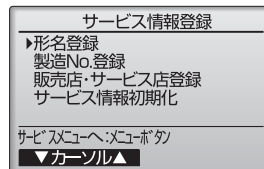
**お知らせ** 試運転の詳細については室内ユニットの据付工事説明書の「試運転」項目を参照してください。



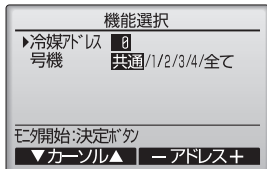
(2) サービス情報登録（マルチ/スリム共通）  
 サービスメニューにて「サービス情報登録」を選択すると、サービス情報登録画面が表示されます。  
 操作方法の詳細については室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。

**お知らせ** サービス情報登録メニューでは下記の設定が行えます。

- ・形名登録  
 室外ユニット、室内ユニットの形名、製造番号を登録します。登録した内容は異常情報画面に表示されます。形名は半角18文字、製造番号は半角8文字まで入力できます。
- ・販売店・サービス店登録  
 販売店名、サービス店名および電話番号を登録します。登録した内容は異常情報画面に表示されます。店名は半角10文字、電話番号は半角13文字まで入力できます。
- ・サービス情報初期化  
 形名登録内容、または販売店・サービス店登録を選択し、登録内容を全て初期化します。



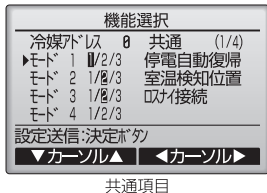
(3) ① 機能選択（スリム）  
 リモコンから必要に応じ各室内ユニットの機能を設定します。  
 サービスメニューにて「機能選択」を選択すると、機能選択画面が表示されます。



### 【操作方法】

①最初に**[F1]** ~ **[F4]** ボタンにて接続されている室内ユニットの冷媒アドレス・号機を設定し **[決定]** ボタンにて現在の設定を表示確認します。対象号機は表1の通り機能選択モードに準じて選択してください。

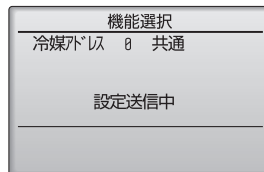
②室内ユニットからのデータ収集が完了すると、現在の設定番号が反転して表示されます。反転表示が無いモードは機能が無いことを表しています。  
 号機で指定した共通・号機によりモニタ結果画面が異なります。



③ **[F1]** **[F2]** ボタンにてモード番号を選択し、**[F3]** **[F4]** ボタンにて設定番号を変更します。



④変更する全てのモード番号の設定が完了したら、**[決定]** ボタンを押します。  
 リモコンから室内ユニットへ設定内容を送信します。



⑤正常に通信が完了すると、最初の機能選択画面に戻ります。

お願い ・スリムエアコンで変更が必要な場合のみ設定してください。  
 ・表1は代表的なモード番号の内容です。室内ユニットの出荷設定内容・モード番号・設定番号についての詳細は室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。  
 ・工事完了後、機能選択により室内ユニットの機能を変更した場合は、必ず全設定内容を別紙に記録するなど、設定状態を管理してください。

表1.機能選択内容

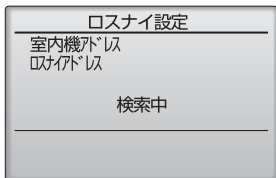
モードNo.	モード	設定内容	設定番号	対象号機
01	停電自動復帰	無し	1	号機「共通」を選択します。 全室内ユニットに対して設定を行う項目です。
		有り(電源回復後、約4分間の待機が必要です)	2	
02	室温検知位置	同時運転室内ユニット平均	1	
		リモコン接続室内ユニット固定	2	
		リモコン内蔵センサー	3	
03	ロスナイ接続	接続無し	1	
		接続有り(室内ユニット外気取入れ無し)	2	
		接続有り(室内ユニット外気取入れ有り)	3	
16	加湿器制御切替	定時	1	
		常時	2	
17	霜取制御切替	標準	1	
		北陸仕様	2	
07	フィルターサイン	100時間	1	号機「1~4、全て」を選択して設定します。  各室内ユニットに対して設定を行う項目です。 ・「1~4」号機を選択した場合は、同時ツイン・同時トリプル・同時フォーの各室内ユニットごとに設定します。 ・「全て」を選択した場合は、同時ツイン・同時トリプル・同時フォーの各室内ユニット全て同一に設定します。
		2500時間	2	
		表示無し	3	
08	風量	静音(または標準)	1	
		標準(または 高天井①)	2	
		高天井(または 高天井②)	3	
09	吹き出し口	4方向	1	
		3方向	2	
		2方向	3	
10	オプション組込 (高性能フィルター)	無し	1	
		有り	2	

- (3) 一2 機能選択 (マルチ) 室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。
- (3) 一3 機能選択 (外気処理) 外気処理ユニットの据付工事説明書を参照してください。
- (4) ロスナイ設定 (マルチのみ)  
 マルチエアコンでロスナイとの連動運転をおこなう場合のみ設定します。スリムエアコンでは設定できません。  
 リモコンが接続されている室内ユニットに対し設定 (ロスナイ登録・登録した内容の検索・登録の抹消) を行うことができます。

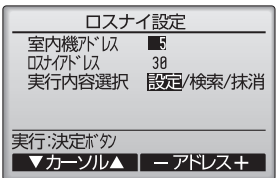
お願い ・集中コントローラが接続される場合は、集中コントローラより設定してください。  
 ・ロスナイと連動設定させる場合、必ずグループ内全ての室内ユニットのアドレスとロスナイのアドレスを連動設定してください。

【操作手順】

①サービスメニューにて「ロスナイ設定」を選択すると、自動的に現在リモコンが接続している室内ユニットに登録されているロスナイのアドレス検索をおこないます。



②検索が完了すると、現在リモコンが接続されている室内ユニットの最小アドレスと登録されているロスナイのアドレスを表示します。ロスナイが登録されていない場合は、ロスナイアドレスには「無」が表示されます。

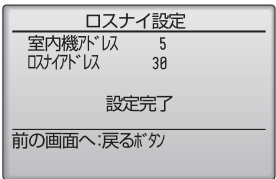
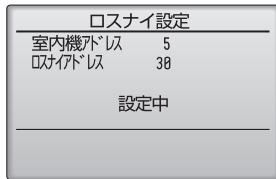


ここで設定する必要があるければ、「戻る」ボタンを押して、「サービスメニュー」に戻ります。

ロスナイを登録する場合

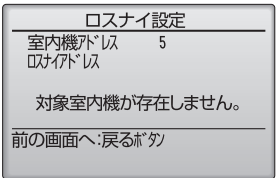
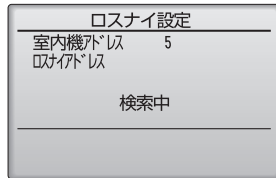
③室内ユニットのアドレスとロスナイのアドレスを [F1] ~ [F4] ボタンにて設定し、「実行内容選択」で「設定」を選択し、「決定」ボタンを押します。

「設定中」が表示され、正常に設定完了すると、「設定完了」が表示されます。



ロスナイアドレスを検索する場合

④ロスナイアドレスを検索したい場合は、リモコンが接続されている室内ユニットのアドレスを設定し、「実行内容選択」で「検索」を選択し、「決定」ボタンを押します。「検索中」が表示され、正常に設定を受信すると室内ユニットアドレスとロスナイアドレスを表示します。ロスナイが登録されていない場合は、ロスナイアドレスには「無」が表示されます。指定した室内ユニットのアドレスが存在しない場合は、「対象室内機が存在しません」を表示します。

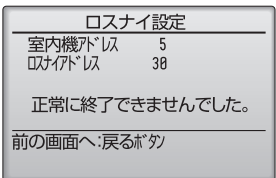
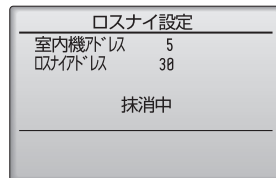


ロスナイの登録を解除する場合

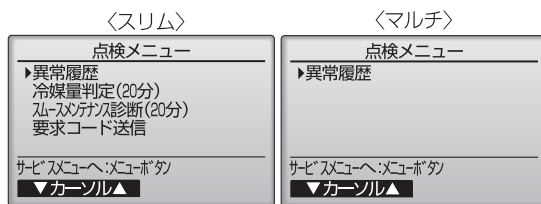
リモコンが接続されている室内ユニットとロスナイの登録設定を解除する場合に使用します。

⑤室内ユニットのアドレスとロスナイのアドレスを [F1] ~ [F4] ボタンにて設定し、「実行内容選択」で「抹消」を選択し、「決定」ボタンを押します。

「抹消中」が表示され、正常に解除が完了すると検索結果画面に戻ります。指定した室内ユニットのアドレスが存在しない場合は、「対象室内機が存在しません」を表示します。解除が正常におこなわれなかった場合は、「正常に終了できませんでした」を表示します。



- (5) 点検  
 サービスメニューにて「点検」を選択すると、点検メニュー画面が表示されます。  
 接続されている室内ユニットがマルチエアコンがスリムエアコンかにより、表示されるメニューが異なります。



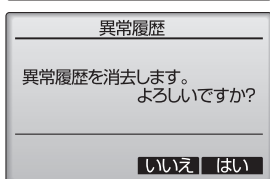
- ①異常履歴  
 点検メニューにて「異常履歴」を選択し、**[決定]**ボタンを押すと異常履歴を最大16件表示します。

各ページに4件ずつ表示され、1/4ページの先頭の表示が最新の異常履歴となります。

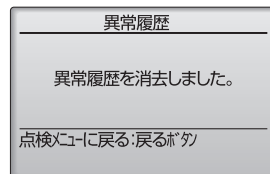


- 【異常履歴消去】  
 異常履歴が表示されている画面で**[F4]**(消去) ボタンを押すと、異常履歴消去の確認画面が表示されます。

**[F4]**(はい) ボタンを押します。



「異常履歴を消去しました」が表示されます。  
**[戻る]** ボタンを押して、点検メニュー画面に戻ります。

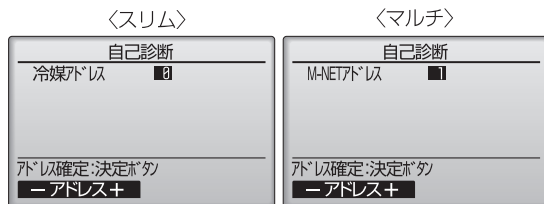


- ②他の点検メニュー項目(スリムのみ)  
 点検メニューでは、異常履歴の他に以下の項目があります。  
 ・冷媒量判定  
 ・スムーズメンテナ診断  
 ・要求コード送信  
 これらの項目はスリムエアコン専用です。詳細については室内ユニット据付工事説明書を参照してください。

- (6) 自己診断  
 リモコンにて各ユニットの異常履歴を検索します。

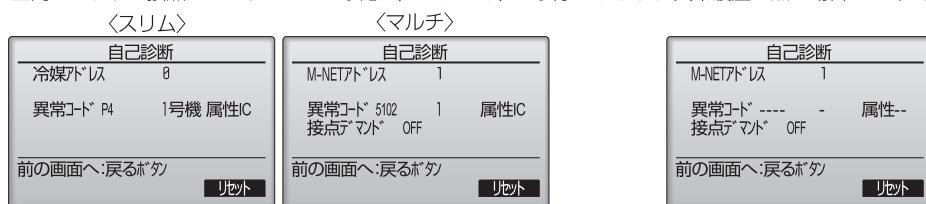
【操作手順】

- ①サービスメニューにて「自己診断」を選択し、**[決定]**ボタンを押すと自己診断画面を表示します。



- ②**[F1]****[F2]**ボタンにて冷媒アドレス(スリムの場合)、またはM-NETアドレス(マルチの場合)を設定し、**[決定]**ボタンを押します。

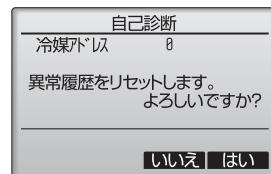
- ③異常コード・号機・属性・室内ユニットの接点デマンドON/OFF状態(マルチのみ)が表示されます。異常履歴が無い場合は、「-」が表示されます。



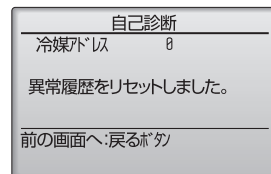
異常履歴が無い場合の画面例

【異常履歴リセット】

- ①異常履歴表示中に**[F4]**(リセット) ボタンを押すと確認画面が表示されます。



- ②確認画面にて**[F4]**(はい) ボタンを押すと室内ユニットの異常履歴を消去します。  
 消去できなかった場合は「正常に終了できませんでした。」ユニットから応答が無い場合は「対象室内ユニットが存在しません。」を表示します。



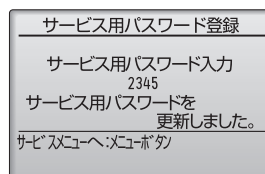
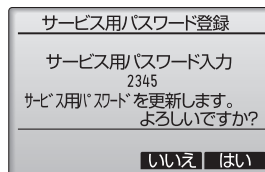
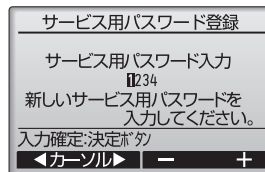


(7) サービス用パスワード登録

サービスメニューの操作をおこなうためのパスワードを変更します。

【操作手順】

- ① サービスメニューにて「サービス用パスワード登録」を選択し、**[決定]** ボタンを押すと新規パスワード登録画面を表示します。
- ② **[F1]** **[F2]** ボタンで桁を選択し、**[F3]** **[F4]** ボタンにて0~9の数字を設定します。
- ③ 4桁のパスワードを入力後、**[決定]** ボタンを押します。
- ④ パスワード更新確認画面が表示されますので、**[F4]** (はい) ボタンにて更新します。取り消す場合は **[F3]** (いいえ) ボタンを押します。



⑤ パスワード更新の場合は、更新完了画面が表示されます。

⑥ **[メニュー]** ボタンにてサービスメニューへまたは **[戻る]** ボタンで「サービス用パスワード登録画面」に戻ります。

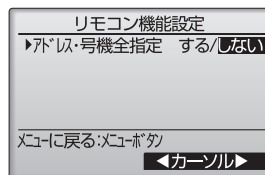
(8) リモコン機能設定 (スリムのみ)

以下の時、本設定を行ってください。

- ・ 冷媒アドレス・号機を指定する画面で、実際に接続されている室内ユニットのアドレス・号機が表示されないとき。
- ・ メンテナンスメニュー画面で“無”が表示されている項目に対して操作を行いたいとき。

【操作手順】

- ① サービスメニューにて「リモコン機能設定」を選択し、**[決定]** ボタンを押すとリモコン機能設定画面を表示します。
  - ② アドレスおよび号機の全指定「する/しない」を **[F3]** **[F4]** ボタンで選択します。
  - ③ 選択後、**[メニュー]** ボタンでサービスメニュー画面に戻ります。(工場出荷時は「しない」です。)
- ・ する：実際に接続されているユニットに無関係に全アドレス・全号機への設定操作が行えます。
  - ・ しない：実際に接続されているユニットのアドレス・号機のみに対し設定操作が行えます。



(9) リモコン設定初期化

リモコンの取扱説明書を参照ください。

## 6. リモコン診断

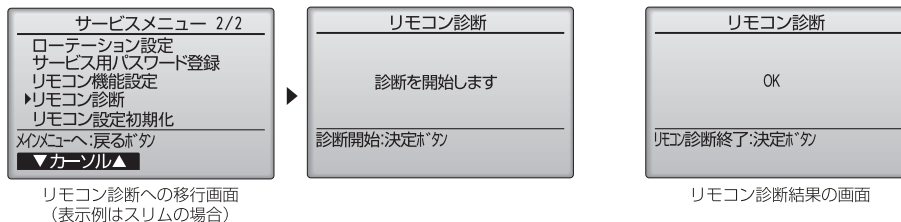
リモコンからの操作がきかない場合、本機能によりリモコン診断を行ってください。

(1) まずはリモコン表示の有無を確認してください。(野線含む)

リモコンに正常な電圧 (DC8.5~12V) が印加されていない場合、リモコンには何も表示されません。この場合は、リモコン配線、室内ユニットを点検してください。

【操作手順】

- ① サービスメニューにて「リモコン診断」を選択し、**[決定]** ボタンを押すとリモコン診断を開始し、結果を表示します。リモコン診断を行わない時は、**[メニュー]** または **[戻る]** ボタンを押すと、リモコン診断メニューから抜けることができます。この時、リモコンは再立上げを行いません。



- OK : リモコンに問題はありません。他の原因を調査してください。
- E3、6832 : 伝送線にノイズがのっている、あるいは室内ユニット、他のリモコンの故障が考えられます。伝送路、他のコントローラを調査してください。
- NG (ALL0、ALL1) : リモコン送受信回路不良です。リモコンの交換が必要です。
- ERC (データエラー数) : データエラー数とはリモコンの送信データのビット数と実際に伝送路に送信されたビット数の差を示します。この場合、ノイズなどの影響で送信データが乱れています。伝送路を調査してください。

② リモコン診断結果表示後、**[決定]** ボタンを押すとリモコン診断を終了し、自動的に再立上げが行われます。

表 2. 機能選択内容

- ・ 各室内ユニット毎に対して個別に設定を行う項目です。
  - ・ 次項『操作手順』の"号機"選択時に、下記を選択して設定します。
    - ・ 単独システム(室外1台・室内1台)の場合……………対象号機は"01"号機を設定
    - ・ ツイン、トリプル、フォーのシステム(室外1台・室内複数)の場合……………設定したい対象号機"01~04"のいずれか選択
    - ・ 全ての室内ユニットを同一内容に一括設定したい場合は、下記選択でも設定可能です。
- [
 MA スマートリモコン(PAR-30,31,32,33MA)の場合……………"全て"  
 ワイヤードリモコンの場合(PAR-30,31,32,33MA以外)の場合……………"AL"  
 ワイヤレスリモコンの場合……………"07"

機能選択を行わない場合は下記のような設定となります。各機種種の初期設定(●印は初期設定、－はその機能が無いことを示す。)  
 ※室内または室外の何れか1台のみの基板交換時は、機能選択バックアップ機能により交換前の設定内容を記憶している場合がありますので、下記の初期設定内容と異なることがあります。

モード	設定内容	モード番号	設定番号	初期設定状態(工場出荷時)						-: 設定不可の項目	
				4方向加付			2方向加付	1方向加付	天井ビルトイン		
				PL-ZRP-BA7	PL-ERP-BA7	PL-RP-JA7 (3バリエーション)	PL-RP-LA7	PM-RP-FA7	PD-RP-FA7 ~80形 112形~		
フィルタ-サイン表示	ファン運転積算100時間	07	1	●	●	●	●	●	●	●	
	ファン運転積算2500時間		2	●	●	●	●	●	●		
	表示無し		3	●	●	●	●	●	●		
フィルタ-自動清掃 ユニット接続時 ダストボックス満杯表示	清掃回数300回またはファン運転積算3000時間	07	1	●	●	●	●	●	●	●	
	清掃回数1000回またはファン運転積算10000時間		2	●	●	●	●	●	●		
	清掃回数1500回またはファン運転積算15000時間		3	●	●	●	●	●	●		
風量 ※1	静音(低天井)	08	1	●	●	●	●	●	●	●	
	標準		2	●	●	●	●	●	●		
	高天井		3	●	●	●	●	●	●		
吹出し口数	カ1 4方向	09	1	●	●	●	●	●	●	●	
	カ2 3方向		2	●	●	●	●	●	●		
	カ3 2方向		3	●	●	●	●	●	●		
オプション組込 ※1 (高性能フィルタ等) 上下ペーン設定	無し	10	1	●	●	●	●	●	●	●	
	有り		2	●	●	●	●	●	●		
	ペーン無し		3	●	●	●	●	●	●		
(人感)ムーブアイ 取付位置	取付位置① ※3	12	1	●	●	●	●	●	●	●	
	取付位置② ※3		2	●	●	●	●	●	●		
	標準取付位置 ※3		3	●	●	●	●	●	●		
加湿器組込み	無し	13	1	●	●	●	●	●	●	●	
	有り		2	●	●	●	●	●	●		
	無し		3	●	●	●	●	●	●		
暖房-冷風防止 ペーン	低め(24~28℃)	14	1	●	●	●	●	●	●	●	
	標準(28~32℃)		2	●	●	●	●	●	●		
	高め(35~38℃)		3	●	●	●	●	●	●		
スイング機能	スイング無し(1方向加付の場合はスイング有り 暖房フェースイグ無効)	23	1	●	●	●	●	●	●	●	
	スイング有り(1方向加付の場合はスイング有り 暖房フェースイグ有効)		2	●	●	●	●	●	●		
	スイング無し(2方向加付の場合はスイング有り 暖房フェースイグ有効)		3	●	●	●	●	●	●		
暖房時設定温度 4℃アップ ※4	有効	24	1	●	●	●	●	●	●	●	
	無効		2	●	●	●	●	●	●		
	微風		3	●	●	●	●	●	●		
暖房サーモOFF時 風量	停止 ※5	25	1	●	●	●	●	●	●	●	
	設定値		2	●	●	●	●	●	●		
	設定値		3	●	●	●	●	●	●		
人感ムーブアイ 天井高さ	低天井	26	1	●	●	●	●	●	●	●	
	標準		2	●	●	●	●	●	●		
	高天井		3	●	●	●	●	●	●		
冷房サーモOFF時 風量	設定値	27	1	●	●	●	●	●	●	●	
	停止		2	●	●	●	●	●	●		
	設定値		3	●	●	●	●	●	●		
配管温度異常(P8) 検知	有効	28	1	●	●	●	●	●	●	●	
	無効		2	●	●	●	●	●	●		
	無効		3	●	●	●	●	●	●		

モード	設定内容	モード番号	設定番号	初期設定状態(工場出荷時)						-: 設定不可の項目		
				天井			天吊			壁掛け	床置	
				PE-RP-CA7	PE-RP-DA7	PE-RP-BA7	PC-RP-KA(L)7	PC-RP-HA7 (厨房用)	PC-RP-BA7 PC-RP-CA7	PK-RP-KA7	PS-RP-KA7 PS-RP-GA7	PF-RP-BA7
フィルタ-サイン表示	ファン運転積算100時間	07	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	ファン運転積算2500時間		2	●	●	●	●	●	●	●		
	表示無し		3	●	●	●	●	●	●	●		
フィルタ-自動清掃 ユニット接続時 ダストボックス満杯表示	清掃回数300回またはファン運転積算3000時間	07	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	清掃回数1000回またはファン運転積算10000時間		2	●	●	●	●	●	●	●		
	清掃回数1500回またはファン運転積算15000時間		3	●	●	●	●	●	●	●		
風量 ※1	静音(低天井)	08	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	標準		2	●	●	●	●	●	●	●		
	高天井		3	●	●	●	●	●	●	●		
吹出し口数	1方向(下吹き)	09	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	1方向(前吹き)		2	●	●	●	●	●	●	●		
	2方向		3	●	●	●	●	●	●	●		
オプション組込 (高性能フィルタ等) 上下ペーン設定	無し	10	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	有り		2	●	●	●	●	●	●	●		
	ペーン無し		3	●	●	●	●	●	●	●		
(人感)ムーブアイ 取付位置	取付位置① ※3	12	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	取付位置② ※3		2	●	●	●	●	●	●	●		
	標準取付位置 ※3		3	●	●	●	●	●	●	●		
加湿器組込み	無し	13	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	有り		2	●	●	●	●	●	●	●		
	無し		3	●	●	●	●	●	●	●		
暖房-冷風防止 ペーン	低め(24~28℃)	14	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	標準(28~32℃)		2	●	●	●	●	●	●	●		
	高め(35~38℃)		3	●	●	●	●	●	●	●		
スイング機能	暖房時フェースイグ無し	23	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	暖房時フェースイグ有り		2	●	●	●	●	●	●	●		
	暖房時フェースイグ無し		3	●	●	●	●	●	●	●		
暖房時設定温度 4℃アップ ※4	有効	24	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	無効		2	●	●	●	●	●	●	●		
	微風		3	●	●	●	●	●	●	●		
暖房サーモOFF時 風量	停止 ※5	25	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	設定値		2	●	●	●	●	●	●	●		
	設定値		3	●	●	●	●	●	●	●		
人感ムーブアイ 天井高さ	低天井	26	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	標準		2	●	●	●	●	●	●	●		
	高天井		3	●	●	●	●	●	●	●		
冷房サーモOFF時 風量	設定値	27	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	停止		2	●	●	●	●	●	●	●		
	設定値		3	●	●	●	●	●	●	●		
配管温度異常(P8) 検知	有効	28	1	●	●	●	●	●	●	●	●	
	無効		2	●	●	●	●	●	●	●		
	無効		3	●	●	●	●	●	●	●		

※1 PD-RP40~160FA7形の場合は機外静圧切換となります。詳細は室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。  
 ※2 PM-RP-FA形で別売前吹き出しグリルを使用時に設定してください。  
 ※3 (人感)ムーブアイパネルに同梱の据付説明書を参照ください。  
 ※4 PK-RP-KA7形のみ補正温度「2deg」となります。  
 ※5 熱ごもりにより、サーモ判定のスレが予想されますので、本設定にする場合は室温温度検知位置を「リモコン内感センサー」へ変更、または別売「温度センサー」を使用して、室温検知を適切な場所へ変更することを推奨します。